京城日報
夕刊　一月七日（木）
京城府大和町一丁目　發行所　京城日報社
賣捌所　京城府明治町小唄坂　岡村介石

共同行爲交渉 英米佛間に進行
「日本は滿洲に何を求む」が目下討議中の議題

【パリ六日發電聯合】當地官邊より傳へらるゝ所に依ればフランス政府は滿洲問題に關して共同行爲を執る爲に英米兩國政府と交渉を繼續中であると、而して日本が滿洲に於て何を要求してゐるかを明瞭にするよう日本に對して要求する案が目下討議中である

米國々務長官 近く重大聲明發表
英米佛三國共同行爲 協議を裏書く行動

【ワシントン六日發電】確かなる筋より傳へらるゝ所に依れば米國務長官スチムソン氏は近く米國の對東洋政策について重大なる聲明を發表する筈であると、而して當地ではスチムソン長官が英佛兩國大使と極東の情勢に關し更に共同的行爲を執ることにつき協議したことは同氏が其の一般情勢について聲明を發することと關係あるものと見てゐる、國務省は日本軍の錦州を越えて支那內地方面へ進出しつゝある旨の公式報道に接し當局では斯る行動を憂慮の眼を以つて見てゐる、加へて英米佛三國大使は日本の滿洲に於ける要求に關し日本政府に報告を求める筈

佛の注意と 我外務省 毅然否定す

【パリ六日發電】佛國外務省が駐日大使マルテル氏をして日本政府に對し友誼的注意を與へしめたとの報道に關し、本日當の外務省では斯る外交的措置に出た覺なしと之れを全然否定し、更に次の聯盟理事會で開かれ且支那調査委員會が組織した後でなければフランスが日本政府に如何なる目的を抗議するか明瞭でないと言明した

日本政府に 要求を提出
米領事々件に關し スチムソン氏語る

【ワシントン六日發電】奉天における米國領事チェムバーレン氏が日本兵士に毆打された事件に關し本日國務長官スチムソン氏は左の如く語った

昨日出淵大使が來訪され遺憾の意を表されたが、これはチェムバーレン氏に對する三名の日本兵士の暴行に就て日本政府の陳謝の意を表されたものと思ふ、併し余は更に右に關して日本政府に要求を提出する積りである

「友誼的注意」 三國の報告要求
佛外務省の聲明

【パリ六日發電】フランス外務省は本日左の如き聲明を爲した

本省は駐日佛蘭西大使マルテルに訓電して日本政府に對し一九〇五年に締結された日佛平和條約に照らして友誼的注意を與へしめた、同時に佛蘭西、英米…

錦縣知事司令部に室師團長を訪問

鐵嶺城を— 兵匪全く占領
今曉蜂起して大荒れ

【鐵嶺七日發至急報】今曉四時十分滿鐵線鐵嶺（奉天の北方四十四哩）に數百名の兵匪來襲し城內公安局及び軍局を襲擊し公安隊全部を武裝解除し、次いで各官廳を襲擊占領し鐵嶺城を完全に占領した

囚人全部を釋放
監獄を破壞して放火

【鐵嶺七日發至急報】六日午前六時廿分兵匪は監獄を破壞し囚人全部を釋放して監獄に放火せる爲め目下盛んに燃えつゝある、囚人は兵匪と一緒になって城內を掠奪しつゝあるもの如く城內には銃聲絕えず

附屬地に盛に發砲
我軍應じて激戰

【鐵嶺七日發至急報】今曉鐵嶺城を占領した兵匪は更に附屬地に進擊し來り大手町より附屬地に向つて盛んに發砲するにより鐵嶺守備の我が步兵、工兵各一個○隊及び警官隊は直ちに出動全力を擧げて應戰目下激戰中だが、我が郡山巡査は敵彈に當り重傷を受けた

自警團召集

【鐵嶺七日發至急報】我守備隊及び警官隊は全力を擧げて附屬地の警備に當つてゐるが兵力不足なる爲め午前五時三十分自警團も召集された

依田旅團益進擊
中島聯隊義州占領

【朝鮮軍司令部發表】依田旅團主力は五日夕綏中に入り六日更に一部をもつて西進殘敵を追擊中、五日義州に敗殘兵六百名及び公安隊を掃蕩して退却せしめたので中島聯隊長は〇大隊をしてこれを掃蕩せしめ午後六時義州を占領し、中島聯隊長は錦州警備のため聯隊殘余部隊を率ひて五日夜半錦州を出發した

新滿蒙建設問題 近く具體化すか
板垣關東軍參謀の招電上京と 南大將の歸京で

【東京電報】陸軍中央部の招電で目下上京中の關東軍高級參謀板垣征四郎大佐は七日午後又は八日午前着京、陸軍首腦部と滿蒙問題今後の對策建設方針等につき重要協議を遂ぐる筈だが、同參謀は從來の此の種問題の主任者として現實に當り研究を遂げて來たので同參謀と陸軍中央部との打合せ協議の結果は相當注目に値すべく、一兩日中に朝鮮より歸京する南大將の報告に依りいよ〳〵具體的問題化するものと期待されてゐる

板垣參謀大佐 招電で入京
閑院總長宮殿下に 種々御報告申上ぐ

【東京電報】陸軍中央部の招電に接した關東軍參謀板垣征四郎大佐は七日午前十一時羽田着飛行機で入京、午後二時參謀本部に登廳、閑院總長宮殿下に拜謁仰付られ一、關東軍の作戰狀況 二、滿蒙新政權運動 三、…解決方法 四、在滿…等に就き御報告申上げた、今後の對滿政策は陸軍、外務間に完全に一致しつゝあるので近く政策決定の上閣議を經て本庄關東軍司令官に指示する筈

外相就任の 芳澤駐佛大使
十一日朝九時四十分 京城通過東上の筈

芳澤駐佛大使はシベリア經由歸朝の途九日長春發、奉天に一泊して十日午後二時二十五分發第八列車で十一日朝九時四十分京城通過東上のはずである

軍縮會議隨員
建川少佐等三人 七日夕通過

軍縮會議に開催の軍縮會議全權隨員建川少佐、山田砲兵少佐、原田…の三氏は七日夕七時着列車で京城通過北行のはずである

倉知鐵吉氏
六日夜入城 總督と會見

貴族院議員倉知鐵吉氏は昨六日夜九州旅行を終へて入城、直ちに朝鮮ホテルに投じたが、氏の今回の…

關東長官後任 山岡氏に內定
政府は既に內奏 今明中に親任式

【東京電報】關東長官の後任は犬養首相の希望で藥相其の他關係閣僚の意見を徵して詮衡中だつたが、六日山岡萬之助氏に內定を見たので政府は直ちに內奏其の手續を執り、今日中に宮中の御都合を伺つた上左の如く親任式を擧行せらるゝ筈（寫眞は山岡氏）

任關東長官　貴族院議員　山岡萬之助

和戰の備へ
民政黨幹部會 八日に繰上げ開會

【東京電報】民政黨は議會解散の場合の爲め特に定例日を繰上げて八日初幹部會を開く事になつたが、同黨としては大體解散を覺悟すべきであるが政府の出處如何に依つては必ずしも不信任案提出其の他積極的行動に出づる必要なしとの意見が多數を占めてゐるので總務和戰兩樣の準備を整へることになるものと思はれる、尙議會解散に備へる爲にその旗印となる新政策樹立についても意見の交換をなす筈だが、之れは特に委員を設けて審議せしむる事にならう

村上理事歸連

江口滿鐵總裁、村上理事一行四名は鐵道局との重要交渉を終了したので、今七日午前八時半京城發列車にて大連に歸任した

預金部の 糊塗策
濫用との非難

【東京電報】藏相は弗貨問題善後措置に關し大藏省預金部は六日の運用委員會で預金部所有外國證券中佛貨公債等額二千六百五十七萬圓を市場價格を以つて將來買戻すことを條件として正金に賣却することを決定したが之れを以つて正金は一、期限到來せる二千萬圓の決濟資金に充當し正貨現送を防止するに依つて當面は糊塗されるが右は預金部資金の政策的濫用なるのみならず爲替委員の反對を招くものとして預金部の處置は非難されてゐる

弗貨善後協議 意見纏らず
昨日の藏相官邸會議

【東京電報】正金弗貨決濟未決問題に關する善後措置協議會は六日午後四時半藏相官邸に開會、正金が今後海外借入金一億五千萬圓の返濟により生ずべき數千萬圓の損失處置につき一、正貨現送を避くべき事、二の二點は政府の方針なるため其の他の方法に依り解決しないと提議したが、正金當局は正金にその損失を負擔せしめらるゝ時は莫大な損失を蒙り對外信用を維持することは出來ないと抗議し、又日銀側…

安藤大佐一行
けさ京城通過

滿洲視察中であつた陸軍省安藤大佐、參謀本部東條大佐一行五名は今七日午前十時京城驛通過新義州より…

汪精衞 聲明書發表
決心を示す

【上海六日發電】入院中の汪精衞は本日左の如き聲明書を發表した

予は病氣恢復次第南京に赴き國難に處するため努力するが政府の首腦者として蔣介石、胡漢民が來京するまで其の事務を執り得る、最近報道される如く各省が各々獨立するとの噂は全く信じ得られぬが、若し其の計畫ありとせば予は全力を以て其の計畫打破に努める決心である

本府異動（六日附）

任本府道視學官（七等）（慶北）本府屬 庄村秀雄
任本府屬 平安北道在勤を命ず 上野…
任本府看守長 大邱刑務所在勤を命ず
任本府典獄補（七等）（海州）看守長 松井…
任本府技師 仁川稅關在勤を命ず
任本府理事官（七等） 京畿道在勤を命ず
任本府理事官（七等）（黃海）本府屬 野村…

京日春秋

◇奉天では、アメリカの外交官と我が警戒兵との間に、何か行き違ひがあつて、小ぜりあひが演ぜられたやうである。此種の衝突は多く夜間に惹き起され易い。手落ち目こぼしがあつてはならぬと一心に警戒してゐる身としては、その警戒線を突破せんとする者に對し、一樣に先づ不審を持つのが當り前である。

◇その場合に咎められた者が、素直に怪しまるべき者でないことを述べて諒解を求めさへしたら、多くの場合、何事も起らずにそれなり無事で事はすむ。ところが、自己の地位若くは官職をかさに着て開き直り、警戒に當つてゐる者の心裡と職責を無視して頭から叱りかゝつて行くと事は面倒になる。罵り言葉に罵り言葉である、一寸の虫にも五分の魂である。人間は感情の動物である。咎められた者が開き直れば、グッと癪にさはるのが人情である。かうなると、外國の使臣も何もない。

◇くら闇は人を勇敢にもすると共に人を不安にもする。…しかし此の場合には多く人は勇敢にされる。敵を前にしての暗夜は不安である。

◇不安な心を抱いて、薄くらがりに立てば、しゆろ箒も鬼に見える。枯尾花も時に幽靈である。かゝる場合に心持が平靜である筈はない。關東大震火災の當時、東京市内でも夜間には物騷な間違ひがあつた。それはいつも自警團と往來者の間に演出された。…

使用料
規則改正著提

…水道、瓦斯、電氣…の使用料に關する…一月…より施行される…

囑託雇傭人
近く整理發表

…行政整理に伴ふ囑託以下雇傭人の整理については…

張學良の 反中央態度
出來ぬ要求を敢てし 益々露骨となる

蔣の差金
中央とう出る

錦州撤退も

憫惆的要求
廿餘名連名で 中央政府宛め

最近の間島
岡田總領事談

佛國陸相 今曉死去

【パリ七日發電】フランス陸相マジノ氏は今曉死去した、享年五十五歲

鐵道局辭令（四日附）

人

會

航空往來

あすの天氣（8）

暴風警報

無線と實驗 新年號 大附錄 短波長特輯號
特別大附錄 私設無線局名錄
最新刊・大好評・川野義雄著 エリミネーター受信機の設計と組立
國際園藝 新年號 美しい園藝の寫眞滿載
園藝年鑑 大好評・重版

一線に立つ 密偵の苦心
平壌 田中中尉の話
錦州にて 佐藤特派員

今回の錦州事變で忘れられぬ人々がある。特務機關として活躍の枯野原の第一線に立つてゐる人々達である。いはゆる密偵である。錦州城内は勿論各地の我軍占據に先だつて其の先發として敵陣地に深く乘り込んで行くのは此の密偵である。言はゞ軍隊占據の觸手である。錦州入城に際し入城前日の二日に三人、四日に六人合計九人の密偵が行方不明となつた。云はずと知れた兵匪便衣隊の殘虐なる魔手にかゝつて斃れたのである。六日山海關から敵情偵察の大任を果して單身錦州に歸つて來た平壌步兵○○聯隊田中中尉の苦心談の如きは如何に密偵が戰線の第一線に於いて幾度となく、その生死の間を彷徨つてゐるかを充分物語つてゐる。以下は田中中尉の「敵線突破の死線を越えて」である。

元旦から山海關方面の敵情偵察の任をうけてその方面の情況を調べてゐた。いよ／＼山海關に別れを告げて山海關驛出の客車に單身身を託したのは四日であつた。山海關から錦州に通つてゐるこの列車は前日までは張學良軍の錦州退却でひつきりなしに東北軍を滿載して忙しかつたが四日は全くの客車で自分は支那服に支那人らしい顏をしてたゞ一人その客車に打ち乘つた

支那人になり濟し

錦州市に入るは困難に相違ないが敵より歸ることは一層困難である。自分は今回の錦州歸還がどうしても只ならぬ感じがした。果せる哉、四日午後二時ごろ列車が綏中驛に着いたとき、けたゝましくドアを蹴つて入つて來た者があつた。見れば長身巨軀の兵匪である。大刀會の服裝兵々帽を着てゐた。錦州より退却して綏中に潜伏してゐた敗殘兵の者であらう。ゆう／＼と列車内に入つて來るなり自分の前に立ちはだかつて大きな兩眼をぐつと突き出した。見ると右手にピストル左手に手榴彈だ「こちらかそれともこれか」「……」「どつちだ」「……」默つてゐると……「それとも金を出すか」……と叫んだ。自分は土匪といふ土匪が

金を取り殺す修行

を殺しうすることを知つてゐた。しかも敵は列車内に闖入したこの男一人ではない。二十間と離れぬ小高い丘に五、六十名の敗殘兵が立つてゐる。「どうせ殺されるなら……」さう考へて諦めたが自分の死は兎に角、四日間敵情偵察したこの苦心の結晶をなんとかして錦州の部隊本部に知らせたい。錦州はもう近い。それが殘念でならなかつた。その時ヒラツと自分の頭にこの支那兵がもうぢき綏中を出發することを知つた。それと同時にたゞ逃走しては到底殺かれまい。追跡して來るに相違ない。金を投げ出してやつたら喜んで兵と共に逃げるのだ。金をとつた上に殺すといふ金をやらなければならない。若し金をとつて殺かれば……と云けど見のがしてくれゝば……

命は御國に捧げた

くれゝばもうかりものだ のだから死は辭せぬが折角知つたこの敵情を第廿師團司令部に報告したい。ほんの一瞬間にかう考へた。丁度列車は發車せんとしてゐる。敗殘兵は右にピストル、左に手榴彈をもつて立ちはだかつてゐる。列車は動き出した「どつちか、打つぞ、投げるぞ」と敗殘兵は遂に叫んだ 最後は決した。自分は落付いて懐中から金をとり出しそれを紙に包んでまるめるなり、いきなり敗殘

暫らくと觀念した

兵の顏をねらつて懸命に抱きつく勢を云はず滿身の力をこめて今しがたあけたばかりの列車のドアから敗殘兵を叩き落した「そら金だ」から叫びながら紙包みを敗殘兵の顏めがけて叩き投げるとピシヤリとドアを閉めて自分の命も 列車はその時は既に可成の速度であつた。諦めてゐたが自分は全く九死に一生を得た。敗殘兵は私をてひた追ひ追つた

追跡するどころか紙包の金を探し求めてゐたらしい。自分がコツソリ列車窓からのぞいたとき丁度敗殘兵が紙包を拾ひ上げたときだ。ポケツトに紙包をねじ込むなり列車を見ようともせず前記の小高い丘に向つて走つていつた。かくして私は綏中前方十キロの地點で下車した。列車はこゝまでしか運轉しない。下車するやいかにも支那人らしく徐々に徘徊する兵匪の群を縫ふて錦州に向つた。丘に差しかゝるや前方に敵の姿の見えないのを知つた自分は一目散に錦州に向つ

遂に死線を越えて

五日眞夜中再び自分は人の話し聲に驚かされた。よく聞くと甲高い支那語どころか、あゝ懐しい日本語ではないか。日本兵だ。それは獨立部隊の先頭隊だつた。私はこの時ほど嬉しかつたことはない。早速私はかけつけていつた。兵隊の先發隊であつた。早速私はまつしぐらに錦州城内へと向つたのである

山海關以東 敵影なし
◇—田中中尉の復命

五日夜山海關から敵情偵察の大部を終したが、報告内容は實に任を果して九死に一生を得て錦州城内に歸還した平壌七十七聯隊田中々尉は直ちに第廿師團司令部を訪ひ森參謀長と二時間余に亘り密議會議をなした。敵情報告は一と以て貴重なるもので敵は山下に一部あるのみで、張軍の正規兵は山海關以東になき模樣である（佐藤特派員發）

滑る・滑る・氣持よく

錦州及長春に 一個○隊を常置

【奉天七日發電】錦州各地に跳梁跋扈する兵匪討伐に付いては我飛行隊は地上部隊と協力して目醒しい活動を續けてゐるが最近錦州及び北鎭方面に於て又も兵匪蠢動の兆あるを以て奉天航空隊本部では本日錦州及び長春に各一個○隊を派し常置せしめ兵匪を討伐することゝなつた

全京城の惱み 大劇場、出現せよ
春來りて今年は是非にと 有力者の熱あがる

貧弱ながらも、京城でたつた一つの劇場が燒失してから三年にもなるが、今だに代りの劇場が建たない。壽町の燒け跡には昨秋京城演藝館が出來たが、これは浪花節、落語等と同型の寄席に過ぎず、千名以上も收容する

大劇場は

四十萬の大都市京城に、たゞの一つもないわけである。昨年出來るはずだつた本券番出願の京城演舞場も、組織上の合併でないといふところから不許可になり、その敷地と狙つた群銀座三越裏の絶好な劇場も未だに遊んでゐるといふ始末。何んでも大きな演藝物は、來たくても小屋がないので來れないといふ不自由さの上に、おまけに不況の關係から料金を安くせねば客が呼べず、從つて大衆を容る劇場が欲しい折柄なので劇場關係で經驗をもつ、某氏らは昨年末から秘かに

建設運動

に着手してゐるが一方では財界の某有力者等も國際都市としての京城の體面上から見ても、今年はぜひ建設運動を起して實現したいとの意向をもつてゐるので、いはゆる興行者でない有力者間に結束した意向が動けば建設運動も案外速かに運ぶのではないかと見られるに至つた

暴行した 一味を逮捕

【咸興電話】咸南長津郡上南面天宜水里農業曹永讓（二）は同郡西閑面赤水里農龍現外五名といはゆる義兄弟の約を結び常に惡事を働いて居たが、去る四年前に前記曹は義兄弟中一人の所有财産の分配を持ちて逃げたので本月三日午後五時頃被外五名は曹の原籍地天宜水里外寨某方において曹に對し兩片殴打を加へ外數名は凶の山さ

世は春といふに ルンペンよ何處へ行く
唯一の賴り場所紹介所に 力なく訪れた哀れな彼等の群

◇……ルンペンは何處に——失業者として淋しくその新年をうけた彼等ルンペンは正月の人々が祝ふ屠蘇の喜びにも浸ることが出來ずきのふ六日から門をあけたルンペンにとつての唯一の賴り場所なる府の職業紹介所を訪ね、係員に向つて悲痛な聲をあげて居る……◇……六日の一日に同所を訪れたルンペンの内譯、男女合せて九十一名、内、内地人が十二名、あとは全部朝鮮人である。これに對して申込所至は唯一口で大抵は丁稚、小僧、さもなくば北谷副使の外交員か國の山さ ◇……こればかりは新春にふさはしからぬ、一抹の淋しさを湛へてゐた

名譽戰死者

【平壌電話】六日朝の錦州城北方義州に於ける激戰に平壌步兵○聯隊機關銃隊一等兵渡邊一男氏は午前八時名譽の戰死を遂げ、騎兵通信班西上等兵、第七中隊竹田二等兵、同鮫原一等兵はいづれも重輕傷を負ひ衞戍病院に入院があつた

英飛行家 十三日頃に飛來

【平壌特電】英國飛行家チエンバレン氏はデ・ハビランド・モス機にローソン氏を同乘英國發支那青島・京城・新義州、大阪を經て東京訪問飛行をなす由で京城には來る十三日頃の豫定であると

屠蘇氣分醒めやらず 早や舊年末警戒
深夜まで働くお巡りさん

新年各署の歳末特別警戒により昨年も事も振りしもの一件も出さず四十數日市民もこゝに安らかな新年を迎へることが出來たが、殺伐な強盜などは屠蘇の香醒めぬ中に生じる傾向がおびて居るので中村署長を迎へた本町署では、この時期に更に一段と緊張して所轄管内の警備の任にあたつてゐる。即ち巖崎搜査主任の指揮する刑事隊の一行は五班に分れ外勤巡査と協力して午前二時頃まで管内くまなく巡察し、その結果を一々本署に通報することゝしてをり、從つて刑事隊には屠蘇氣分はすつ飛んでため深夜警備の第一にたつといふ勤務振りである。方鍾路署では正月、（一月六日）を後に二日に控へて金融機關は一層緊張して水も漏らさぬ警戒振りである

東鍾路の小火

七日午前零時二十分、府内鍾路四丁目一九番地、ゴム商西洪植方の倉庫所から發火したが、かけつけた消防隊の活動により同三十五分頃所一棟を燒いたのみで鎭火した。損害三百圓、原因は煙草の吸殻からであらうそのきゝ消すの誤まれた

スキー受難
暖かくて三防の雪 すつかり解ける

いつもなら今頃が最盛期で賑はふ三防スキー場は、客脚未の雪は既に三寸分でひそかに必ずんでゐたスキーヤも落膽させられつゞき三尺も積つた雪がすつかり解けてしまひ折角のスキー列車も二回動いただけで中止の外なくなつた。六日夜の雪は降り出しもあつたの關係もありその後に繼つ限り運行見合せの外ないと鐵道局では言つてゐる

外國武官 錦州に來る

（錦州にて佐藤特派員七日發）フロイドキンス及米國中尉ブラウントと稱する米國人及英國大尉アーイヤと稱する英國人はオブザーバーの隨員として日本人通譯を伴ひ六日山海關より公務車に便乘して錦州に入城した

御下賜金を得た 京城孤兒院喜ぶ
院長感激して語る

京城府主川町財團法人京城孤兒院は孤兒の救養を目的として大正九年一月創立され現在では百二十餘名の孤兒を收容してこの救養と授產事業を行ひ順調の發展を見せてゐるが今回その事業成績が認められて昨年十二月廿六日附で金三千圓御下賜の有難い恩典に浴した 同院理事長黃錫善氏はその感激を受け去る六日總督府社會課に於てたが、この空前の光榮に深く感激し一層事業に精勵して御聖恩の萬一に報い奉りたいと語つた

京城驛前 朝日自動車商會 市内タクシー部 電本八二一・三三八六 自動車の御用
酒は 天佑 龍山 石原吟醸

又もや 平南の强盜
廿圓强奪して逃走

【平壌特電】七日午前二時頃平南中和郡石井面石桂里金正路方へ一名の覆面强盜侵入し匕首を揮つて家人を脅迫し現金二十圓を强奪逃走した、目下その筋で犯人嚴探中

けちな强盜
一圓五錢で五年

咸北明川金澤龍（二二）と同郡朴鮮石（二〇）の兩名は共謀し去る十一月同郡の村の風呂敷（二）が路を府市に讀み市に出ての歸途を擁して毆打し現金一圓五錢を强奪した事件の公判は七日午前十時二十分より末廣裁判長、柳原檢事係で開廷、何れも懲役五年の求刑があり、十四日判決言渡の筈

犬養さんを擒に トーキーが

【東京來電】朝野空前の大きな時局に直面し政局の空氣は相當鋭く行き詰つてゐるものゝ、どんなきつかけで解散總選擧とならぬとも限らぬので、犬養首相もその時こそは各地に身代りに遊說させねばなるまいと、十日午後三時首相官邸の庭前でフオツクス映畫會社の撮影を呼びトーキーに納まる事となつた

單に暴力罪だけ
出所した松本嘉太郎氏語る

一昨年九月本町署に檢擧、詐欺恐喝脅迫暴行及寫眞取締法違反で送局された松本嘉太郎氏は、西大門刑務所に暴力行爲取締法違反で懲役八ヶ月の判決あり、服役期間を通過して本月四日出所した。本社を訪れて初めから詐欺恐喝の意思がなく、たゞ暴力の罪に問はれたことについて次の如く語つた 自分の拘引された時いろ／＼の世評があり、投書なども隨分あつた模樣だが、自分は決して詐欺恐喝などの念頭に置かなかつた。たゞ業界の古參としての工事請負に於ける幾分の補助金を出す、その時十分の御禮した同仁會に受入れた、この同仁會はすでに周知の如く社會事業として浮浪者を收容する事に努め隆分病者治所を出した、これは嚴澤に……本界の困窮の現金を稱して詐欺だといふ、殘念な事である。この土木業に盡した報りである。……京城建設の爲なども泥棒が刑の罪を見て恐怖心を起した程のものだ、常に正義を標榜してゐるの罪ではない、恐怖したからとて私を公にして世の識者に訴へようと思つてゐる

西方力士が投げた波紋
力士遂に籠城
協會の回答を待つ 解決するまでは—

【東京七日發電】相撲協會に要求を突付けて對決態に出た西方大の里、武藏山、天龍、その他三十二力士は六日から大井町春秋園に籠城、七日は早速籠城に熱中で土俵を築き上げ徹底的解決なき限り協會に歸らずとの決心で結束を固めてゐるが協會は八日午後六時までに回答を要求し若し誠意なき時は三十二力士は協會を脫退して新協會の組織を得ることとなつた

要求條項

東方各部屋も動搖の色がある

一、會計制度の確立收支の公表
二、興行料の低下と觀覽時間の改正
三、茶屋制度の撤廢に代る制度の新設
四、力士の待遇を維持し得る收入の確立
五、養老金制度の確立と養老制度の全廢
六、綱紀肅正
七、他方巡業方針の改革
八、力士會の公認

結束堅し
要求書を提出して 目的の貫徹を期す

【東京電話】相撲春場所を目前に控へ西方力士一同は六日午前十一時大井町春秋園に集り角道改革及角力の大衆化を叫び協會側と對立する事となり、午後五時半大の里、武藏山、天龍、綾瀬の四力士は協會に出頭左の要求書を提出した。これがため協會側は極度に狼狽しそれは目的を貫徹せんとあくまで結束を固くし春秋園に土俵を築き稽古をなしつゝ籠城すると言つてゐる。なほ角力界の騷動は大正十二年の時は有名な三河島事件となつたため今度

總督夫人 招待お茶會

宇垣總督夫人は八日午後二時半より本府各局部長夫人並に民間有力者夫人を官邸に招待、慣例の新年お茶會を開催すると。なほ午後四時半からは在城各國領事館夫人を招待、同樣お茶の會を開催の由

カフェー界に 大警鐘
『サロン春』が打鳴らす カフェー界革新の鐘の音を聞け!

サロン春がカフェー界のトップを切る尖端的な設備を整へて開店するや滿都の人氣は俄然集中して每夜滿員の盛況を續けカフェーの王座に輝いてゐるのには原因があるのである。それは最も新らしい設備と華やかな銀座式サービスとの賜ばかりではなく飲食物が安くて美味なることと押賣せぬことチップを要求せぬことが原因をなしてゐる。そもそもカフェー發生の原因とその發達の跡をたどる時何が故に時代のトップに立つカフェーが行詰りを來したかゞわかるのである。即ちカフェーは初めにサラリーマン等比較的收入の少い階級のための享樂機關として、發生し、加ふるにブルジョア階級が簡單なる交際機關として利用したが爲に發達したのであつた。それが近時カフェーの發達に伴つてカフェーにおける費用も漸く高まるに至り一度カフェーに行くには十圓または二十圓の金を懐にしなければ出入りし難いやうな狀態になつた從つて客の足がだん／＼遠ざかるやうになつたのである。その大よることは無論であるが、その不景氣にも原因は右のやうな理由が大衆に見放されたことにあると思ふ。茲にサロン春の經營者は東京大阪に於けるカフェー衰微の狀態と京城に於けるそれとをつく／＼眺めて今サロン春を開店するに當つて其の經驗と智腦を藉くし且如何なる犧牲を拂ふ覺悟を以てカフェー界革新の烽火をあげたのである。記者は一夜招かれて經營者の抱負を聞いて痛く其の趣意に贊同するものである。大衆によつて發生し發展したるカフェー大衆に見放されたことによつて衰へたカフェーは又大衆によつて再び發達の行途を拓く他に方法はないのであるサロン春のメニューを見るに日本酒は二十錢、カクテル、洋酒は五十錢均一、料理は三十錢にして而も美味なることは保證してもよい。「大衆の享樂機關、紳士の國際機關」として提供されたのがサロン春である。しかもチップを强要せぬ美女群は華やかなサービスを競つて至れり盡せりの注意を行届かせてくれるのである。なほ本日より五日間來店の客にシヤンペンカクテルを呈する由。

連日滿員御禮
◎尖端的設備 ◎華やかなサービス ◎誇る美女群 ◎滿都の人氣集中
カフェーの王者 サロン春 本町三丁目（演藝館前）
滿員御禮のため本日より五日間來店者にシャンペンカクテル呈す
女給增員募集

信仰と修養
一、キリスト教の諸書籍を準備して御待ちいたします。
一、本會へ御入會の方に毎週「京城新生」を御送りいたします。
一、本文庫の書籍目録はお申越し次第お送りいたします。
京城府黃金町三（ケール氏方）
京城新生會

男女 生徒募集
認可 京城實踐簿記學院

眼鏡專門
大學堂眼鏡店
京城府本町二丁目

フンドータカ醬油
髙杉味噌 みそこし不要
景品の無駄を廢し値下斷行致しました

虚弱に滋養と强壯 無臭ニンニクエキス

滋養 卵油 鰻油 井上文七

諸印彫刻 千代田號 京城府本町一丁目

純 京 北海道バター 眞珠印 TRADE MARK NITTA
新田煉乳製造所

銘酒 澤之鶴
恭賀新年 御愛飮の程願上候
石崎株式會社 醸

歌留多の取り方（中）

小倉山倶樂部　小川克巳

あの部
あさ（ぼらけ有明）（宇治）
あら（し吹く）
あり（まの明け）
あま（つ風）
あは（れとも）
あき（かぜ田に）

わの部
わたの原（八十島　雲ゐ）

なの部
わす（らるゝ　れじの）
わが（袖は　いほは）
なに（は江の　はがた　しおはば）
なげ（きつゝ　けとて）
なが（からむ　らへば）

おの部
おほ（江山　ことの　行なく）

この部

はの部
こゝろ（あてに　にも）
春（の夜の　すぎて）
花（の色は　さそふ）

よの部
世の中（よ道こそ　はつねにも）

かの部
風（そよぐ　をいたみ）

やの部
やま（ざとは　がはに）

みの部
みか（きもり　のはら）
以下は三枚札です
いに（しへの　きはなく　こんど）

ち（はやぶる　ぎりぎりす　おきな）
ひ（さかたの　ともしび　はいさ）
き（りぎりす　みかきめ　春の野に出で惜しからざりし）
以下は二枚札
しの（ぶれど　ぶれど）
うか（りけり　らみわび）
もろ（ともに　しきや）
つき（みれば　ぐばれの）
ゆら（のとを　ふぎれば）
以下は一枚札
むらさめの
すみのえの
めぐりあひて
ふくからに
さびしさに
ほとゝぎす

せをはやみ
一枚札は『娘房ほせ』とでも覺えておけば覺えやすいでせう

札の配列法

この札の配列法は直ちに勝負に關しますから仲々重大です。そして一度制作した配列順は後になつてもなかなか變更し難いものですから最初によくよく吟味して作る可きです。縱八寸以內、橫三尺以內に二十五枚の札を入れる規則になつてゐます。

（イ）中央に二十五枚きつちり詰めて並べる法

（ロ）中央を空けて左右に適當に分配してきつちり詰めて並べる法

（ハ）二、三枚づつばらばらに地域內全部に並べる法

（ニ）三段並べにする法（四段では縱の寸が規則違反）

（ホ）二段並べにする法（二段では横が規則違反になります）

普通三段並べで（ロ）と（ホ）が一番多い樣です。特に（ホ）の並べ方は敵に割合取り難く自分に割合取りやすい樣です。

（一）上の句順並べ法

（二）下の句順並べ法

（三）上の句下の句、混合並べ方

普通（一）の上の句並べが一番多い樣ですが少し取りにくい方がうたすぐ解りますが惡い一番不利益です。自分でもよく頭に入るかはり相手にも一目瞭然です。

（二）の下の句並べも相手を混亂させるには充分ですが自分も幾分か惑されます。

（三）の上・下混合並べ方は上の句三分下の句七分位ひの割合で並べ、上の句は自分の得意とするくつき札（例へば割ちらけ君がため等）を置く樣にした方が效果的と思ひます。

尚ほ一枚札、二枚札は下段に並べて相手の攻撃力を減殺するのも一つの方法です。（相手からの距離が遠いから）

要するに自分には覺えやすく取りやすく相手には頭を惑亂させ、自分の札をカムフラーヂュして敵を避ける樣に並べた方法が一番いゝでせう。それから一度並べた札の位置を變更する場合は一枚でも相手に斷はつて變るのが禮儀です。

羽子板の快よい響き

ユーモア小説

圓タク婆さん（下）

辰野九紫　須山計一畫

それまで圓本や雜誌を讀んでゐた男が、その達者な齒に感心致しました。

『お婆さん――なかなかいゝ齒だね』

『ほア、駄目でがんす。昔は米の俵くれ位運へたもんだが……』

『はゝゝ。女力士みたいだね』

『村の衆もさういつたけんど、俺ア若い時にや、こんでも女力士になるほどの馬鹿な野郎ぢやなかつただ』

『親方だつてそんなに惡くないよ』

『ヤンだ、俺ア……旦那あらまいね。』

『いや、ほんとだ。――あの先刻のお主婦さんと五十歩百歩なんて嫌みたいだ。』

『さうけ……先刻、俺ア何にも持つて來ねえだから、これでも喰つたらよかんべ』

と差出した老婆の包みは、自分で喰ひかけの饂飩半分と淺草の俵も箇とを祭せん。

『はゝゝ、折角だけどこの通り入れ齒だ。』

これでどうやら話の結びができましたので、婆さん大悦びです。

『東京は廣かんべねえ、旦那……』

『廣いとも――東京の二十倍も大きいさ』

『ひやア、隣村が――十もあるだかや』

『いや、そんなことはないが、初めてだと番地を探すのが大變だよ』

『なアに、旦那――俺ア、自動車で行きますだ……』

『ほほう、えらい景氣だね。』

こんな時の用意の爲めに儲け續けも多少貯めてあるので、娘の亭主野郎にわざわざ丁寧を休んで出迎へには及ばぬと、代筆で斷り手紙を書いて呉れた村の物識りが、親切にも圓タクの値切り方まで教へたとか、案外ガッチリした婆さんでした。

そこで汽車が上野へ着くと、大きな風呂敷包みを抱へた彼女は、驛の出口に群り寄せる自動車の客引きに眼もくれず、ぐんぐん大通りの方へ出て、丁度來合はせた一臺の車に手を擧げ、

『本所××町まで、これでよかんべ』

と一本指を示しましたので、運ちやん內心ほくほくもので、丁寧に頭を下げて歡迎しました。

『俺ア東京は初めてゞねえだ。しつかりやつてくらつせ』

『へい、畏まりました。お婆さんみたいな物わかりのいゝ人ばかりだと有難いです。』

隣り村の中だもしてゐなかつた田舎者が、わざわざ車を呼び止めて正面通り一面に先を擬から乘つて頂いたのだから、これ以上のお客はありますまい。彼は最大の敬意を拂つて、この見すぼらしい老婆を指定された××町まで運びました。

『お待ち遠うさま……』

『ひやア、もう本所かや、ちいつと早過ぎるでねえか』

『ははは、お婆さん――東京は初めてぢやないんでせう』

『そりやさうだけれど、もう一とつ廻りしてもよかんべ』

お愛らしく漸々自動車から降りた老婆は、そこで約束の料金を拂ひました。――運轉手ベコベコするかと思ひの外……

『オヤ、お婆さん――こりや何でえ？』

と憤慨した掌には十錢白銅一個が光つてゐる仕末ではありませんか。

『お前――最初からそれでいゝといつたでねえか』

『冗談ぢやない。十錢で本所くんだりまで來るもんか。――それぢやお飯が喰へねえや』

『馬鹿こくでねえだ。それだけ米を背つて見ろ。――お前みてえな色男にや澤山だんべに……』

『あれん、お婆さん――僕はそんなにいゝ男かい？』

『さうよ。俺ももう十年若けりや……』

タダぢや置かれねだ。

『うわッ……助けて呉れ。――』

錢金には代へられぬと、運ちやんはハンドルを廻して一目散！

體育に行政官

諸岡源吉

內地では三四年前から縣、市に體育主事又は主事を置いて、文部省や地方體育團體と連絡をとり管內の體育を統制し指導してゐる。その總結果は成績のよいもの惡いもの色々あるが、これは主として關係の事情と人の問題で制度としては必要であることは勿論の事である。

獨り朝鮮に於て久しきこの種案がお顧ひされないのは、必要不必要論でなく主として經濟關係と思はれる。然し朝鮮の如く新事業の多いところで經濟が樂になる時期はおそく十年二十年の內には來ないものと想像すべきで、英斷の二字を以て解決するより方法は無いと思ふ。

體育と云ふ國家的重大な事業を、民間の無力なる團體に任せ切りにする事の危險と成績の擧らない事は、日本ではないやと云ふ程經驗し、殊に積極的方針の下に青年團等の統一されたものゝ無い朝鮮では、比較的純眞なる氣持ちで順調に進んで居る體育に對して、もつともつと積極的に關心を持つてほしい。

新年文藝

一口噺

題「滿蒙」

一等　慶南金海郡進永面　松古搜子

馬古山の新聞記事を見て認識不足の男『フン、あの山で隨分苦戰しちよるらしいね』

二等　黃海道平山郡　平岡學人

主人『意外か、讀んで見よ』
小僧『滿蒙の風雲いよいよ險惡』
主人『何だ、天氣豫報かい』

三等　朝鮮慶北浦項　松本國雄

先生『滿蒙の曠野で日支軍の大戰爭が始まりました』
生徒『先生、あれは馬賊でないとお父さんが申しました』

佳作

京城　福山ゆたか
甲『支那の蠻衣兵は何を持ちたらん奴等だらうた』
乙『當り前さ、お前は蠻衣の兵隊だもの』

京城　深澤篤修
先生『滿蒙とは何んなところですか？』
生徒『ハイ戰爭の發動點具ですところです』

大阪市　田中富雄
妻『ね、あなた、お正月ですから帶を一本買つて頂戴ねえ』
夫『また帶か。お前はまるで滿洲の樣だな』
妻『まあ！どうして？』
夫『すこし甘い顏をすればすぐつけあがるからさ』

京城　高木富雄
○『滿蒙の諸懸案は三箇條件に上るさうだ』
高利貸『勿體ない私ならば早速差押へを喰らはせて解決をつけて見せますよ』

慶北金泉　在今
日本兵一人に支那兵六人の割合でも日本軍が勝つと聞いて『昔から六勝負と云ふではないか』

京城　竹田順吉
先生『滿蒙とは何んのこと？』
生徒乙『滿洲の蒙古と云ふ事です』
生徒甲『蒙古の滿洲と云ふ事です』
生徒丙『滿洲の牛の事です』

京城　服部茂人
先生『滿蒙問題に就て一番よく知つてゐる人は手を擧げなさい』
氣の早い生徒『ハイ、支那人であります』

JODK　八日（金）

午前一〇時三〇分　氣象概況、各地天氣概況　仁川觀測所發表
同一〇時四五分　料理獻立
日用品値段　京城府廳發表
同一一時五九分　時報、ニュース
午後〇時二〇分　浪曲　京山若丸
同一時一〇分　文藝講座　荒川八郎
同二時一五分　趣味講座　田中初夫
同四時〇分　ニュース、公示事項
同五時四五分　ラヂオ體操
紹介事項、今晚プログラム發表
同六時〇分　お話（A）滿洲とはテキスト
同六時三〇分　京城坐唱
同七時〇分　ニュース、公示事項、翌日のプログラム發表
同七時三〇分　講演（B）日本人の優秀なゆゑん　文學博士　谷本富
同八時〇分　ラヂオドラマ（A）三人姉妹
同八時五〇分　その他大勢
同九時一〇分　連續大衆講談（B）
同九時三五分　氣象概況、各地天氣概況、時報　仁川觀測所發表

中央館（八日から）

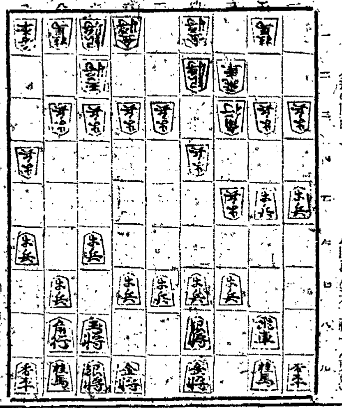
7日　公設市場小賣値段

特等白米、一等白米、用俵、一六五▲粳炭、同、九五、▲石炭、同、一〇〇〇▲煉炭

將棋新手合（二）

於東京市本郷　讀賣新聞社

（譜は九六歩迄の局面）



△八二玉 ▲五八金右 △七二銀 ▲同歩 △同歩 ▲同香 △二二歩 ▲同香成 △同桂 ▲二一飛 △二二飛 ▲四一飛 △五二金左 ▲一七桂 △四三銀 ▲四六歩（以下次號）

質正

晉州刑務支所長

晉州郵便局　職員一同

食道園

京城府　天香園本店

天香園支店

明月館本店

明月館支店

岡洋服店

松竹園

長尾商事組合

慶尙南道立　晉州醫院

桂登利藏

晉州公立學校長會

晉州警察署　職員一同

株式會社　第一社　社長

富司亭

水原商會

車泰益

上田悅太郎

レストランド　香陽軒

三隅義一

いろは

猪伏進

新谷新七

慶南密陽郡守　守山精米所

上木建築材料　戶田組

密陽郡廳

竹本熊次

晉州郡廳

晉州實業春秋會

平安南道　安州無名會

總督府令檢査で味の良いのは生れた籾からの白米に限る　加藤精米所

內科・小兒科　小林病院

耳の病　東京府大森町本町通り　阿波屋服店

わたしが愛用信する品こそ彼樣へのまごころある贈物！

牛乳石鹼

お肌を白く美しく健やかにする

SK.194.

眞の鮮產代表

煤煙防止に白煙炭

鷄林炭・鳳山炭・咸興炭

煤煙防止令愈々大阪府初め京市に布かるべからず

殺人的煤煙は市民に一致して之が防止に勉めざるべからず

朝鮮合同炭礦株式會社

朝鮮炭業株式會社

朝取理事者 選任問題遡る

暫定的理事者を選び 本府の任命を俟つか

朝鮮取引所では久しき陣痛を脱しその間の理事者は何人が當たるか、て一月十日合併を實行し、十一日より營業を開始するが、新取引所の業務執行機關たる理事者が決定を見るまで暫定的に選任し得る業務監督の選任は、法律上種々の疑義があるものゝ如くである。即ち取引所の機關たる理事長は株主總會の選任、監督官廳の認可によるものであるが、朝取の場合に於ては株主名簿の整理、失權株の整理等の爲少くとも二月中旬以後にならねば選任し得ない。從つて選任は延引せざるを得ないか問題である。法律上解釋にも二つあり設立委員が暫定的に選任し之を本府より任命するの形式がとられると見られるが、結局設立委員中より暫定的に理事長には荒井初太郎氏、常務理事には村田省氏が就任の模樣である

初相場豫想投票當選者の抽籤（六日午後四時半本社會議室にて）

初相場豫想 當選者決る

昨年度に比して 五百餘の應募増加

金融界から消費經濟へ、久しき沈滯期を脱して飛躍へ發展へのあらゆる事相、これらの全豫に立ち魁する株式と期米初相場は輝かしき七年の向後を約束づけて話題裡に發會した。慣例による本社經濟部の初相場豫想懸賞募集もこうした財界事象を反射してか昨年度に比し五百有餘枚の應募増加を見るに至り、而も例年など的中者は僅かに數名に過ぎぬものがあつたにも拘らず、本年は的中者二十七名を出し規定に基いて受賞者十六名を嚴正なる抽籤によつて決定した。明るさを豫想される七年に冠された幸運者は左の人々であつた

仁川期米

有効投票一千六百八十七枚、的中投票十三、抽籤により八名を選出す

一等當選（金時計贈呈）　府内若草町七八　吉本雄次

二等當選（銀メダル贈呈）　開城府滿月町四二〇ノ八　金鍾協

三等當選（銀メダル贈呈）　忠南禮山郡禮山面　京南商會内　蔡奎仲

同　京城府蓬萊町一ノ三七ノ六　槿（？）　天安郡天安邑　朴東煥

同　仁川府海岸通り　丸大仲買店内　徐相翼

京取株式

有効投票數二千二百十一枚中の的中者二十四名抽籤により八名選出す

一等當選（金時計贈呈）　京城府體府洞四六ノ六六　金錫俊

二等當選（銀メダル贈呈）　京城府黄金町二ノ九二　濱田美代

同　江原道鐵原郡於雲面月下里　久保田丈夫

三等當選（本社銀メダル贈呈）　京城府昌信洞二四九ノ一　金昌鎬

三等當選（本社銀メダル贈呈）　大田面春日町三丁目　佐野弘一

開城府大平町　共信商會　仁川府外里四七ノ一　金泰洙

京城府南大門市場内　南商會　金亨澤

京畿道開城郡　川原春次

全く指導者の力です

期米一等當選の吉本雄次氏語る

二十一圓九十九錢と室外の値頃に寄附いた仁川期米豫想に見事に的中して一等の榮冠を得た幸運兒府内若草町七八、吉本雄次（2）氏によろこびの報告を持つて訪ねれば氏はかく切れぬ歡喜の中に謙遜して語る

一體この當選は全く自分の力では御座いません。私が今御世話になつてゐる若草町七八の田中助三郎氏の指導によつたもので、田中氏は執筆武期米必勝法を案出せる先輩とも云ふべき人で、既に昨年の如きも同氏の指導によつて御社當選者二名を出した次第です。私としては全く僥倖で常に田中氏の指圖によつて投票したので自分作り豫想したり等とは全く思つて居りませんでした（寫眞は吉本氏）

應募成績 總數の約一分が的中

初相場豫想懸賞募集は一月二日最終便を以つて盛況裡に締切り、同八日手分けして慎重なる鑑別を行つたが應募總數は二千九百三十三枚、無効二十五枚、有効總數二千八百九十八枚にしてその内譯は左の通りであつた

仁川期米豫想　一千六百八十七枚
京取株豫想　一千二百十一枚
うち適中せるもの
仁川期米豫想　十三枚
京取株豫想　二十四枚
適中合計　三十七枚

朝鮮商工會議所 設立認可の告示

朝鮮商工會議所は一月一日附設立認可となり、一月八日附朝鮮總督府告示第八號を以て左の如く發表の筈である

認可年月日　昭和七年一月一日
名　稱　朝鮮商工會議所
地　區　全　鮮
設置場所　京　城　府

朝取自祝宴 十一日の夏 生記念日に

いよく一月十一日より朝鮮取引所として蓋を開ける京取市場では生みの惱みが深刻であつただけに今回の喜びも大きく、十一日の更生記念日には盛大なる自祝宴を催する模樣で餅撒きを行ひ、市場關係者には紅白の餅を贈る筈である

釜山取引所 役員決定

【釜山特電】一月一日より正式に認可を得た釜山取引所の創立委員會は、六日午後四時より總會を同市場にて開き定款及び業務規定、受渡行數制限其他規約を協定の議を經た後、役員選舉を行ひ注目された初代理事長以下役員は左の如く決定した

▲理事長　非谷義三郎
▲理事　大池源二、香椎源太郎、五島誠助、棚橋勘次郎、伊東俊一
▲監事　石川俊一、岩本　の各氏に決定し五時散會

鎭南浦米取 初理事會 二月十六日を開業日に決定

【鎭南浦特電】當地米穀取引所は六日の創立總會に引續き十日午前十時より穀物市場に於いて初理事會を開催、開業日其他に就いて審議した結果來る二月十六日開業日に決定、それまでに諸般の準備を進め當日は盛況なる範圍に渉り盛大なる祝賀會を學行す、民を招待盛大なる祝賀會を學行す、市中の景氣挽驅して居る

當選者諸君へ

六日抽籤の結果、當選した諸君へ贈呈すべき賞品は（一）地方の方へは直接本社から御送附申上げますが（二）府内の當選者へは不日御通知申上げますから其の通知狀御持參の上本社まで御出で下されば通知狀と引換ひに所定の賞品を御渡し申上げます。右御諒承下さい。

お斷り　本懸賞募集において締切一月二日最終便以後本社到着分百十九枚は規定に基いて應募總數に加へませんでした尚ほ右の的中せるもの廿四枚中に京取株に的中してゐるのがありましたが規定違反につき失効といたしました

利仁金山に 東拓の融資

産金量激増

東拓朝鮮支社金融部に於て、港灣中に金山貸出根本方針を確定した事は既報の通りだが、今般忠南公州郡利仁金山に對して右發表後最初の貸出契約が成立し、既に増道開業後一萬二千圓の第一次金融を讓みた。而同金山は從來の産金量年四、五千圓程であつたが、右金融の結果年三萬圓臺に上昇する見込である

自作農創定の先鞭者

江原道兩邊 水周兩面で

農村における中堅階級の沒落、及び小作爭議漸增に伴ふ諸種の問題に鑑み、かねて本府當局が計畫中の自作農創定案は年利率四分五厘、償還期限廿五年の大藏省預金部低利資金によつて、差當り本年度から其の實現を見るべく、すでに豫算に計上され、一方東拓朝鮮支社では、右本府計畫に呼應して、散在農耕地を自作農創定の目的を以て處分する事に決定した事は既報の通りだが、今般江原道原城郡兩邊、水周兩面の面長及び金融組合が提携し東拓京城支社に對して同地方の社有地約二十町歩を自作農創定のために分讓されたき旨申請

殖銀本支店の 米穀貸出殖ゆ

殖銀本支店に於ける四日現在の米穀貸出は農貸九十六萬圓商貸三百二十一萬圓、其他倉庫及居貸二百五十二萬六千圓、貯穀數八十萬圓合計八百四十九萬六千圓により前年同期における三百二十萬圓に比し五百餘萬圓の激増であるが、而して右の外荷爲替割引も五百萬圓に達し前年同期より二百萬圓の増加を示した

鮮内金錢信託 激増の趨勢

法令施行以來 顯著となる

信託業令施行に伴ふ當局の取締による信用増加と信託配當の高率なるに刺戟されて、法令施行の十二月一日以來朝鮮土地、共濟の兩信託に於ける金錢信託は何れも激増し、朝鮮土地信託に於ては十二月三十日終に百萬圓台を突破して百萬一千八百圓となつたが六日更に百萬二千六百六圓に上つた、而して法令施行前に於ては金錢信託六十萬圓にとゞまつた共濟信託に於ても六日現在では十萬圓を増して七十萬圓となり、信託會社に於ける金錢信託は今後益々增加の趨勢を示してゐる

米穀低資殘額 十日頃入手

一千萬圓の割 當大體決まる

鮮米移出調節を目的とする米穀低資二千萬圓の内二千萬圓は預金部大藏省より手入し金利も本年一月一日より一錢五厘に低下されたが殘餘の一千萬圓も本月十日頃には入手の運びとなるらしいので七日午前十一時鮮銀河井、殖銀中富東拓新谷の三課長は本府に參集し財務局と協議したが右一千萬圓の割當は殖銀六百五十萬圓鮮銀二百五十萬圓東拓百萬圓となる模樣である

的に交渉してきたので、同社では農耕地處分細則以前にも拘らず特に右申込みを承諾したが、金融組合では直ちに小作人五十六戸に對して年利七分五厘償還期限十五ヶ年の低利資金を貸與し自作農創定に先鞭をつける筈、而右は歳末金融緊の綜果穀價急落、延いて地價低落を促しつゝある際とて絶好の機會を捕捉して居り、自作農創定の先驅的好機として各方面の期待を集めて居る

株式

低調往來

環境不透明に 氣迷ひ深し

前場　前日インドのボイコット擴大懸念から所謂新値後の呼び戻しを見せたが、今朝は連想的に株價も手控へた足取りで、大新も前日比四十錢高から頭を抑へて一圓もデリバリー方の逆行をたどる、東新は七十五圓九十錢と手控さ出の寄付りで、續いて東新は寄値前の步みを見せた

後場　前場氣迷ひ深く內地の浮動に追隨的の小綱渡りの雰囲氣へ後場は東新は七十二圓八十錢、更に四十四圓九十錢と氣配困難に始終し、この狀勢の往來に終ると見られてゐる

朝取株の前途

京取株は六ヶ年間の懸案が解消して仁取との合併實施の運びとなり、新株式の市場にて買收される機運にあり、兩市場の前途を見込み一體に人氣を集める株の値打は種々の推測が行はれてゐるが今後の見通しに就ては慎重な態度を要する

前途必ずしも 坦々たらず

秋田株式店主 秋田秀穗氏談

外交に財政に經濟政策に全くの行詰りから轉然脱却して、消極に代るに積極、デフレイションに代るにインフレイションが期待されるに至つたのである。

片語 株界

細心の警戒必要

樂觀昔日必然

金再禁止と積極政策の二つの大なる樂觀材料に惠まれた市場はとにかく活況を呈び、押せば昔はんの

京電總會

京城電氣株式會社では二十七日東京丸の内工業俱樂部に於て第四十七回定時總會を開き

取組高　七日前場まで仁取

動意に乏しく 乘換商内

消極的の賣買 乍ら底意强硬

前場　前日は押目買ひ人氣

後場　前場の內地からの軟報に

公債市況

（七日）東京　甲號五分利八六七○四七、▲第二回五分利八六、八○四九、八○二、四十八年もの八八、八○▲何れも四分利　二五、五五

米界展望

現今は何と云ふても米の機運は新年に立ち返って居るのは事實で

人氣極端に買

買飾ひ落し

本年の米界を長い眼で見ると無論この位の上げで納らない事は勿論で

鮮米實收 約五分減見込

六年度鮮米實收高は今月未頃各道の報告を取纏め總督府において發表の筈であるが第二回豫想高の一千五百九十萬一千六百九十石に比し約五分見當の減收は免れないと見られてゐる

期米　仁川米取引所仲買人　新田義民商店　仁川海岸通町一丁目　電話（二）一二〇・（二）四〇四・一〇・（長）四一六二　（カネタ）　賣　買

採算乘換賣り

京城延べ 不透明

氣迷徒に深し

前場　前日來較仁の朝り難を往來に追隨し浮動を繰返せし折柄今朝は依然各地の持ちしからざる

常盤商場情報

仁川期米本玉表

市況（七日）

京城　一等精白米

仁川　內地との取引に鮮米期

大豆

釜山　內地集散地在來米期

群山

大邱

株式（一月七日）

京取短期　寄付・大引・高値・安値

東株短期市場

大株長期

期米（七日）仁川

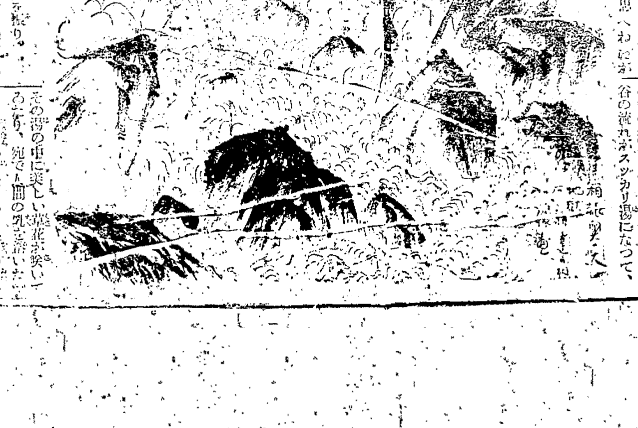
東京現株

大阪期米後場

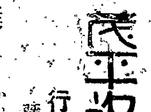
海外經濟電報

倫敦銀塊　一〇〇片六分の一　紐育　三十五錢半

[illegible]



地獄小屋（二）



民主次兄狀

行友李風 作　藤井耕達 畫　【94】

地獄は不思議に大きく吼いてゐる。

食事を濟ませて茶を啜みながら『タガ爺さん、大地獄ばかりは何だと、物の本に書いてあるッてことだ』誰に聞いてゐるんだ

如何にも苦い物に彫りますと地獄の中は百年の豐年に此の地に斯うした見る影ありやア

『ウーム、此處は何とだわ？』

『しかしお前、何處へ往くにも格好な路らしい道はあれやアしねえ、谷川を渉り岩角を傳ひ、風のやうな身でなければやア歩くこれねえ』

山の奥、下手にまごついたらそれこそ命懸け、どう取返しのつく話でねえから、お前に限らず誰にでも、成たけ嘴に入れないやうにしてゐるんだ』

『猿曾をポンと煙管で叩いて即か膝を乘り出し

『當所那須現權の御加護とやらで、ズッと往昔は、今の街道筋に温泉場があったんだが、それが十何年になると、古い湯は干上がり、新しい湯が違つた場所へ湧き出すといふ、ボツボツ二十ヶ所と言ふ鹿の湯、七湯所と移つてしまつたが、ナアニ、まだ此の裏山から湯壺の谷へかけ、誰も知れない不思議の湯が、それも二箇所や四箇所じやア』

『ヘエ、そんなにあるのか？』

『山の岩窟の中から湧出したり、谷の流れがスッカリ湯になつて、

外國から入った人たちが、人の魂を掠ひ取るッていふ……』

『アーム、外だと、とんでもねえ』

『一體、小屋の中に何を知つてゐるのか、雜誌の中を、ちょつとずつ蒔き出し、東京の夢所へ頭を入れておいてやろうか』

『なアに、お前の舌の前を少し聞かうとしたんだ、それが怖いか、何が怖いの？』

『止すが宜い、在けぬ所へ往かう』

『ウーム、さういふ事だ』

【皇紀二千五百九十二年】 昭和七年一月八日 THE KEIJO NIPPO (金曜日) (明治卅九年八月十日第三種郵便物認可) 第八千六百六十七號

京城日報

朝刊
本紙朝夕刊共十二頁
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

府立 仁川病院
院長 醫學博士 内科 小兒科 外科 岩井勝三郎
婦人科 西野入眞澄

キング 二月號

大飛躍の二月號

新年號大飛躍の感激を以て二月號に於て又々特輯大計畫を立てました。誰方も御覽下さい。定價は五十錢です!!

▲大臣官邸の裸踊りから千萬長者の婿に養子
▲現代漫畫家傑作競演會(トテモ痛快!滑稽!)(トテモ面白い名記事)十四名家
▲人氣花形秘話感話(徳川夢聲、井出ひろ子、田中比左良諸氏の興味饒話物語!!)
◎球界美談 六百本目の本壘打…細川辰彦
◎英雄偉人を語る座談會…六名家

井出ひろ子

國運發展大座談會

出席者
○海軍大將 井上繼松
○法學博士 平沼騏一郎
○陸軍大將 高田早苗
○ドクトル 上原勇作
○文學博士 矢野恒太
○代議士 松岡洋右
○力士 米田實
○ 安達謙藏
○ 荒木貞夫
○ 郷誠之助
○ 關根正直

滿天下の熱讀を乞ふ! 現在の日本は何處へ行く? 各界の名士が語る、愛國の大文字! 若き日本の行手を示して、時節柄國民全部の熱讀すべきもの。お早く御讀を!

日本一 富豪物語
財界大波瀾の折、日本一の金持は果して誰か。興味と知識の名篇はこれ!
○愉快な御隱居…田村水泡
○偉人繪ばなし…棟 源太郎
○人傑讃歌…吉井 勇
○處世雜話…野間清治
○我が處世の信條…高田雅太郎
○現代最年少活躍の人々…早苗

定價五十錢 大日本雄辯會講談社 東京本郷 振替東京五九〇 京城一四四

第一特輯 新案家庭娛樂大集
家中大喜び、大賑ひ! なぞくなあに? 口角力、大賑笑業人奇術さまぐく、巴里流行マッチ遊び、大賑東一口噺等々數十項の三色版!!

第二特輯 世界は動く(大寫眞畫帖)
見よ!此の人物、此の光景! 各國の愛國運動、社會運動、文化運動に躍る政治家、實業家、文豪、美術家、宗教家、スポーツマン、映畫人等々最近世界の傑物と重要人物が一目に分る大畫帖!!

第三特輯 珍妙奇拔百物語
嘘の樣な面白い本當の話! 花嫁のとんだ災難、軍隊ナンセンス、生首を抱いてゐる女、頭に一本參る、男の花魁道中、肝腸を出づ、珍答御家庭邪馬等々共の傑數十項!

第四特輯 處世戰術名家秘話
立身、成功、幸福、繁榮の秘訣! 就職試驗必勝法、交際の上手下手、外交員交渉の秘訣、大商店童士訓、お客待遇の秘傳、金を貸す法、借りる法等々各界名家が、特に發表された體驗秘話!

第五特輯 短篇小說大傑作集
▲美人勇士 八重姬九重姬…中内蝶二
▲軍事美談 山口一等兵…竹田敏彦
▲男意氣地 大丈夫の松…新堀鹿人
▲人情切々 朝日は躍る…鈴木彦次郎
▲神出鬼沒 旅鳥の女…前田曙山
●思はず泣かされた話…寄書
●落語コント傑作集…三花子
大傑作中より嚴選した名力作五篇! 感激あり、涙あり、笑あり、面白いく左記五力作を御讀!!

新掲載 時代小說 振分け小平
(鴨下晁湖畫)…長谷川伸
諸國に男を賀って步く侠男小平と、不可解な美女との間に起る醜と愛と俠の波瀾物語!

▲現代小說 青春無情…三上於菟吉
奇しき運命から咲いた、青年畫家と純情美少女との、麗しき戀!
▲時代小說 菊五郎格子…子母澤寛
美女を賭けた久四郎主從の耳元にひゞいた、意外な『御用!』の聲!
▲現代小說 白夜は明くる…久米正雄
戀人を向ふに廻して、意氣にもゆる美人記者に危機迫る! 興味の最高潮
現代小說 未來花…菊池寛
妖艶な彼女はどこへ行く、大感激の人生縮圖! 菊池先生の快筆は冴えて大評判!
▲時代小說 天晴れ啞將軍…白井喬二
ドテモ面白い白井先生會心の時代小說! 滿天下大絶讚!
▲探偵小說 鬼…江戸川亂歩
奇想天外な江戸川先生の大構想! 逢死美人の鍵は?
▲時代小說 薩摩飛脚…大佛次郎
壯武士の後姿に光る五人の眼! 途に大波瀾は、爆發! お早くご覽下さい。
▲純愛小說 大地に立つ…野村愛正
▲冒險小說 小松龍三…大島伯鶴
▲探偵小說 海龍號…東田出夫
前は「無情」の… 感涙の場面

感動美談 日本ペスタロッチ…爲藤五郎
萬人感激!大感動! 一農村の聖者—日本のペスタロッチと云はるゝ安部清美氏の涙の奮鬪物語! これを讀みて、泣かざる者なし。
主幹 教育週報

(安部清美氏)

恭賀新年

平北定州 定州電氣株式會社
平南 肅川金融組合
平南肅川 柳時次郞
平南肅川驛前 ㊄運送店
平南肅川郵便局 所長 式守智
平南順川 菅沼材木店
司法代書人 朴亨基
平北 雲田郵便所
平北郭山郵便所 所長 岡部次郞
平北定州 農具肥料商 太田隆二 電話五〇番
平北新義州郵便所 所長 大部榮吉
平北孟中里郵便所 所長 小森平治
平北鐵山郵便所 所長 澤崎勘左衛門
平南安州 常井章
平南安州 藤村恒三
平南安州 專賣局出張所
新安州郵便所 所長 中村周作
平南順川 松屋旅館
平南順川郵便所 所長 山中源五郎
平北寧邊 勝元旅館
平北雲山郵便所 所長 永森庄次郎
平北博川郵便所 所長 荒川九郎次
平北博川法院出張所 所長 日高由俊
平北龜城警察署 署長 米倉傳

平北 龜城金融組合 理事 笹本正也
平北龜城法院出張所 所長 御手洗安太
朝鮮商業銀行定州支店 支店長 西野莊三
平北定州警察署 職員一同
平北定州郵便局 局友會
平南安州 安博石油組合
平南新安州 柴田鑛業所
京義線新安州 驛長 石井潔
京義線肅川 肅川穀物商組合
京義線肅川 昭和自働車部 肅川間ノ定州 寧邊間ノ定期
平北 寧邊金融組合 職員一同
全羅南道和順郡廳
同 各種產業團體
平北 博川郡廳 職員一同
平北博川警察署 署長 土屋健之錦
京義線孟中里驛前 孟中自働車(株式會社)
平南 价川鐵道株式會社
平南 順川郡農會
平北 寧邊郡農會
平北 雲山郡廳 職員一同
平北 龜城郡廳 職員一同

平北雲山郡 雲山金融組合 理事 坂西準二
南鮮工業株式會社 代表者 落合清次
光州日報社長 木浦新聞 福田有造
自轉車販賣修繕一式 岩男廣 光州本町三丁目
光州本町郵便所 所長 吉田賛吾
光州明治町三丁目 會席御料理 仕出し 山陽亭 電話二二七番
光州憲兵分遣隊長 岩岡兼吉 外職員一同
光州刑務所 曾我履物店 電話一六三番
光州刑務所 所長 藤村喜一 職員一同
全南光州邑本町 協同商會 電話第一〇四番
全羅南道 棉作模範場 職員一同
全南道立光州公立農學校 職員一同
全北大場 永原邦彥
全北參禮 磯島與吉
全北參禮 池内實
米穀 棉花 貿易商 内谷萬平商店
農事試驗場 木浦棉花支場 職員一同
全南光州 牛乳 米穀 谷川牧場 電話五六三番

全州 益山 任實 扶安 井邑 淳昌 鎭安 錦山 茂朱 郡廳
(全州郡廳 益山郡廳 任實郡廳 扶安郡廳 井邑郡廳 淳昌郡廳 鎭安郡廳 錦山郡廳 茂朱郡廳)

全北 長水郡廳
全州大正町 家具 建具 文房具 雜貨 川崎慶三郎 電話一〇〇番
全北高敞郡興德 伊藤祐三郎
全北扶安 河野長久
全北扶安 安東惇一
全北扶安公立尋常高等小學校 山路勝雄
全北扶安公立普通學校 福森武次
金堤木曜會
全北參禮 能茂右衛門

全州警察署員一同
裡里警察署員一同
井邑警察署員一同
任實警察署員一同
高敞警察署員一同
茁浦警察署員一同
淳昌警察署員一同
鎭安警察署員一同
錦山警察署員一同
茂朱警察署員一同
南原警察署員一同
長水警察署員一同

鐵原邑長 佐々木三郎
鐵原穀物組合長 中央水利組合評議員 朴普陽
神戶海上運送火災保險株式會社 鐵原代理店
全州大正町 御菓子司 後藤屋 電話一三〇番
全州本町 矢野呉服店 電話二六番
全州大正町 丸山呉服店 電話一四三番
全州大正町 吉谷酒造場 電話二五〇番
益沃 臨益水利組合
全州大正町 川嶋食料品店 電話二二九番

道評議員 中央水利組合評議員 李寅鎔
鐵原不二農場 多田儀市郎
鐵原 松本雅二郎
鐵原 植田春見
土木建築請負業 中村組 中村佐吉
土木建築請負業 坂本組 坂本幸村
鐵原郡廳 職員一同
京元線漣川 從七位 嵯峨利太郎
道評議員 小宮山八郎
朝鮮運送株式會社 鐵原出張主任 上坂字八
鐵原道立醫院 職員一同
大橋組 土木建築請負業 大橋小太郎
鐵原農蠶學校
鐵原公立普通學校
鐵原公立尋常高等小學校
鐵原 江原繩叺株式會社
木村醫院 木村忠治
鐵原 中村拙藏
材木商 西原彥之亟
鐵原 東州金融組合
鐵原郵便局 俱樂部
鐵原 第二金融組合

三大使の政府要路訪問
干渉的事實なし
日本は飽迄干渉排除
近く態度を聲明する

【東京電話】英、米、佛が協同し日本の錦州占領に何等かの行動に出んと噂されてゐる折柄七日フォーヴス米駐日大使の犬養首相訪問及びデ・マルテル佛駐日大使、リンドレー英駐日大使の永井外務次官訪問はいたく各方面から注目されたが三大使と日本側の會見に於ては何等干渉的態度に出たものでないことが明瞭にされた、しかし或は右三國が今後如何なる態度に出づるかは計り知れぬが我國は既に再三聲明せる如く滿蒙政策につきては如何なる國の干渉をも排除すべき確乎たる方針が確立し居り、我國は治安回復次第速かに經濟開發、門戸開放、機會均等の原則を實行すべく目下の如き過渡を以て滿蒙政策の全豹を誤信せざるやう近く機會を得て中外に聲明する筈である

極東事情に關し
聲明を發表すること
スチムソン長官言明

【ワシントン六日發電】米國々務長官スチムソン氏はアメリカは近く極東事情に關し聲明を發すると言明した、なほ駐米イタリア大使は六日國務次官カッスル氏を訪ふたがイタリアも極東問題に就き英、米、佛と共同動作を採るものと見られる

鐵嶺襲擊の匪賊
守備兵に擊退さる
匪賊の退路を斷ち
徹底的殲滅を期す

【鐵嶺七日發電】午前十時退却せる匪賊は目下北方に向け逃走中であるが我守備兵はその退路を斷ち徹底的に殲滅すべく北方に向け追撃行動を開始した、尚匪賊は金山好、馬東海を頭目とする有力な騎馬賊で武器彈藥を掠奪すべく數日前より鐵嶺城內を窺ひ我軍の警備手薄を狙つてゐたものである

匪賊襲擊の詳報
更に逆襲の形勢あり
居留邦人戰々恟々

【鐵嶺七日發電】七日早曉鐵嶺に襲來した匪賊五百名は全部騎馬隊で午前四時頃鐵嶺西方校場附近に集結した彼等は電信、電話線を破壞したのち頭目金山好の率ゆる一隊は監獄を破壞して囚人男二百十一名女十三名を拉致した、一方匪賊主力は城內に進入、縣公署を襲ひ公安隊を擊滅し署員を監禁、小銃二百挺、彈藥全部を掠奪し續いての別働隊は城內公安分局を片端しから襲撃して公安隊員を射殺し滿鐵附屬地と支那街の境界線に在る西門街分局を破壞したのち鐵嶺附屬地目拔きの大手町通りに來襲し我警官隊と猛烈な市街戰を演じ遂に我警官隊に擊退されたものであるが匪賊が鐵嶺に襲來せるはこれが最初のことであり七日早曉四時より六時にかけて賊の砲火のため城內監獄より燃え上る火の手と滿時の裡に響き渡る小銃、機關銃の音、避難民の阿鼻叫喚で悽慘な光景を呈した◇鐵嶺警察署は匪賊逆襲の形勢あるため一般居留邦人に對し注意をなし七日夜より夜間の通行を一切禁止した、なほ四平街に在る獨立守備隊田所中佐の率ゆる第〇大隊は今朝四平街より南下しこれ等匪賊の徹底的殲滅をなすこととなつた

關東軍に
優渥なる勅語を
賜はる旨仰出さる
陸軍擧つて感激す

【東京電話】畏くも　大元帥陛下には七日關東軍に優渥なる勅語を賜はる旨仰出されたので、閑院宮殿下は八日午後一時參內恭しく勅語を拜持の上直ちに本庄軍司令官に電報を以て傳達あらせられることゝなつた、右は錦州入城により關東軍の軍事行動一段落に達したため司令官以下關東軍將士の寒天中三旬に亘る勞苦を勞はらせ給ふと同時にその功を嘉させらるゝ有難き大御心によるものと拜され、陸軍中央部擧げて感激してゐる

昨夜京城通過の建川少將(上)　同入城の赤十字福岡臨時第五救護班(下)＝龍山驛にて

更に馬賊七百騎
鐵嶺に向ひ移動

【鐵嶺七日發電】七日朝鐵嶺に襲來した兵匪はその後我軍に擊破されたが午後二時今度は鐵嶺の西南六里龍岡子、高家屯附近に長江、白老頭好の率ゐる約七百の騎馬賊現れ『我等は鐵嶺を襲撃するのだ』と揚言して東北方に向け移動しつゝあり當地は再び危險に瀕したので午後五時戒嚴令を布き一切の通行を禁止し嚴戒中

北寧線全通す
先頭の戸波枝隊
萬家屯に至る

【山海關七日發電】關東軍の先鋒戸波枝隊は六日午後三時萬家屯驛に到着、斯くて關外北寧線は初めて全通した、午後六時奉天より來る列車は當地に安着した

現實の保有量を
減すは困難
軍縮會議出席の途次
昨夜入城の
建川少將語る

來月二日よりゼネヴァに開催される軍縮會議、陸軍全權首席隨員建川美次少將は山田海軍少佐、原田陸軍二等軍醫正の二氏を隨へ昨七日午後七時廿分京城驛通過の途に就いたが途中水原まで出迎へた記者を機嫌よく迎へ瀟洒たる背廣姿にて雄辯に語る

◇

世界戰爭後六回の軍縮會議を經て愈々最後の結末をつける期間が到來した、前內閣當時より着々とその準備を整へて會議に臨む譯であるが國際聯盟成立當初に聯盟は總ての問題の解決に大偉力を發揮すべしと思はれたが實際は當初の期待を裏切ることが多々あつた。それと同樣に大戰直後戰爭の慘苦のまだ生々しい時には各國の氣持は軍備縮小の氣持が強く働いたが、その後年月の經つに伴れ各國の事情に變化があつたり、氣持も變り、餘程うまくやらぬと當初の期待を裏切ることになるかも知れぬ實際現在保有してゐるものを減らすことは困難なことである。結局各國の保有量を規制して持ち得る軍備の天井を決定することは出來やうかと思ふ。その決められた天井の高さ以內に各國は各々の事情で軍縮をなすやうになるだらう◇途中奉天に一泊軍事活動の狀況を視察し、佛國より歸朝の途上奉天に來合はす芳澤大使とも面會、意見の交換を仕度いと思つてゐる

滿蒙新建設問題に對し意見を求めたが、會議準備に沒頭して碌り勉强しさうないとあつさり退け、龍山驛に出迎へた兒玉軍參謀長、京城の岩佐憲兵司令官等と久闊を敘し、北上した

北支四省の
財政窮乏
財政整理委員會を開く

【東京電報】北平發七日海東省着電＝學良は財政整理委員會を開き北支四省『河北、山西、綏遠、察哈爾』の財政問題を研究中であるが其の結果發表された內容は左の如し

支出月額七百萬元、收入月額四百萬元、即ち收入不足三百萬元に加ふるに關外撤退軍の增加に財政益々窮乏し、十一月以降の軍費を四割減とし、且つ若干部隊を減少しても尚一ヶ月百萬元の不足にして適當の補塡策もまだ具體案なしと

福州に於ける
邦人慘殺事件
陳謝、弔慰金等で解決

【上海七日發電】福州の來電によれば福州日本人小學校訓導夫妻慘殺事件は六日省政府代表その他の正式陳謝、犯人の處罰、遺族に弔慰金五萬弗日本人小學校に寄附一萬弗をなすことに解決し假調印を了した

重光公使歸朝
十二日發上海丸で

【上海七日發電】重光公使は目下風邪で臥床中であるが十二日發上海丸で歸朝する筈

對支調査員
一先づゼネヴァに會合
通信其他講究

【ゼネヴァ六日發電】漸く確定した支那調査委員會の各委員は支那に向け出發するに先立ち其事業のプログラムを作成し、且つ經驗豐富な專門家との通信に便利な方法を講ずるため一先づゼネヴァに會合する旨本日發表された

吉會線と朝鐵を結ぶ
終端港は二港制か
江口滿鐵副總裁と
宇垣總督協議の結果

【大連七日發電】京城に於ける宇垣總督、大村鐵道局長と江口滿鐵副總裁會見協議の結果、吉會鐵道は會寧にて朝鮮鐵道に連絡しその終端港は淸津、雄基の二港制を採るに決せるものの如くである

滿蒙の獨立は今や
完成の域に到達
板垣關東軍參謀談

【東京電報】七日入京した關東軍參謀板垣大佐は語る

東 北三千萬民衆は滿蒙獨立國家を熱望し、今や其の完成の域に達してゐる、獨立國家は我國の干渉されなければ確立することは明かである、而して我が國は歴次聲明の如く將來とも絕對的內政不干渉主義だから近く此の獨立は實現するであらう

今 後關東軍が滿蒙治安維持につき何の程度までやるかは問題だが小匪賊討伐なら將來滿蒙側で十分やれやうから軍として滿蒙の國防と云ふ大きな方面に着眼してゐればよいのではないか。從つて此の方が滿蒙治安維持に就いて過當な責任に苦しむなど云ふことはあるまい關東軍として軍の增援を要求したことはないが增して吳れるなら一層やりよくはなる

在 滿民衆は四頭政治の弊を認め統一した政治を希望してゐる、吾々が斯かる問題に就き兎角云ふべき筋でけないが尤もな熱望と思ふ、但し其形式を總督にした方がよいか、何らかは別問題で要は諸機關の統一にある

治 安維持の次ぎには交通通信の問題が大事であり、之れに引續き行政經濟等の部門にも力を致さねばならぬが差當り軍司令部第三課(政治關係)の代りに政務部を設け滿鐵、關東廳其の他の文官で組織し、更に內地滿蒙全般に亘り數十名の識者學者等に集つて貰ひ、確たる方策を樹てる豫定である、殊に滿鐵の如きは尨大な調査課があり立派な案が出ると信ずる、四頭政治統一機關はその後となるのではないか

臧氏省內各縣に
治安維持を命令

【奉天七日發電】奉天省內は匪賊の暴行甚だしきに因り臧式毅は七日省內五十八縣の縣知事に對し錦州政府は已に撲滅されたも各地の匪賊は益々暴行しつゝあるため省長は近來になき不安に襲はれつゝあり、各縣知事は公安隊を指揮し全力を擧げ治安維持に當るべしと嚴重な命令を發した

北寧線は
山奉鐵道
と改稱さる

【奉天七日發電】奉天省政府は奉天、山海關の北寧鐵道を管理し山奉鐵道と改稱して一兩日中に從前通り列車を運行することとなり七日省長臧式毅の名前を以て右の旨一般に布告した、なほ山奉鐵道局長には四洮線鐵道局長闞鐸が任命された

師團移駐地
調査員入城
候補地視察を終へ

昨七日朝京城通過師團移駐地調査のため鳥致院に赴いた陸軍省安藤大佐、參謀本部員條大佐、朝鮮軍參謀中山大佐ら一行六名は視察を終へ午後六時五十二分龍山驛着直に軍司令部に赴いた

外陸兩病相を
引退さすか
重要會議を目睫に
佛國の內閣改造劇

【パリ六日發電】ゼネヴァ軍縮會議ローザンヌ賠償會議等二大重要會議を目睫にひかへて佛國內閣は外相ブリアン氏陸相マジノ氏が最近著しく健康を害してをるため苦慮してゐる。即ち首相ラヴアル氏は十二日の議會再開に際し此の難局につき重大改造を斷行する模樣であるが、結局右病二大臣を引退させて內閣改造を行ふものと見られる

專賣局辭令(一月六日附)

專賣局副事務官 平壤專賣支局販賣課長 岩原信盛
專賣局副事務官 大邱專賣支局庶務課長 池田彌助
專賣局事業課勤務を命ず
專賣局副事務官 新義州出張所長 日比優
全州專賣支局販賣課長を命ず
專賣局副事務官 全州專賣支局販賣課長 宮野勝義
平壤專賣支局販賣課長を命ず
專賣局技師 京城專賣支局製造課長 中津忠吉
京城專賣支局販賣課長兼收納課長を命ず
專賣局技師 全州專賣支局製造課長 橋本[illegible]
全州專賣支局製造課長を命ず
專賣局屬 平壤專賣支局製造課長を命ず
專賣局屬 大邱專賣支局庶務課長 篠崎龍太郎
專賣局屬 全州專賣支局庶務課長を命ず 原田勘一
專賣局副事務官 京城專賣支局清州出張所長 森田松次郎
平壤專賣支局新義州出張所長を命ず
專賣局屬 全州專賣支局庶務課長 東島傳八
專賣局開城出張所長を命ず
專賣局屬 京城專賣支局庶務課 安東六郎
京城專賣支局春川出張所長を命ず
專賣局屬 專賣局製造課 國友勝男
京城專賣支局龍仁出張所長を命ず
專賣局屬 京城專賣支局元山出張所長 篠田武夫
京城專賣支局清州出張所長を命ず
專賣局屬 京城專賣支局春川出張所長 府中憲作
京城專賣支局元山出張所長を命ず
專賣局屬 全州專賣支局木浦出張所長 青木芳郎
全州專賣支局群山出張所長を命ず
專賣局屬 全州專賣支局群山出張所長 茂木四郎
全州專賣支局木浦出張所長を命ず
專賣局屬 平壤專賣支局新義州出張所 花田誕介
平壤專賣支局鎭南浦出張所長を命ず
專賣局屬 專賣局事業課 [illegible]石造
全州專賣支局木浦出張所長を命ず

定例閣議繰下
十二日に開催

【東京電話】來る十一日は定例閣議日なるも當日は犬養首相以下各閣僚が觀兵式に召されるため十二日午前十時開會に繰下げられた

補償系處分方法
七日具體案を得ず
經費は追加豫算計上

【東京電話】昭和七年度農林省豫算は大體前內閣時代編成したものを踏襲する事となつてゐるが追加豫算については然らず急を要する當面の問題に關し至急解決方策を講じこれに要する經費を追加豫算として計上するの必要ありとし農林省では七日午前十時より農林省會議を開き當面の問題に關し協議して最も解決の急に迫られてゐる補償系十八萬四千梱の處分方法に就ては入江蠶系局長は神戶に出張中なる爲め具體案を得るに至らず、入江局長の歸京を待つて更に省議を開き具體的解決策を講ずる筈であるが何れにしてもこの處分に要する經費は追加豫算として計上される筈である

新政權の確立後
滿洲の幣制改革問題
內地有力筋の意見

【東京電報】滿洲新政權確立後の幣制は內外各方面で調査研究中であるが鮮銀では既に昨年九月以降色部理事外行員は奉天其他各地の官銀號顧問として入行せしめ、今後の幣制整備に當らしめてゐるが、內地某有力筋の意見は左の如くで實現に向ひつゝある

一、滿洲の標準貨幣を金貨本位とする
一、奉天官銀號紙幣發行準備を金とする
一、各種の紙幣は今後徐々に統一し正金券は今後發行停止する

建艦費
陳氏から提議

【南京六日發電】海軍部長陳紹寬は行政院に對し軍艦二隻の建造費を要求した、院長孫科は本日之を財政委員會に附議したが、右は軍費公開の先例として注目さる

軍縮會議に
英國は三提案
テレグラフ紙の報道

【東京電報】ロンドン六日發聯合電＝五日デーリー・テレグラフ紙は英海軍省は今年二月の軍縮會議に戰艦の艦型縮少(現在十六吋砲三萬五千噸を二萬五千噸十二吋)又は十二吋半)潛水艦の全廢巡洋艦々型の縮少(八千噸六吋)の三大提案をなすべしと報じ、即ち海軍省は之を否定せるも六日の同紙は更に海軍當局の否定あるも信ずべき理由ありとして之が反駁的記事を掲げてゐる

佛國大使
永井次官訪問

【東京電報】プラシス大使マルテル氏は七日午後二時半永井次官を外務省に訪問したが佛外務省のコミュニケの件に就ては何等通牒なき旨を明言した

大連港の
二重課稅
問題解決す

【大連七日發電】大連港の二重課稅問題は過去二年間日本の對滿貿易に重大なる影響を與へたが滿鐵關東廳並に大連海關(支那側)の盡力で漸く解決し今後上海其他で輸入稅を納付した貨物は再徵收する事なく通關し得る事となつた

李濟琛
辭表を提出

【南京六日發電】訓練總監李濟琛は自己の不適任を理由に辭表を提出し、後任に馮玉祥を推薦した

『噴泉』欄の新設
廣く讀者の聲を聞く

本紙は昭和七年を期して、更に紙面の刷新、記事の充實を圖り、讀者各位の期待に副ふ計畫でありますが、先づその一端として新に『噴泉』欄を設け、廣く讀者の寄稿を求め、日一件づゝ掲載することになりました。奮つて御寄稿を願ひます

投稿規定

一、一行十五字詰五十行以內
二、政治經濟其の他社會問題一切
三、原稿には住所氏名明記のこと、但し紙上の匿名は隨意
四、原稿は社內『噴泉』係宛送付のこと
五、採否は係一任とし投稿は返戻せず

◇中村明倶氏(鳥致院警察署長)新任挨拶のため七日來社
◇小川登氏(第十九師團經理部長陸軍一等主計正)着任挨拶の爲め本社來訪
◇山澤和三郎氏(專賣局製造課長)歸國挨拶のため本社來訪

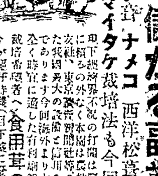
太平漫語

近頃よく日本にものを聞きたがる佛の英と米と佛とが、また日本に向つてものを聞きにくる▲こんどの質問は『日本は滿洲に何を求めてゐるか』とお出でるらしい▲滿洲事變以來、繰返し〳〵この質問に一つ一つ答へした甲斐もなく、いよ〳〵出ていよ〳〵愚問▲愚問も知惠の足りない愚問ならまだ始末もよい、知惠は一人前以上に廻るのが三人掛りの愚問だから始末は惡いや▲日本の解答がわかり切つてゐながら、わざ〳〵聞きたがるから質が惡い▲今更、日本が滿洲に何を求めてゐるか求めてゐないか位がわからぬ手合ではないから、認識の不足は先刻のこと、今では認識過多になつてゐるはずだ▲認識不足のときは認識過多を非難したが、認識過多になれば認識不足にとぼけたがる、何處までも癖が曲つてゐる▲色眼鏡での邪視は眼鏡を外せば正視もされる、癖の曲りは臍の曲げと共に直りそうもない▲この手合ひには最早寬大な寛容の必要はない。勝手に曲らしておくに限る。どちらかといへばこれまでゝも、こちらの方が氣に病み過ぎたかもしれぬ

專門名藥療法
神經痛 リウマチス 骨膜炎 脊髓病
手足しびれ、骨筋痛み痺れ、腰、脊筋、肘、膝、關節の痛み半身麻痺不隨、足が引つり立たず、歩行困難、脊中の大骨が高くなる、脊クサリ膜の出る、排尿困難等の人々に內服して其の効能に大喜びで知らせしたし多くの人が內服實驗して其の効能に大喜びですぐ御照會あれ。
無代進呈『アゲマス』この廣告切拔新聞名記入の上申込あれば安全自宅療法書を無代進呈します
○兵庫縣明石市中町　大平堂青蹊藥本家

TRADE MARK
月美人印 からし
月美人印カラシ本舗
黑川與兵衛商店　大阪天滿

自轉車に　御家庭に
朝日電池 プラ
明るく丈夫で美しい
大阪市東區北久太郎町三丁目　製造元　朝日乾電池株式會社
代理店　京城府本町四丁目　河合治三郎商店　京城府長谷川町　上田商會

一年の計は正月にあり

趣味によく　內職にもよい
儲かる副業
當園發明ナメ茸 ナメコ 西洋松茸の栽培新發見のマイタケ栽培法も今回公開す
帝大農學部 農事試驗所御用 專門學校
京都市伏見 森本養菌園

鼻腔藥 ハナオトール
鼻は萬病の關門
定價 五十錢、一圓、二圓
各藥店ニ在リ
本舗 鹿熊藥房 大阪市

高級空氣銃宣傳賣出し
各章割引

販賣店募集
ヤマト商會銃砲店

月やく
流下の請合藥
手當は早く
奈良市小西町東　松葉ぶん
本欄特別廣告　手扱　大阪江戶堀　日本通信社

社説
當初の方針で進め

◇

錦州の占據及びその附近に潜在策動する兵匪の掃蕩によつて荒削りの軍事的解散は落合となつたが、現に錦縣城の保甲掠奪等の如き事件も突發してゐるのに徴すると、今後も軍部における兵力配置の間隙に乘じ、警備區域全般に亘つて同一の事態が屢々繰返へされると思ふ。從つて今後當分の間は局部的軍事行動を續けねばならぬ狀態に陷り最惡の場合を豫想すれば、或は皇軍が疲命に疲れるやうな羽目に陷らぬとも保し難いが、其の點は忠勇なる軍人諸君に信頼し、此の際、更に一層の奮鬪を期待するものである。

◇

唯、軍事行動の終焉に近づいた關係上、當面の緊急問題として鑑み準備を要するのは對滿蒙善後措置であつて、懸案の解決を如何にするか、また何者を對手として解決の交渉を始めるかの二つである。新聞電報の傳ふる所に據ると、南方政府の新外交當事者たる陳友仁氏を對手として交渉を開始せんとしてゐるとのことである。素より當局の公表でもなく公電でもないから、どの程度の信憑力を持つ情報であるかは、いま假に斷定しがたいが、若し假りに右の報道が南方政府の眞意でなく、多少の眞相を傳ふるものとしたら、筆者の如きは大いに考慮の必要があると信ずる一人である。

◇

殊に陳友仁氏が渡日した際、幣原前外相との間に多少の交渉があり、前外相は、彼を對手として從來の對支外交を展開すれば相互の利益であるとして、ひそかに彼を想定對手者とし、形勢の推移を待つてゐたと信ずべき理由がある。尤も陳友仁氏を信ずることの危險については當時、外務省内にも幣原前外相と見を異にし之を避くべしと主張した者もあつたのである。忌憚なく言へば筆者の如きはその反對者と見を同うするのであつて、一たび責任ある地位に就けば、彼も亦南方政府の一人であり、決して時を得ざる時代に、時を得る爲めの手段として唱へた方便論を、いつまでも遵守するものでないと解するものである。

◇

御覧の通り、滿蒙四政權の統一はまだ實現してゐない、極言すれば、各地方政權の個々について觀るも、未だ甚だ不完全であつて離合に足るや否やは頗る疑はしい。然り、不安定と葛藤の範圍でないこと點は一樣であるが、その缺陷は今後如何樣にも措置し得るのは言ふ迄もなく、彼等が今日まで折衝角逐を繰返して南方と絶縁し、張學良と袂を別ち、假りに形式的にもせよ獨立を宣して自治自立の道程を辿りつゝあるに對し、半途、之を振り捨て、彼等を見殺しにして南方と握手し、その根本的解決を試みるが如きは、朝蒙解決の措だしきものであつて、結局、虻蜂捕らずの過を演ずるに過ぎないと信ずる。

◇

筆者は、前項に於て假りにと前提したが、實は中央政府が、今更南方政府を交渉の對手として選定するが如きことはあるまいと確信してゐるからである。語を換へれば南方政府の勢力下から派遣される交渉開始に關する情報を信じ兼ねるのである。併し乍ら、退一歩して考へると、由來、我が國の對外策は動搖常なく一定の方針を持するが如くにして實は何等の把握すべきものもなく、出たとこ勝負で押して來た嫌ひがあつた、懸念に堪へぬのはその點である。此期に及んで、南方政府を對手とするが如きは、危險之に過ぎたるはなく、筆者はわが當局が依然當初の方針を把握して、他達軍部を援護し、斷乎として進まんことを勸告せざるを得ない。

軍縮會議展望（下）
本春二月の會議は有史以來の大會議

外務省條約局第三課長 佐藤庄四郎

九、軍縮條約案の批判

軍縮條約案は前記の通り既に海陸空の三軍に亘る複雜厖汎なる事項に關し相當各國の主張を調和して兎に角軍縮會議の基礎案を作り上げたもので、吾人は各國代表の勞力に對し深甚なる敬意を拂ふものである。然し乍ら仔細に内容を檢討して見ると、果してこの案で所期の效果を擧げ得るや甚だ疑問なきを得ない。この條約案は要するに軍縮の『骨組』たるに過ぎないに拘らず如何なる方式で軍縮を行ふべきやを定めたのみで、如何なる比例で各國間の軍縮を定むべきやは全部軍縮本會議にまかせたのである。又その方式についても各國が相當留保を附してゐるし、留保の内の或るものは何なり重大なものである。又軍事豫算制限の問題でも制限の原則のみは各國一致の賛同を得たけれども、如何なる方式によりかつ如何なる範圍で制限すべきやは、準備委員會で遂に決せず専門委員會にまかして仕舞つた。國際各國の豫算は各々特殊の事情があつて、同一の基礎の下に計上されてゐない。それ故準備委員會でも導く各國が防費の増大を防止することを主眼としても、その方式を研究すべきであるといふ意見が多かつたのである。その他海軍の制限方式も檢討すべき點が多い。六十餘國に適用される準則として果して適當であるか疑問の餘地がある。その外條約案の缺陷を洗ひ立てると際限がないが、要するにこの條約案は準備委員會五年間の研究の成果として一般的の……

十、軍縮會議果して成功するか

先づ會議の機構そのものについて觀察するに

（一）第一は會議の參加國の數が餘り多過ぎることである、六十餘國の大會議は殆ど空前絶後といふべくであらう。元來會議の成功の可能性は參加國の數の増加に反比例して減少するものである。各國が利害關係が頗る區々で殊に一部の國には死活の問題たる事情につき、短時日の間に斯く多數の國の意見が一致しやうとは思はれない。或は聯盟の威力で弱少國の主張を抑へ付けるだらうとの觀測もあるが、聯盟ではこの種の不合理な壓力の成功した例はない。

（二）次に會議の議題の範圍の過ぎることである。即ち陸軍、海軍の外空軍にも及び、且豫算的制限從來試みたことのない事項にまで及んでゐる。『ワシントン』會議では僅かに主力艦及航空母艦のみを議題とし、『ロンドン』會議では補助艦のみの制限を上程したのに、あの樣な大騷ぎをしたのである。今回の會議は從前の軍縮會議を全然議題にも上したことのない新しい方面迄軍縮をやらうとして居るのであるから、會議の進行の困難なことは當然覺悟してかゝらねばならぬ。

（三）第三に聯盟を繞る一般的の雰圍氣につき注目する必要がある。聯盟は成立以來極めて公明正大に仕事をして來た、各種の議事は常に公開の席上で堂々と論議を戰はし、世界輿論の監視なる批判の前に事を決して居るのである。從つて道理のあることなら如何なる小國の主張も通るし、大國と雖もその强大を恃んで非道を遂げることは出來ぬ。併し實際の樣な機微な問題については斯樣な遣り方では却々事が運ばぬ。又聯盟では大國も小國も均等に一票の投票權を有し平等の立場で議事を決するこれは衡平の見地から論ずるは誠に道理のあることであるが、軍縮など問題に付き日、英、米、佛、伊等の大國と南米や歐洲の小國とは同等の權利で論議することは果して妥當のことであるか、この點も相當考慮の必要があると思ふ。

（四）最後に會議開催に至る迄の準備に果して遺憾がなかつたかの點である。聯盟はその會議の爲め大正十五年以來六回の準備委員會を開き、五年の歲月を費して居る。從來作成された會議參考資料等は數十冊にも達する有樣である。併し忌憚なく云へば充分なりとは斷言し得ない、否、私は殆んど準備が出來て居らぬと云ひ度い。世界の各方面の情勢は徹底的軍縮を實現し得るには餘りに不安定のものがある、歐洲政局の現狀、極東における不穩な情勢等を考へるとき果してこの爆軍縮會議を開き何程の成功を收め得るか疑はしいのである。政治的準備なくして漫然會議を開いて失敗した昭和二年の『ゼネヴァ』三國海軍會議は貴重な經驗であつたことを忘れてはならぬ。

十一、各國の軍縮會議對策

次に會議に對する主要國の態度につき豫想を試みやう。

（一）先づ佛國は目下海軍は他の主要國に比し著しく劣勢であるが、陸軍においては實に世界一の强勢を維持してゐる。即ち大戰後逐次縮少して來たが、現在では五十七萬七千の大兵を擁してゐる。今回の軍縮會議の目的の一半は佛國の陸軍が目標であると噂さるゝ所以である。併し佛國は從來軍縮には安全保障が必要であつて、各國が協力して外部の侵略を禦ぐことが先決問題であるといふ主張を固執して來た。この主張には自國との他歐洲諸小國が熱心にこれを支持してゐる。會議は佛國からこの趣旨の提案を受けることを覺悟せねばならぬ。

（二）英國は如何、英國は日、米と共に過去において二回海軍々備の制限を斷行したので、海軍に就いては今回の會議で更に論議する考はない樣に觀測される（この點では日、米も英國の主張を支持するだらう）。陸軍では三十五萬を保有してゐるが、この兵數を以て自國最少限度と稱して居るから餘り大なる削減をする意思はあるまい。唯英國は他の歐米大國諸國の軍縮には非常に熱心で、歐米の復興には相當思ひ切つて軍縮を斷行して歐米の安定を圖るの外ないと主張して居る。尤も英國は米國等の提唱する安全保障を軍縮の前提條件とすべしとの主張には反對の態度を執つて居る。

（三）獨逸は『ベルサイユ』平和條約でその軍備を極端に制限されて居る。即ち徴兵制度を志願兵制度に改めさせられ、陸軍兵力は僅か十萬人に限定され、その他重砲等や陸軍兵器についても殆ど全然に制限されてゐる。獨逸は自國がこの苛酷な制限を受けたのは『ベルサイユ』條約の前調印國が一般的軍縮を爲すべき旨の約束をしたからである。若し他の國が軍縮を實行しなければ獨逸は平和條約の改訂を求めるであらうと主張してゐる。從つて今回の會議では獨逸は最も强硬に各國の軍縮を主張するであらう。

（四）伊國は從來から佛國との均勢を主張して已まぬ國である。これは一つは伊國民の自尊心から出てゐるが、他方伊國は到る處で佛國と覇を爭ふ決心を持してゐるからである。伊國は財政その他の理由で到底佛國との軍備競爭に堪へぬことは自ら良く知つてゐるにも拘らず、常に佛國との對等を固執してゐる。佛國は勿論この伊國の主張を快く受容れやうとはせぬ。軍縮會議ではこの問題でも相當處理に悩むことであらう。因に伊國の陸軍は三十九萬を保持してゐる。

（五）米國の立場は英國の夫れと類似してゐる。即ち海軍については『ワシントン』『ロンドン』兩條約に何等手を觸れずに、兩條約の規定をその儘今回の軍縮會議の條約に移し、他の締約國に强制する考を有し、陸軍については自國の保有力は現狀を維持し主として歐洲大陸諸國の軍縮を高調するものと豫想される。米國の陸軍は正規軍十二萬七千、護國軍十八萬三千である。

（六）『ソヴエト・ロシア』は如何。同國はかつて軍縮準備委員會に參加するや、直ちに軍備全廢案と云ふ爆彈を投下して聯盟を驚かした。勿論軍縮會議にも出て來て、又世人をアツといはすやうな提案をすることを豫想されるが、唯忌憚なくいへば同國は果して聯盟の軍縮に誠意を以て協力する決心を有するや疑問を挿む餘地がある。殊に先決問題として同國の陸軍々備が如何なる情態に在りやを知る材料がない。『ソ』國の參加は軍縮會議不可避の條件となるものであるが、又同時に會議の一の暗礁となるべきものとも思はれる。

十二、結論

斯く觀じ來れば聯盟軍縮の前途には容易ならぬ暗雲の低迷せるを感ずるもので、目下の客觀的情勢は會議の爲決して有利ではない。この會議に所期の成功を收め得ぬ場合には、聯盟は著しくその權威を失墜し、或は聯盟自體の根底に動搖を生ずることになるやも計られない。吾人は平和克復十二年の光輝ある聯盟の功績を想ふとき、深憂に堪へぬものがある。會議の準備の不充分なことは前記の通りで今更如何とも仕樣がないが、併し決して時期すでに遲しとは思はれない。若し世界の輿論が眞に軍縮を欲するならば、輿論の力で軍縮達成の途を發見し得るのである。勿論今回の會議で徹底的の軍縮の實現は望まれぬ、然し將來の軍縮の一段階ともいふべき或る程度の協定を作成することは決して不可能のことではない。要は世界の輿論が眞劍に軍縮を希望するや否やに會議の成功が懸けられてゐるものと思ふのである。（終）

昭和六年度の鮮內養蠶狀況
枚數、石數共に增加

昭和六年に於ける養蠶戸數は春蠶七十四萬七千八十四戸、夏秋蠶四十一萬一千百六十八戸にして之を前年に比するに春蠶二萬六千二百七十一戸（三分六厘）夏秋蠶五萬八千九百十三戸（一割六分七厘）を增加した

掃立枚數は春蠶六十六萬二千四百九十枚、夏秋蠶三十五萬四百十三枚、合計百一萬二千六百三枚で之を前年に比するに春蠶は一萬八千百十四枚（二分七厘）の減少なるも夏秋蠶は二萬八千四百二枚（八分八厘）の增加で合計に於ては一萬二百八十八枚（一分）の增加を示した

更に產繭額においては春蠶四十三萬七千八百六十四石、夏秋蠶十七萬三百九十七石合計五十七萬八千二百六十二石を算し之れを前年に比するに春蠶三千六百六十七石（九厘）夏秋蠶一萬九千三百六十二石（一割二分八厘）合計二萬三千二十九石（四分一厘）の增加である

昭和六年度養蠶統計枚數（其の一）

道名	飼育戸數 春蠶	飼育戸數 夏秋蠶	掃立枚數 春蠶種	掃立枚數 夏秋蠶種	計
京畿	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
黄海	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
江原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

同上蠶繭統計石數（其の二）

道名	交雜種 白繭種	交雜種 黄繭種	產繭額（石） 春蠶種	產繭額（石） 夏秋蠶種	計
京畿	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
黄海	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
江原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

仁川公職者 飽迄反對邁進
引續き聯合會を開催する

【仁川電話】兩取合併の正式認可は反對派側に多大のショックを與へて居るがあくまでも初志を貫徹せんとする仁川公職者聯合會では六日夜仁川公會堂において秘密理事及び常任委員會を開催對策協議した結果今後とも訴訟によつて抗爭を續け所期の目的を貫徹する事に意見の一致を見たもの如く來る九日夜再び全員委員會を開き對策協議をなす筈であるが、特認受取及び株提供に對しては七日午前に書面を以つて失權せざるやう履行手續きの通知を發した模樣である

鮮銀券益々收縮さる

五日に繰越された鮮銀券發行高は一億圓臺を割つて九千五百一萬七千圓に收縮した六日に繰越された發行高は正貨に四百七十二萬余圓減じて九千八十八萬八千圓に收縮し限外發行も前日より二百六十余萬圓を減じて一千萬圓臺を割り八百八十九萬二千圓に減少した

朝取株と書替

兩取合併への實施手續きとして京取、仁取にては各正式認可を受けた旨と一月十日を期して合併實行の由を株主に文書を以つて報告するところあり、株主の株券提出期を一月二十日として、朝取株と書替へを行ふ事となつた。ちなみに兩社の株式名義書替は一月□日限り廢止する事と決した

朝窒初手合せ

朝鮮窒素では七日初相場を□取內各主要港オン、レール一、二三、四月勝手渡し二圓九十二錢五六月勝手渡二圓九十七錢と發表、夫々各特約店と初手合せを行つたが會社側は非常に買進つてゐる

朝鮮農會總會

朝鮮農會では來る一月十二日午前十時より京城ホテルに於て定時總會を開催、六年度決算の七年度豫算案を附議決定することゝなつたが、同會では本年度より總督府の補助金が財政整理のため全部削除され收入の大減少で大部分の事業は全部中止することゝなつた、然し主要事業は前年度よりの繰越金一萬餘圓を本年も使ふことゝなつたので先づ前年通り繼續出來る模樣である

滿洲粟輸入激增

十二月鐵道便により鮮內に輸入された滿洲粟は五百九十六屯で前年同期に比し三百九十三屯の激增で十一月以降の累計は八百十二屯で前年に比し四百九十七屯の增加を示した

郵便所新設

平安北道江界郡別河は京義線新安州から江界方面に達する交通の要地であり從來郵便取扱所を設置せられてをつたが今回請願施設として郵便所を開設することに決定し一月十一日から事務を開始することゝ爲つた尚從來の郵便取扱所は郵便所設置の前日限り廢止せらるゝ筈である

◇株式◇
大株短期引跡

東新 七十七圓（三十錢高）
鐘新 九十七圓（四十錢高）
日產 卅二圓（四十錢高）
新 百六十四圓五（六十錢高）

◇期米◇
各地期米後場止

下關二四、六六▲桑名十一番十二番—▲名古屋二四、九二▲金澤二三、〇三▲熊本二三、二三▲大阪最終氣配十二錢（一錢高）

大阪市中在米高

【大阪】市中在米高七日現在は二百三十四萬五千九百五十三俵と前日の在米高に比較して二萬四千八百十一俵の激加である

土地改良事業問答（三）
◇—中村寅之助

—つまり、需要供給の關係が米價は必然暴落し、若し暴落しなかつたら政府がどうかしてやらなければならぬといふわけだね。今の中に精々先物でも賣つて置いたらどうだい。ところで、そういふ經濟難だつたから新規事業もどしどしやつて行からといふ方針かね

—既定の根本計畫を縮少したり又その實行を中止したりするやうなことはないが。徒に年次計畫に拘泥して無理に水利組合をでつち上げるやうなことをせずに、企畫確實採算有利で眞に組合員の福利を增進し得る確信あるもののみを認可する方針だ。

—何か具體的に從來のやり方を變へたやうなことがあるかね。

—昨秋米價暴落以來、水利組合の採算標準を變へた。即ち籾の價格は從來石十圓乃至十二圓としてゐたものを八圓以內とし、工事費は物價勞銀の低下を見て二割程度減額することゝし、起債利率は本年度から平均六分七厘に低下した。又從來代行機關として東拓土地改良部と土地改良會社と併立してゐたが、企業の統制を合理化する趣旨で東拓土地改良部は廢止され、土地改良會社に統一された。又代行手數料率も引下げられた。これ等の措置の爲に從來よりも餘程有利に事業の企畫が出來ることゝ思ふ。

—それで新規事業は相當勃興する見込があるかね。

—設度もいふやうに時節が時節だ企業熱は極度に萎微してゐるのだからね。

—根本的に方法を變へるといふやうなことは考へてゐないかね。例へば事業の全部を國營にするといふやうな……

—そういふ議論もある。しかし、國營にしても費用は蒙利者が負擔しなければならないから、現在の組合費が受益負擔金といけやう異つた名稱になるだけだ。若し負擔が輕くなるといふことになればそれだけの犧牲を增すことになるので、現在の補助率を增すことによつて略同じ結果が得られるだらう。要は國が今日以上に金を出してくれるかどうかといふことだ。しかし、國が主體になつてやることになれば公債事業として多少低利の資金で施行し得るといふこともあらうが、又一方には官營といふものは餘計な失費が多くなるといふこともある。いろ／＼論議もあらうが一得一失で、寧ろ國が相當の犧牲を增してくれるならば現在の方法で補助金を增加することが賢明であらう。だが、今日は政府の財政その他種々の事情からなか／＼難しい。たゞ一つこの際どうしてもやらなければならぬと考へてゐるのは測量設計を國でやることだ。從來水利組合の測量設計は創立委員か組合の設計認可前に自己の負擔で作製し、その費用は組合設置後償還を受けるといふことになつてゐるので、銀行や代行會社との關係がうまく行かず、往々組合設立を躊躇せしめる傾向があつた。これを國で施行するといふことになれば、この缺點が除かれるばかりでなく、多少なりとも組合員の負擔を輕減することになるのだ。これが所要經費は來年度の豫算中の要求してある。是非物にしたいものだ。

—干拓や開墾が產米增殖計畫の內容になつてゐるやうだが、未だ適地は相當在るのかね

—正確な調査をしたものがないので判然どしたことはいへないが相當の施設をすれば利用し得るものが未墾地で約七萬町歩、干拓地で約十七萬町歩、この中產米增殖更新計畫に入れたのは未墾地三萬千九百五十町歩、干拓地三萬三千五十町歩に過ぎない

—それはどういふ方法で利用させるのかね

—國有未墾地利用法と公有水面埋立令に依つて一定の條件で利用の許可を與へるのだが、水利組合事業が振はないのに比べて干拓事業の如きは最近反つて盛になつたやうだ

—そんなに有利にやれるのかね

—不況の際には如何なる事業でも將來が不安だが、土地經營は比較的確實だと見て遊資を投下しやうといふ篤志家もあるし、物價勞銀の下落に依つて工事費が安くなつたし、それに補助金は五割も交付されるので益有利になるのぢやないかと思ふ

—それぢや利權扱ひにされることはないかね

—ないとはいへまいね。權利だけを取つてそれを如何にも有利であるかの如く吹聽して內地あたりの資本家に法外の値で賣り付けやうとした者がないとはいへない。しかし、近頃は許可の際に愼重な審査をして資力のある企業家でなければ相手にしないことにしてゐるので利權屋に乘ぜられるやうなことはないと思ふ

—大體、土地改良事業の概念は得たやうだが、近頃の新聞を見ると土地改良部の存在が怪しくなつたらしいぢやないか

—仕事を無くすることはできないが役所の組織を變へることは時に應じて必要だらう

—いやに呑氣に構へてゐるね。

—なにも心配することはないさ世の中は廣い……

安岳大林農場

松禾郡廳

載寧 西鮮電氣株式會社

鳳山炭坑

賀正

窪田好助

社長 根津嘉一郎
南朝鮮鐵道株式會社

載寧安寧水利組合

明治鑛業株式會社 朝鮮鑛業所沙里院炭坑

信川溫泉旅館業者組合
料理屋業組合
置屋業組合

黄海道遂安郡 職員一同

鐵原 御料理 柳屋

旅館 鐵原館

鐵原 高村政吉

京元線月井里 舘谷直記

京元線月井里驛前
白井善惠
小沼重房
富田保次
綿貫盛之助
米村彥一
米田孝七
武若鋪太郎
內田喜佐雄

黄海道金川郡廳 職員一同

黄海道新溪郡 職員一同

黄海道平山郡 寶山面長

黄海道 汗浦公立尋常高等小學校 職員一同

黄海道 南川郵便所長

京義線 瑞興郵便所長

京義線新幕 學校組合管理者 藤澤俊二

京義線 新幕公立尋常高等小學校 職員一同

黄海道平山郡福川 田瑞九

京義線 新幕郵便所長 下川喜三郎

京義線 新幕公立普通學校 職員一同

京義線新幕 消防組頭 森本喜久男

黄海道金川警察署 職員一同

黄海道遂安 警察署長

黄海道遂安 郵便所長

沙里院朝鮮人料理屋組合

信川楠見組出張所

安岳警察署 芦立署長

信川水利組合

載信水利組合

載寧郡廳

信川警察署 早瀨署長

南朝鮮鐵道株式會社
取締役社長 根津嘉一郎
專務取締役 別府丑太郎
營業所長 橫塚恭助
總務課長 佐竹次郎
運輸課長 楠信一
工務課長 池田一男

沙里院公醫 平馬隆

沙里院驛長 下村米吉

沙里院公立尋常高等小學校 職員一同

朝鮮沙里院 穀物商組合

沙里院無盡株式會社 小野寺長藏

沙里院郵便所長 李東據

信川鹿島組出張所

信川郡廳

沙里院本町 根本商店

沙里院 近藤近

沙里院公立普通學校 職員一同

沙里院 米穀商 中上喜助 電話一六番

沙里院 荻野商店

松禾警察署 上田署長

沙里院警察署 松本署長

沙里院 位田嘉七 句阪惣平

沙里院 內地人料理屋組合

安岳郡廳 職員一同

沙里院驛前 唐麵及穀物類製粉類 精興工廠 唐麵製造部 工廠用長電一〇〇番 振替京城一二三六二番 郵便私書函第四號

沙里院驛前御旅館 岡田國造

沙里院 井上醫院

沙里院 宮本荒太郎

信川普通學校長 小松三彌

載寧西部尋常小學校長 野口鎭雄

1932. 1. 8.

朱乙紀行(上)

偉大なる哉 自動車の收容力

—悲喜交々の初旅—

咸興 笑々兒

『あなたほんとうにおいらつしやるんですか』
『うむ』
『お連れがあるんですか』
『北日子一家が六人、それに逸郎を連れて行く』
『九子が可哀想ぢやありませんか、連れてつて下さいよ』
『五十歩百歩だらどうでもいゝ』

こんな簡單な企てゞある。何處へ行かう豫定もないがまづ汽車に乘つて見よう。正月酒の猛襲を逃れるだけでも出掛た甲斐はある。年末の繁劇に疲れた心胸を朱乙あたりの溫泉に洗ひ淸めて七年の計を樹てるのは更に結構といふものだ。

『正月四五日の間は大入り滿員でよく女團排ひの憂目を見るぞ』
『松興か細川だつたら閑靜で家族的に扱つて呉れるから』
『でも松興や細川は此の寒さぢや自動車が通はぬかも知れぬ』
『朱乙だつたら二割引の特點もある』
『ぢや朱乙にしますか』
『どうぞよろしく願ひます』
『家の子供にも二等をはづんでやりませう』
『それも結構』

まことにあつさりした話である。大人三人に子供六人、幼稚園のお引つ越しよろしく二日朝北行の初旅に上る。久し振りに親父と行を共にする子供達のはしやぎ樣つたらない。赤字世相を如實に顯現した寂しい車の殆んどがおあき、買ひ切りの二等車を飛ぶ、騒げる、食ひ荒す

退潮までは快速咸興機關區長の四羅建三君と同車する。新設のスキー場へ輸ひに行くのだ『スポーツに理解のない上役には若い者の氣持が汲めませんや。今の役人て奴等は上下左右に氣兼ばかりしやがつて屁も碌にこき切れぬ奴ばかりのさばり返つて居やがるぢやありませんか』恐ろしくスピーデーな四羅君の舌には口の悪い事では餘りひけを取らぬ記者もたぢたぢの態だ『若い者の氣持が解らぬから無理を押す。無理を通せば不平が起る不滿が起る。仕事の能率が下る。碌な結果は起りません。それがスポーツを通じた意氣の交渉なら譯なく片がつきます。僧い上役が丹念に紙を擲げたつて斯ふ能率は擧りませんよ。今時の若い奴等が可愛いぢやありませんか。スポーツマンの仕事つ振りを見て下さい。昔の樣なグズだらは一人だつて居やしません』

退廳までの一時間を一人でしやべり散らした四羅君は『ウンと輸んでいらつしやい』と記者の饒に苦笑を洩らして去る

× ×

沿線も目的地の泉境も記者には總て曾遊の地である。曾遊の沿線は風物依然として舊態その儘にしか映像せぬが進々の德の賑やひは今冬の豊漁を祭すべく永年の疲憊な漁民の生活も余程の潤ひを見せて居やう

昨秋新設の永安驛を詳く言へば朝窒素土野口遵の余戲石炭乾溜の永安工場建設の爲に生れた新驛だ。興南工場の規模には比すべくもないが山間の荒無地永安が新しき科學に刺戟されて戰々と育ち行く姿は背暗に輝く燈師の如き無數の電燈、それを透して見る暗の浮城にそれを祭して過ぎる

× ×

朱乙驛着十時十四分。咸興から九時間の長い行程に子供達すつかり草臥れたらしい。後は二十五分のドライブだ

驛前には泉境の容引が整列して盛んに客を呼ぶ。習慣の千歳か初入りの鮮一閣か何れもお室はいくらでもありますといふに迷ふ。N君の意見に從つて鮮一閣の男衆にトランクを渡した。後が大變だ。自動車はセダン型のフォードがシボレーの七つ下りだ。クッションの機嫌から察する處、運轉手共定員はまづ五人といふ處だらう。それに先客が一人ある。吾等の一行大小九人だ。後からオモニを一人無理に押込んだ上に中型ながら一行のトランク二個をバスケット一個を搬ち込んで呉れる。一體何んになるんだい。誰か算盤を執つて呉れ。荷物扱ひと言ふが荷物だつたら定員以上積まふにも積めまいものを人間なるが故に容なるが故に斯うも無理矢理身動きもならぬ迄に滿載するとは不都合至極ぢやないか

× ×

記者は警察言葉にとんと不案內だが元來自動車營業なるものは交通機能の健全なる發達を希ふ政策的意味から業者の共倒れを防止し設備の完全を期する爲に自由營業を取締る所謂許可營業であり自然路線を獨占獨步し得る特權を賦與された有難き極みの營業である筈だ。爲には當局から許可の時然るべき條件に制限が加へられるだんに當局の監視下に置かれて居るべき筈の營業だ。道廳あたりの上役連も咸南朱乙間は頻繁に道路視察や警備演習に輸出して居るらしいから時には斯ふした方面にも注意してほしい。泉境朱乙溫泉は驛から車け行く八時到着。鮮一閣に入れば主人らしい元氣な小父さんが『下も空いて居ますが二階にしませう。溫い事は保證づき』お子供さん達が角力を取らうと運動會を始めやうと差支ない廣間があります』と案內して呉れたは宴會用らしい二十何疊の廣間だ 長い汽車の旅、身動きもならぬ三十分の自動車から解放された子供達は到着の悦びにこの廣間を得て躍ける走る

全羅北道

足並揃へて軍營問題に邁進

道の方針に順應して共同戰線を張る

地方版休刊中の全北の問題としては郡廳差し迫つた二十八日から三十日にかけての軍營地問題の推移であつた。即ち二十八日には安藤大佐を班長とする調査班十名來道し先づ裡里を視察した上二十九日は自動車にて全州に向ひ、全州が豫定地として居る德津にて官民有志の出迎を受けて詳しく附近一帶を視察し午後一時半道廳を訪れこゝにて藤谷邑長より市民を代表して陳情しこれに對し安藤大佐より軍部としての希望を述べて接見を終り、直ちに多佳亭に至り全州全市を展望し東山を經て群山に向ひ同地を視察して光州に向つたがこれが各地に於ける運動に一層の熱を加へた事は確かで運動も愈々本格的となつて來た譯で、洪知事と安藤大佐一行との會見にては重要なる懇談が遂げられたらしく道廳としては此の際、群山、裡里、全州といふ風に區々の運動をつゞける事の頗る全北として不利の立場に至らしめるを懸念して道をもつて一丸とする運動をなすの必要に迫られ翌三十日は昭和六年も後一日といふ多忙さも他所に洪知事は群山、裡里、全州三地の有志を道廳に參集を求め午前九時より夜に入るまで大評定を開いた。即ち參集者は

全州から江藤郡守、藤谷邑長、久永市民會長、松波全日社長、山本道評議員
裡里から長宮郡守、高山邑長、板井市民會長、秀田在鄕軍人分會長
群山から佐藤府尹、牛尾期成會長、梶原工會頭、高洲群日社長

の諸氏で、協議の眼目たる道を以つて一丸とする運動の前提たる道知事としての候補地に對する意見に於いて裡里は頗る不滿の意を表し群山は特科隊の運動であるので全州、裡里の爭奪戰には別な立場にある爲之れは問題は無かつたが裡里全州の意見はなかく一致點を見出さず遂に夜に入つた程であつた兎も角も兩全二地は各自單獨の行動を取らず各地委員聯合を以つて協力一致の共同動作をなす事といふ申し合せまでやつとの事で漕ぎつけ一先づ道としての步調は出來た譯で、これで軍營地運動の第一卷を終つた形である。即ち第二卷の卷頭は洪知事の正月二日の上府で、茲に初めて道としての運動が開始された譯である(全州)

全州の公職者會議

別項の如く全州における軍營地運動は本年に入つて更に一段の活躍を要し五日には邑會議室にて公職者會議を開き重要案件を決議し更に七日は公會堂にて市民會を開き公職者會にて作られた重要案件を更に承認をもとめる事になつた

軍營問題協議 五日午後二時から裡里邑會議室に高山邑長杜板井市民會長始め市內の實力有力者の會同、極秘裡に協議する處があつたが軍營問題に關する重要事項の協議らしかつた(裡里)

諸田氏榮轉 金泉郡守に

群山府內務主任諸田萬男氏は今回の官界の異動に依り慶北金泉郡守に榮轉する事となつたが氏は昭和四年十一月來任以來二ケ年餘其間前田府尹、現佐藤府尹の二代府尹を輔けて手腕を振ひ敏多內政的其他の治績に於て氏に負ふ所も尠くない程で行政異動の際の傳るや榮進の喜はあつたが多事多端の時に地方行政に精進せる圓熟したる內務首腦者を群山より失ふ事は誠に惜い事であるがこれも官命にして致し方のない事である、往訪の記者に喜びを漂へつゝ左の如く語つた

浮草稼業の身の上波間に漂ひ浮きつ沈みつと言ふ私等如何に深き愛着を感じてゐる土地とでも官命なれば惜い別れも繰返さねばならぬのは致方ないとしても今回の異動では種々と芳ばしい噂のみが傳ばるので郡守とか或は理事官とかよい話を傳へられてば悪い氣もしませんでしたが發表に接せない限りは失張り不安で反對に恐々ほいよくです がらね=實際來任以來二ヶ年有余不當に一方ならぬ御世話になりました、例へ遠く離れても相變らず何彼と御願ひ致します金泉は全く未知の地ですが東北長も居られた所ですが各方面に渉つて出來得る限り豫習して全智全能を傾けて奮鬪したいと考へます何卒貴紙を通じて宜敷く

離任は七日頃の豫定であつたが種々な都合で十日頃になる由である=寫眞諸田金泉郡守(群山)

芦田分會長辭職

全州 在鄕軍人分會長芦田定男氏は豫ねて辭意を漏し醫臨正式に辭表を出したが、後任難から又同氏の功に對し評議員會で留任を交渉したが辭意固く評議會では更に去る四日事務所に會同しこれが善後策を講じたが同會にては別に後任を詮考するでも無く芦田氏に殉じた役員の補缺に關しこれが詮考委員を擧げたまでゝあつた(全州)

射初式 全州弓道會にては四日午前二時より射初式を擧行したが山田敬士、北條四段も出場し頗る盛儀であつた(全州)

勅諭下賜記念式 全州 在鄕軍人分會にては四日午前十時より同事務所にて勅諭御下賜五十年記念式を擧行した(全州)

慶尚北道

兵役の義務なく良心の呵責に堪へず

在滿將士の勞苦に感激し朝鮮人から慰問金贈呈

去る六日朝大邱府南山町一朝鮮人からと署名した一通の手紙が大邱警察署長宛に屆いた手紙には三十度の酷寒に帝國權益擁護の爲め同胞の爲め身命を顧みず戰つて居る滿洲出動軍の慰問にと一金二圓也を手紙に同封してあつた右手紙は

『酷寒我國の將卒は邦家の爲零下三十度の滿洲に於て身命を不顧激戰奮鬪の結果武威を浩々發揮するは誠に感謝する處であります然るに朝鮮人たる我儕は兵役の義務なく坐視するも良心呵責に堪へずその誠意を表する爲金二圓を同封候條我が出征軍人へ御傳へ下さい御願ひ申し上げます

昭和七年一月五日
大邱南山町一朝鮮人』

と記してあつた嬉しいこの精神に警員一同は感激してゐる(大邱)

異動

行政整理に依る慶北道、府、郡、島廳の大異動は十二月三十一日の日附で六日發表されたが異動人員四十三名これで慶北官界の空氣も大風一過して漸く息を休める樣になつた(大邱)

任郡屬 道屬(會計課) 小畑吉江
任府屬 郡屬(尙州郡産業) 朴容益
大邱在勤
任郡屬 郡屬(盈德) 金聖根
盈德在勤
任郡屬 府屬(大邱府) 黃鍾殷
任郡屬 島屬(鬱陵島) 金延鎬
任道屬 郡屬(達城) 上根信義
務部稅務課勤務
任郡屬 道屬(稅務課) 森山利一
淸道在勤

新任地	舊任地		氏名
星州	榮州	郡屬	崔赫奎
尙州	榮州	同	馬鎭泳
榮州	漆谷	同	金潤鎬
迎城	金泉	同	久保和七
金泉	慶州	同	豐永義彦
慶州	淸道	同	津本安忠
醴泉	高靈	同	田中秀
靑松	金泉	同	中平重之
高靈	達城	同	犬飼武男
義城	安東	同	金鍾珠
安東	靑松	同	李英雨
漆谷	榮州	同	徐相陸
尙州	義城	同	松井尙一
義城	漆谷	同	樺島悳一
漆谷	聞慶	同	北山定志
聞慶	奉化	同	若月藏太
奉化	英陽	同	福元親雄
英陽	金泉	同	櫻際賢明
金泉	慶山	同	鬼塚盛正
軍威	醴泉	同	西原正文
醴泉	軍威	同	原田重雄
軍威	聞慶	同	殷宗稷
英陽	醴泉	同	尹相埼
淸道	達城	同	金炳鎬
達城	靑松	同	李光韶
慶山	星州	郡技手	朴甲周
聞慶	醴泉	郡屬	權泰翕
醴泉	善山	同	田學秀

任島屬 迎日郡技手 牧野克巳
郡屬(盈德) 李一鎬
鬱陵島在勤
任郡屬 島屬(鬱陵島) 金堅
慶州在勤
任郡屬 郡屬(迎城) 金永模
迎城在勤
任郡屬 財務部稅務課勤務 府屬(大邱) 申鉉浩
任郡屬 府稅務吏(大邱) 松村智
金泉在勤
任郡屬 郡稅務吏(迎城) 宋喆熙
盈德在勤

寒稽古開始

慶北道警察部及大邱署では六日から府廳構內武德殿で每日午前七時から一時間柔劍道の寒稽古を開始したが會期は二週間である(大邱)

菓子競技延期

大邱菓子商組合では七日西品陳列所に於て菓子持寄競技會を開催する筈であつたが都合に依り來る二十七日に延期した(大邱)

スリ捕はる

大邱新町に原籍を置き府內飛山洞に居住して居る窃盜前科一犯金周鎭(三)は去る四日新町市場に於て新町一番地柳漁底から現金十八圓五十三錢をスリ五日夕刻大邱驛構內の雜踏に乘じて內地婦人の懷中をねらふところを警戒中の刑事が現認逮捕したが嚴重取調べると外にも數十件被害額數百圓を上げて居る(大邱)

忠淸南道

前科四犯の强盜 江景署で逮捕

本籍大分縣大分市三ケ內町一八二番地住所不定前科四犯職佐藤常人(三一)は客月二十三日午前三時頃江景邑西町菓子商西崎聚文一方勝手口の板戸を押し開き長さ二寸位の日本刀を携帶の上硝子窓を乘り越えて侵入目星しい物を探し居る時隣室に就寢中の被害者の妻しげが物音に目を醒し大聲を發した爲前記の短刀を振りつゝ騷げば殺すぞと脅迫し主人は頭の大聲に驚き飛び上り家族一同も起き騷ぎ立つたので一物も得ず最後に一石を硝子に投げ付け逃走した旨急報に接し尾崎署長は司法主任を督し時を移さず現場に馳せ付くると同時に其の逃走方面たる女王峠一帶に警戒網を張り嚴重に搜査の結果同山麓に潜伏しゐるを高橋巡査外二名が發見し逮捕されたが最初は容易に事實を吐かず嚴密な取調べと共に證據物件をつきつけられ自白するに至つたので山本假登錄と共に六日送局せられた(江景)

溫泉橋竣功

天安洪州線二等道路の內牙山郡溫陽川(天安溫陽溫泉間)に架設された溫泉橋改良工事は昭和六年八月京城中央土木合資會社下畑秀藏氏の手により工費二萬八千二百圓を投じ延長一百八米の全鐵筋コンクリートにて起工せられ牙山土木管區高橋主任監督の下に十二月二十日竣功し同二十七日午後一時現場(溫泉橋)に於て竣功式を擧行した

棉花共販高 十一萬三千斤

大田郡農會の棉花共同販賣は十一月二日より大田郡農會共同販賣所新灘津、東面新下、同新村、杞城面黑石にて開始せるが十二月末までに十一萬三百斤五千八百十四圓六十五錢に達した(大田)

大田郡の異動

今回の異動に伴ひ大田郡の關係は既報の通り高橋正郡守新義州府尹、財務主任平岩良氏忠南道視務課長、職務高島威氏、黃海郡財務主任、財務柳原惟一氏、保寧郡財務主任へ夫々榮轉高橋府尹、平岩課長は八日高島、柳原兩主任は七日出發赴任せるが後任大田郡守藤江帶一氏は九日着任、財務主任には天安郡鈴木淸氏、財務係には扶餘良島雄二氏と決定し高島氏の後任は當分の模樣である(大田)

大田署の寒稽古

大田警察署では左記に依り柔劍道の寒稽古をなす(大田)

▲劍道 自一月八日、至同十四日 自午前七時、至同八時
▲柔道 自十五日、至二十一日 午前自七時至八時

平安南道

南浦取引所

六日總會を開き理事長以下決定

鎭南浦四萬府民多年の要望の的であつた鎭南浦米穀取引所は既報の如く一月一日正式に認可となり六日公會堂において愈よ創立總會が開かれ會員組織鎭南浦米穀取引所が產聲を上げた。同日午後二時會員十六名の全員が出席し創立委員長李鍾燮氏議長席に着き挨拶を述べ開會、直ちに役員選擧に入り鈴木氏から選擧方法は銓衡委員七名を議長一任にて選定し同委員に役員選擧を一任してはと動議賛成あり議長指名で委員七名を選び七名の委員が別室で役員の詮衡を行つたが事務理事問題に入り內地人委員は一名を朝鮮人委員は二名をそれぞれ主張し讓らず約二時間に亘り紛糾したが有志等の斡旋に依り結局全會員の讓步にて一名と決し朝鮮人側讓步し再び別室にて役員の銓衡を行ひ議場に結果を報告したが結局委員の報告通り理事長鈴木福一、理事李鍾燮、同柳原組一、同李元□、事務理事佐藤恒太郎、監事加藤平太郎、同新井新藏、同李英信の諸氏滿場一致當選、理事長鈴木氏挨拶、創立委員長の謝辭あり同七時記念撮影後閉會した(鎭南浦)

鎭南浦府會 議員懇談會

鎭南浦府では七日午後一時府會議員懇談會を開き公企業研究に關し初會議を開いたが今後は每週木曜日每に懇談會を開き產業、社會事業、都市計畫の順序で研究會を催し鎭南浦府勢の進展と府民の福利增進の爲め大飛躍を試みる筈(鎭南浦)

一片の流氷もなし 珍しい現象

西鮮唯一の良港鎭南浦は一昨年來漸く不凍港として認められて來たが本年は殊に例年にない暖かい氣候續き鎭南浦港上流乘二浦方面にも既に解氷し居き大同江上には一點の氷塊すら認められぬといふ明治二十九年來の珍現象を呈し今後氣溫降り上流方面一部結氷すると雖も大した事なく從つて流氷の爲め航行に不自由を感ずるやうなことは萬々無かるべく愈々鎭南浦港は不凍港として各期の航行に何等懸念の必要なく航行者側は大喜びで目下當港は大小船舶の入出航で大賑ひである(鎭南浦)

消防組から慰問金

鎭南浦消防組では四日の出初式に集つた御祝儀中から金三百圓を滿洲出動皇軍に慰問金として贈つた(鎭南浦)

合財袋

◇…藤村旅團に通譯として從軍し其後行方不明となつた高坂通譯の留守宅平壤府八千代町二六高坂君子(三一)さん方では五人の子供を抱へ年の瀨に非常に困つてゐたが其由を聞いた藤原平南知事夫人其他は強く同情し金品を贈つて君子さん一家を慰め之れに依り同一家も溫いお正月を迎へた

◇…平壤、鎭南浦間の專用貨車運轉は去る十一月廿八日から開始されたが六日現在までのこれが動きは四十五輛で一日約一輛半に近い平均を見せてゐる

◇…平壤鐵道運輸事務所では安奉線匪賊事件以來同線經由朝鮮或は內地へ輸入される石炭その他の貨物が滯つてゐるのを補ふと連絡し極力これが一掃に努むることゝなつた、この後數日間の臨時列車運轉に依りその一掃を見んと

◇…平安南道成川郡崇仁面崗仁里金元順(二八)は客臘廿八日夜同郡二巻面文明里で導火線三本雷管二個、ダイナマイト二個を持つてゐるのを成川署員が發見し取調べた處鑛物の藥として煤藥に非常によく效くと聞き買つたり盜んだりして持つてゐたものと判り說諭放免にせられた

◇…五日午後五時頃平安南道大同郡林里面興無三神洞炭坑々夫朴麟根(三六)は坑內で作業中炭坑が崩け落ちて來てその下敷となり即死

年頭の所感

鎭南浦府尹 金秉泰

多事多端なる昭和六年を送り茲に七年の新春を迎ふるは府民五萬と共に慶賀に堪へざる所であります顧みれば客年は自治府制の施行を見た劈頭でありまして年度匆々府會議員の選擧があり加ふるに財界不況に直面し總て意の如くならざりしに鎭南浦府勢の爲唱導の出動する所となり之が遂に日も猶足らざるの狀態で過ぎ去つたのでありますがこの間公私經濟緊縮の時とて可及的府民負擔の輕減に努め總て必要程度の施設に之を止めたに過ぎません卽ち、施設の劃一的なる府營屠場の改築、道路及下水溝の部分的改修等でありまして先づく豫定通り順調に完了を告げた事は之全く各位御援助の賜物であると感謝措く能はざる所であります年頭に際し茲に平素の厚誼の一端を申述べて一層の御援助あらんことを切望してやまざるものであります

御承知の如く當府は、躍進五百年間の舊都として自然的發達を遂げたる結果現代都市とはその趣を異にする關係上之が改善は當府の大事業と謂ふべきでありまして先づ地區の整理道路の擴張等全く都市計畫に對する大業でありまして施行に當りましても相當研究を要するは勿論多額の經費を必要とする關係上今日の如き財界不況時に遭遇しては而一層愼重考慮すべきものといはねばなりません。故に當年は差當り保健衛生上の見地から上水道の起工に着手する外府民の福利增進を企圖し產業的施設竝に社會事業の如き公設機關を必要とする方面に出來得る限り微力を致して期待に添へたいと存じます

總てこれ等の事業を遂行して行くには府民の理解ある援助は元より官民各位の協力一致に待たねばならぬ事は勿論でありますが何事も成就するといふ事は之を『人の和』に待たねばなりません皆から『和衷協同』といふことを常に思ひますが最も肝要なると常に思考して居ります。爾餘りに臨んで當府は京義線の沿道にある關係上皇軍の送迎に充分意を用ゐ常に緊張し熱誠事に當り出動將士の志氣を鼓舞せられんことに思を致し以て國威の發揚に資せられんことを切望して止まざる次第であります

京畿道

仁川の職業紹介所

あす開所式を擧げる

新設仁川府立職業紹介所は既報の如く九日めでたく開所式を擧げるが百坪に餘る同所內には事務室、應接室を始め職を待ちわびる者のために八疊敷オンドル四室と日本間二室の他浴場、洗濯場、食堂等設けられてありルンペンの住みよき殿堂として申し分のない設備であるが、特色をもつておはれた同所の外觀は見るからに朗かでありなやめるルンペンに一陽の希望を與へるに充分である、寫眞は新設紹介所の全景

客月仁川近海漁況

客年十二月中仁川近海における漁況は近年稀に見る暖氣のため操漁充分に行はれ一般好漁なりしも在年多數入船せし手操船が新漁業令施行により入船が不能となつたので前年の同期に比較すると水揚高は四千圓の減額を見るに至つた因みに當月中仁川に回航した船數及び水揚高は日船二八隻三千三圓鮮船三三〇隻四千二百三十四圓其他發山等の漁獲品一千三百[illegible]萬二千九百七十圓である(仁川)

仁川署寒稽古

仁川署では八日から向ふ二週間(自午前七時至同八時)武道寒稽古を行ふが一般の參加を歡迎して居る(仁川)

慰問金

仁川消防組では時局に鑑み恒例の新年宴會を取止め金百圓を從滿皇軍への慰問金として六日仁川署に屆出でたので同署ではこれが傳達方を府に依賴した(仁川)

慶尚南道

肥料叺の增產計畫

—農閑期の副業獎勵—

慶南では一月より六月迄の上半期內に於いて肥料叺の增產計畫を樹立し左記の如く密陽ほか四郡に對し豫定枚數を割宛てゝ農閑季の副業獎勵を行ふ事に決定した因みに穀用叺は既に生產過剩の狀態にあるから肥料叺の生產には相當可能の見込みであつて天位叺一〇錢地位叺五錢三厘の賃値をもつて六十一萬枚を增產し全部朝鮮窒素が引受ける筈(釜山)

	天位叺	地位叺
密陽	100,000	50,000
金海	80,000	10,000
昌原	150,000	100,000
咸安	150,000	40,000
泗川	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	130,000

記念品贈呈反對

釜山 府政研究會ではさきに府會に於いて宮崎前府尹及び桑原元府尹と村上前理事官に對し三千圓を計上して記念品を贈呈する事に議決したのに對し最近總督府へ記念品贈呈反對の意見をもつて陳情書を提出した(釜山)

松島丸から投身

六日午前零時過ぎ釜山濟州間を航海中であつた渡輪松島丸より投身自殺をした內地婦人あり右は調査の結果栗木下芳松妻スギ(?)と判明し死體を搜査中であるが自殺の原因は不治の病氣を悲觀した結果(釜山)

窮救工事近く起工

歲晩窮救の爲め釜山府が丁市入札を行つた防民救濟事業の渡津橋及び船溜り設備はいよく本月中旬起工式を擧げる筈で府ではその準備をすゝめてゐる(釜山)

平安北道

山林事業の權威

伊藤課長の榮轉

今回旅行途中至急歸廳を命ぜられ歸所直ちに本府山林部林政課長に榮轉した新義州營林署長伊藤重次郎氏は來る十日赴任することゝなつたが同氏は朝鮮總督出で大正十年營林廠時代に業務課長として來任し碧、野手、水口、須藤の四署長に歷任し次で林政改革で營林署となつた際初代の署長として今日におよび專ら鴨綠江材經營の衝に當つて來た人で朝鮮における山林事業の蘊奧を極めこれに加ふるに今回の世界斯業界視察で識も新らしい知識を輸入せる斯界の一權威者である(新義州)

陣內氏榮轉 馬山府尹に

今回の異動によつて馬山府尹に榮轉した平北財務部長陣內利夫氏は八日午後六時四十分新義州發列車で赴任するが同氏は全北地方課長より榮進して來任僅一ケ年と十ケ月に及んでゐるが資性溫厚篤實にして頗る部下の思遣り深く人望者肌の人格者で今回の轉出は各方面から惜まれてゐる(新義州)

木材組合總會

新義州木材組合では四日定期總會を開いて組合長以下役員の改選を行つたがその結果左記の通り當選した

組合長 長澤紀代司
副組合長 中込精一
評議員 表谷木材合資會社、平安木材株式會社、三葉製材所、近藤精一、昭和木材合資會社、杉原商會
顧問 櫛江重助(新義州)

咸鏡南道

定期昇給

同 地方產業技手 鄭重□
同 地方書記 姜龍乾
月俸六十圓を給す
同 地方書記 李康洙
八級俸を給す
同 地方產業技手 金啓周
九級俸を給す
道地方土木技手 龍岡金次郎
同 阿南義八
加俸二十七圓を給す
同 地方書記 金孝源
同 韓性浩
同 權泰奎
十級俸を給す
同 地方產業技手 元容旭
同 韓華楨
同 李炳龍
十一級俸を給す
月俸四十二圓を給す 道廳 宮本豐
道警部 楊炯健
給六級俸 道技手 福岡松士
同 道警部 恩田宗五郎
同 犬山太十郎
同 蔡益寶
給月俸七十圓 同 崔昌烈
給七級俸 同 柳檢
同 福田定雄
同 原澤良治
給月俸六十圓 道警部補 鈴木敏次
同 中田磯一
給月俸五十六圓 同 田中利雄
同 高瀨八巽
給月俸五十五圓 同 中野勇介
同 木村康郎
同 東村豐熊
同 江口岩彦
同 金永河
給月俸五十二圓 同 田村琢磨
同 片桐繁
同 吉田一忠
同 宋命鎬
給月俸五十二圓 同 照山光夫
同 岡田利之助
給月俸五十圓 道立醫院醫員 才津武雄
給五級俸 道立醫院醫員 際旗一進
給六級俸 道立醫院看護婦長 良永シヅエ
給十級俸 道衛生技手 鶴賀裕一
月俸六十圓を給す(以下次號)

咸興の初火事

六日午後二時頃咸興府內雲興里五六二上田勝太郎氏の庭に積みある松葉から發火して一時大騒ぎをしたが原因は子供の悪戯の火が松葉に移つたのであつて損害は僅少この火事が昭和七年の初火事である(咸興)

各地の消防出初式

密陽 恒例による密陽消防組出初式は六日擧行された。この日午前八時警鐘を合圖に第一部(城內側)第二部(驛前側)の兩消防組は各々隊伍を整へ威勢よく本日の式場なる密陽公立小學校々庭に集合、佐伯密陽署長は型の如く機具機械及び服裝の點檢を行ひ次で五年、十年、十五年の各勤續表彰者に賞狀を授與し被表彰者總代古川淸春氏の答辭、署長の訓示本間組頭の答辭、賀來臨務主任來賓總代としての祝辭にて式を終り引續き驛前廣場に於て模擬消火演習を行つたが二個のつるされたる大きな紙球は雄雄の白龍將に昇天せんとするかの如きガソリンポンプの威力に見事打破られて、觀衆の拍手裡に目出度く終了した

▲十五年勤續者 銀盃壹個宛 小頭古川淸春、同服部親登、消防手伊藤新之助
▲十年勤續者 木杯一個宛 小頭渡邊忠義、同羽田方吉、同宮本市吉、同酒本民藏、消防手坪本嘉市、同河原秀吠
▲五年勤續者 賞狀副組頭宮崎四平外二十名

統營 統營の消防出初式は五日午前八時三十分警鐘と共に全員警察署に集合同十時東忠埋築地で演習を行ひ終つて二十年以上勤續者の表彰あり十一時終了した

溫泉里 忠南溫泉里消防組出初式は、五日午前八時モーターポンプ用『サイレン』を合圖に組員は警察構內に集合崎組頭の指揮の下に第一第二の部隊に整列し宮田署長の人員點呼、服裝、器具機械の點檢、ポンプ操法、操練、分列式を終へ現職上野利夫消防手の表彰式あり續いて署長訓示組頭の告辭あり引續き市街面廣場においてガソリン喞筒用手押ポンプの放水競技をなし署長の講評上原郵便所長の祝辭、組頭の答辭等ありて十一時終了後一同は時局柄米寶と共に武德會道場において質素な宴を張つた

全州 全州消防組では恒例により四日全州神社廣場にて華々しく出初式を行ひ午後五時より一藥にて祝宴を開いた

群山 群山消防組では恒例による出初式を六日午前八時より公設グラウンドにおいて擧行した

光州 全南光州消防組にては四日午前六時光州署の警鐘の音を合圖に各消防手は光州署に集合點呼を受け光州神社に參拜九時半より小學校々庭において器具機械の點檢あり次で閑院宮殿下の令旨奉讀あり下副組頭臨本、佐藤兩小頭諸氏の表彰式あり土屋警察部長の訓示受賞者代表の答辭あり次で分列式記念撮影あり十一時より不動橋々下において四十尺の高櫓に設けられたる小倉の模擬消火演習行はれ自動車ガソリン手押ポンプの五十ホースよりほとばしれる水勢に猛火はまたゝく間に消され次で片山署長より詳細なる講評あつて午後二時より春の家にて祝勞宴を開いた

麗水 全南麗水では四日午前七時警鐘を合圖に部員は本町大通に集合、人員點呼、器具機械の手入を終へて、市內を進軍ラッパ勇ましく行進高潮農場埋立地の式場に至る、九時より服裝點檢、器具機械等の點檢あつて、東原副組頭指揮の下に壯嚴な分列式を行ひ終つて貢木麗水署長より勤續消防手に表彰狀を授與し、午前十一時より、模擬火災の演習を行ひ、消火栓、ガソリンポンプの威力を見せ盛大裡に終了、午後一時より官民有志と共に懇親の宴を張つた

五老 咸南咸州郡上岐川面五老消防組では六日午後一時から當地公立普通學校構內に於て興南咸興署長、德沼同署保安主任臨席の下に出初式を擧行した

北青 恒例の北青消防組出初式は四日午前八時打鐘に始まり左の三氏が表彰狀を授與され十時樽內に於て梯子乘を行つてゐた時、西里與籍魏氏の方に失火あり急報に接した消防組一同は現場に急行し消火に努めた結果大事に至らずに消し止めた

▲勤續章 木奥一、柳井勝平 ▲功績章 溫故述

延安 延安消防出初式は、四日午前十一時延白警察署において擧行組頭森崎氏の指揮の下に一同整列し畑山署長の訓示服裝檢査あつて終了夜は料理屋豚倉屋において、宴を張つた

安東縣 安東縣消防隊では六日午前十時より出初式を擧行した順序は定刻安東警察署構內において人員點呼及び器具機械の點檢を行ひ安東神社に參拜した後自動車を連ねて市內の防火查閱を行ひ沙河鎭前に集合、今回設けた水道栓の試驗を兼ねた放水演習を行つたが頗る好成績であつたなほ午後零時より驛前消防隊において慰勞會を催した

地方人事

▲渡邊慶南知事 內地より七日歸任
▲末松道氏(固城郡守) 家族同伴八日釜山出發赴任
▲五味全州法院長 內地旅行中の處五日夜歸任
▲平山檢事正 同上
▲鈴木麗水郡守 五日着任各方面に新任の挨拶をなす
▲野口前麗水郡守 今回海州へ榮轉四日赴任
▲小野仁川府內務主任 六日着任
▲崔容應氏(新任中山郡守) 新任挨拶の爲め六日朝來道
▲金啓熙氏(新任洪原郡守) 九日朝退咸、新任地洪原へ赴任
▲松本平壤府新任庶務課長 六日新任挨拶のため同方面訪問
▲州崎米作氏(同課次席) 同上
▲藤江新任大田郡守 八日平壤發赴任

謹賀新年

開城府會議員 崔大鉉

朝鮮運送株式會社開城支店長 開城府會議員 李英煥

林家蔘業部主任 開城府會議員 林漢瑄

松都旅産株式會社支配人 開城府會議員 金基晃

共榮商會主任 開城府會議員 李永祐

開城府會議員 金泳烋

開城府會議員 金志河

松都府院長 開城府會議員 金俊炯

開城府會議員 高漢承 喪中欠禮

高麗自働車部主任 李熙英

李興信

朝鮮料理 大成館

韓內科醫院長 韓喆鎬

高麗病院長 許鏞

大同醫院長 林憲章

殖産銀行開城支店

開城石油販賣組合

道立醫院長 野川弘

開城郵便局

開城府會議員 石原博太

開城博物館長 李英淳

漢城銀行開城支店

開城府尹 金秉泰 外職員一同

開城府會第二教育部副議長 馬玄圭

開城府會議員 崔漢永

松都金融組合長 開城府會議員 朴鳳鎭

開城人蔘商會主任 開城府會議員 崔益模

東亞石鹸工場主任 林漢祖

道評議員 金永澤 喪中欠禮

高麗公司主任 開城府會議員 朴尙玉

開城府會議員 崔仁鏞

開城電氣株式會社

開豊郡

開城警察署長 永田吉右衛門

開城少年刑務所 職員會

開城驛友會

專賣局開城出張所 三三會

開城蔘業組合

大和町 開城料理屋組合

宮崎病院長 開城府會議員第一教育部副議長 宮崎金藏

開城消防組

清州 川島由三郎 電話五七番

大田電氣會社 清州支店 電話五六番

清州 南北棉業株式會社 清州繰綿工場

忠北清安驛 西村市三郎商店

清州 土木建築請負業 山本仙吉 電話一三番

清州清水町 益田材木店 清州支店 電話一三〇番

清州 忠北無盡株式會社 電話一六二番

清州 御料理 ほへと樓 電話六三番

清州驛前 中鮮運送株式會社 支店 忠州 出張所 清安、堤川

忠北水安堡温泉場 川野八郎太 佐々木榮助 金泳泰 星野竹治 李璜鎬

清州 忠北土木協會 電話二四六番

清州稻荷町 御料理 北一樓 電話三五番

清州醫院職員一同

土木建築請負業 松江嘉太郎 電話二九番

清州 土木建築請負業 花田秀一 電話二〇三番

清州 澤田房太郎 電話二四番

清州 土木建築請負業 竹下豊作 電話二七番

清州 郡是製糸清州工場 電話二〇八番

清州 関泳殷 電話五四番

清州 高見酒造場 電話四四番

清州 御料理 六右庵 電話五三番

清州 建築請負業 家具製作 棚橋常吉 電話一三三番

清州 清州旅館 電話六一番

清州 藤田當太郎 電話一六番

清州 桃葉 電話二〇番

清州 新井田四郎 電話一二〇番

清州 井手醫院 電話二〇番

清州 五十嵐酒造場 電話四二番

清州 青木藥店

清州 小木曾呉服店 電話二九番

清州 伊藤洋品店 電話八五番

清州 土木請負 森松藏

清州 李熙俊

清州 生そば 會席料理 二葉 電話四一番

清州 忠北麹子製造合資會社 電話一八三番

清安驛 岡清太郎

清州 松本酒店 電話一五九番

錢鈔株式取引人部

原田市松商店　安東貿易株式會社　大島仲買店　歸齋公司　滿洲證銀兩替株式會社　大森兩替店　永順銀號　泰昌公號　天利公司　恒順隆　誠一號　小林仲買店　大脇仲買店　藤本堅次店　協豐銀號　株式會社德泰公司　東信號　義合公司　伊藤末吉商店　裕政昌

安東縣 大下酒店

安東縣大和橋通 三邑商店

安東縣 福田菊次郎

太田本町二丁目 度量衡器 綿布絲糸商 西村哲次郎 電話一四六番

南滿洲安東縣 鴨綠江製紙株式會社

新義州府職員一同

滿洲安東縣南三條通五丁目 鴨綠江製材無限公司

平安北道土木協會

滿鐵 安東地方事務所

安東縣 滿洲鑛山藥株式會社

慶尚北道 漆谷郡廳員一同

慶北道評議員 入山昇

大邱府東門町 天龍堂

大邱府仁壽院 田畑平吉

大邱府七星町 大場金藏

大邱府村上町 弘中商會

大邱府田町 岡部電氣商會

大邱刑務所長 布村重次郎

大邱府南町 中守五郎

慶北大邱 共榮自動車株式會社

合資會社 高榮組 吉州出張所

吉州郡陽社面陽谷惠山線第四工區 株式會社 間組出張所

慶北慶山 安丙吉

大邱府東城町 イビシヤ百貨店

大邱府元町 西井マート

咸北道廳 食堂員一同

社長 近藤三千三 合資會社 咸北織居自動車商會

咸北清津府 朝鮮電氣株式會社

咸北土木建築協會

清津土曜會

朝鮮慶尚北道浦項 大興電氣株式會社 浦項支店

浦項川口町 慶尚北道水産會 電話一三番

咸北吉州 北鮮林業株式會社吉州出張所 宇野重一

吉州道立病院 盧鳳奎

咸北吉州邑 公醫 玄昌燕

浦項 米穀商 北垣文次郎 電話一六四番

東海普通學校 權廉

烏川普通學校 佐々木見正

烏川面長 崔應祥

内外科 小兒科 花柳病科 爲仁堂醫院 電話二十一番

浦項 大内醬油店 電話一〇五番

迎日郡 浦項邑事務所 電話二〇八番

延日水利組合 組合長 中谷竹三郎

浦項川口町 漁業 岡部與一 電話一八番

浦項學校組合議員 川端孫太郎 電話浦項一五六番

浦項 公立普通學校 職員一同

浦項川口町 水産業 松村常一 電話三八番

スタンダード石油會社代理店 浦項米油組合 電話一五五番

浦項 公立尋常高等小學校 職員一同

浦項驛 驛長 大場好

浦項川口町 原田商店 電話五六番

迎日麵子製造株式會社 電話一七七番

浦項 消防組 頭 田中賓 電話二二番

慶尚北道土木課 浦項派出所 職員一同

朝鮮慶北浦項港 浦項運輸株式會社

九龍浦漁業組合

船具、漁具、ペイント塗料、マニラロープ、綿糸漁網、魚網製造、漁業用品 齋藤規一商店 慶北九龍浦港 電話二四番 振替京城六〇三番

莞島郡海苔漁業組合

莞島 公醫 德永直道

全南莞島郡莞島面郡内里 莞島運輸株式會社

北陸氣船株式會社 元山代理店

國際通運株式會社 元山支店 支店長 中野作樂

咸鏡南道元山府旭町一丁目 匿名組合 咸鏡南道鰯油肥販賣組合

新乫坡官民申合會

九龍浦漁港組合 管理者 橋本善吉 迎日郡九龍浦港 電話二〇番

統營邑長 山口精

大興電氣統營支店

統營漣會

統營金曜會

珍島郡廳員一同 同產業團體職員

新年文藝　短歌(一)　尾上柴舟選

一等(賞)　京城府觀底洞九十番地　長谷川冷二
燒くる餅の匂よろこびみうからどちたぬしくそゐる元日の夜を

二等(賞)　京城府南大門通總督府官舎第七號　小川澄江
かるた會すみたるあとのけだるさや疊しらじらとあるばかりなり

三等(賞)　慶北蒲項邑北社宅　若泉芙美江
新しき年むかへなばかくかくと心にきめて針もつ夜かも

秀逸

京城　今野千代丸
沖へ行く船一つなく元朝の港に砂の渦ち果てにけり

京城　長谷川冷二
ぷくぷくと次々燒くる雜煮餅心おちゐて見つゝたのしも

並び行く初荷の馬橇の鈴の音遙ざかりつゝ雪降り出でぬ

京城　小川澄江
松の內は戸締り早し官舎町の塀の雪に月冴えてをり

京城　神邢麗二樓
ナフタリン匂ふ晴衣を子等にみな見せ着せて喜せたり今日は

京城　石地像
元日の朝より嬰と戯れて一つの餅分け合ひにけり

金堤邑　國宗鳴汚
引越してまだ日を淺み解かぬ荷のあまたにある儘に年立ちにけり

慶北　內藤隆一
門松の小さきことむづかりし妹もはや二十となりぬ

京城　池田佐武郎
枝移りしてゐる鳥の影ならむ初日お庭に躍れるそれは

京城　中島瀾文
箱杖ふみて御越ゆ坊は今七歳になれば泣かずといふも

國泉州　金矢金平
今年こそ落着を得めこの心願に願はず誓に語らず

京城　細田靜子
初日影やゝにうすれて外の面には風立つらしも遠網ゆらぐ見ゆ

水原流靜
新春の心のなごみこの夜佳詠留多に更かす嬉つきにけり

昭和七年の日本の社會はどうなる(下)

土田杏村

昭和七年の社會はどうなる?その內容を一々詳しく具體的に述べ立てたとすれば、私の豫言は總中しないものにもなりませうが、少なくも以上掲げたやうな意識は、社會の中に濃厚に發達して來るに相違ないと私は考へます。即ち第一は、社會性の意識であり第二は、社會は一の機械的な機構を持つものであるから、その機構を修正するのでなければ我々の生活は改變せられないといふ常識であります。第三は、社會問題の根本は銀行の金融力統制にあるから社會問題解決の鍵は金融力の社會化にあるといふ意識であり、第四は、我々の生活は國際的に强い支配を受けそれより脱することは困難になつてゐるが、またその國際的決定力より脱する手段を講ずることも現下の重要な問題であるといふ意識であります。以上の諸意識を最も有力なる要素にして織り込んで行くものとなるに相違ありません。社會現象の表面はいかに複雜を呈しやうとも、我々はその現象を綜合し解剖するに、常に以上の社會意識要素に着眼することが絶對的に必要であります

さて本年の社會生活は具體的にはどうなるか。これに關し詳細の觀測をなすことは私の能力に不可能のものでありませうが、問題としては先づ第一に今年の景氣如何が誰も關心を持つものでありませう。けれどもそれについては、各人の觀測も大體において一致してゐると思ふ。金輸出再禁止により現に世間には中間景氣が現はれたやうな狀態が見えてゐるとは考へてゐない。成る程今はすべての『物』の値打があつたのであるからもうけた人はある。しかしそれは要するに商品のレッテルを變へたに過ぎず、何國にも同じ購買力をつくつたり、生産を起したりしたのではない。從つて景氣が根本的によくなる筈はない。すべての『物』の値段が一應掘りかへられた後にはまた財界には發明な沈滯が起るでせう。

輸出は爲替の關係上有利になつて來た。この方面の生産は幾分か救濟せられます。併しこれには限度がある。輸出が盛んになれば、爲替は日本に有利になり、圓價があがつて來る。さうなれば輸出は再び不利益となります。隨つて爲替を日本に不利にして置いて輸出生産を有利ならしめる仕方には限度があり、結局は生産の降盛がのぞまれない。

他面政治の方面を見ると、犬養內閣は基礎の確かな內閣だとはいへない。犬養內閣は成立と同時に國民より二つの反感を受けてゐる。

定命へはつきりとある初日の出　西島(丸)

第一は、昂貴の思惑者を利したことであり、第二は物價を騰貴せしめ國民の消費生活を脅かした事であります。犬養內閣は議會にかける少數黨を基礎としますから、當然議會を解散しなければなりません、(民政黨の反對があるなしに拘らず、さうするのが立憲的です)さてその選擧の結果政友會は果して第一黨となることが出來るかどうか。右の二反感ある以上は、犬養內閣は先づ直ちにこの反感に對する辯護を講ずることが必要であります。

さてその選擧の結果政友會が勝つたとすれば、若々として日頃醸明した政策を實行しようとするでせうが、世界的不景氣を押切つて行くには並大抵の方策では役に立たない。民政黨は安達氏一派の分裂あるが爲めに、これまた第一黨たるに困難なるものであります。よし選擧に勝ち再び內閣を組織したとしても、直ちに金を解禁することは出來ない。政策としてはやはり手も足も出ないことになりませう。こゝに本年の社會生活は、中間景氣どころか根本的には一層困難なるものになつて來る可能性が十分にあると申さなければなりますまい。

そこでこの困難な社會生活を背景として、本年こそは本當に日本の國民生活を根本的に立直さなければならないといふ輿論と決心とが、政黨や國民の間に强くなつて來るのではありますまいか。安達氏等の協力內閣論には政黨的にいろ〳〵と不純の要素が含まつてゐたではありませうが、要するにこれは必然的な社會的要求を最初に政治の上に表現したものでありました。今後この運動は盛んになるでせう。それは政友會と民政黨との中に於いてだけではなく、無産黨の中にも有力に起る運動であります。無産黨は從來余りにも公論的となつて、政治的には實力を持つことが出來なかつた。併し今こそ無産黨が大いに活動を起して民衆の間に信望を獲得することの出來る時機であります。無産黨は分裂をやめて統一を起し、その政策を國民的にするでせう。金輸出禁止せられ經濟的に日本が孤立した以上は、政策は當然國民的とならなければならない。ごこに國民をあげて日本の生活を建て直さうとする運動が、全國民の上に信望を得るに相違ありません。政友會內閣により好景氣來を期待してゐるに拘らず、その期待が裏切られたとすれば、民政、政友兩黨が共同に政策の實驗に失敗したのですから、不景氣をどうして征伐するかといふ國民的不安は大きくなつて國民的協力への新らしい希望が生長せしめられるのは誠に當然の經過であります。

マルクス主義は衰頽するか。いやこの主義が益々衰頽して行くことは考へられない。この不景氣の中を縫ふてこの主義の運動も盛んに行はれるに相違ない。併し今は何としてもこの國民生活の當面の苦痛を征伐しなければならない。それにはマルクス主義は餘りにも遼遠の思想であり過ぎる。そこで國民主義、國民的經濟再建主義は寧ろマルクス主義を壓倒して有力になるでせう。併し何れにせよ、最早議會手當位の手段では駄目である。國民生活の大動脈に觸れて日本の經濟生活の建直しをやらなければならない。この要求と運動とが眞劍になつて來ると思ふ。これはおへて日本だけの傾向ではない。世界的にその傾向が現はれてゐるのである。

私は斯樣に本年の社會を觀測しますが、その進みは現實の壓力より來た必然的のものであると同時に、また我々の歡迎すべきものであると私は考へます

松

荻原井泉水

雪のとける音で正月四日

◇足もと暗く寒く挿し殘した松

◇輪飾と日とるなりて泊り終夫婦

◇富士の見ゆべき松の早春は曇り

◇砂を描いて早春の香き松の翠

號の會

十二月五日山與水居

火事明り夜空を氣にし群衆つサイレン音々近る　岡田田鶴

山與水場見

疊傍たいゆきゝしぶきは小春じイ産湯　佐久間金字塔

水音し霧の凍て灯田慾並み影し　多田青士

銃立て盃盤を兵慨か言ふ桐降り來雪　岩淵山與水

戯曲　日本男子(五場)

(二)田代倫

第二場

チチハル附近の林の中の小屋
四月十一日午後、横川、沖、張と林との四名は目的を果すべく辿つて來た。疲勞の身體を小屋の中へと運ぶ——

横川　道なき道を歩く、といふのはこの事だな。すつかりくたびれてしまつた。

沖　油斷はならぬ。どうもこのあたりには新しい馬蹄の跡があるぞ。(だが云ひ乍らあたりを見廻はし、內へ入つて横川の傍に座つてゐる)

張　わたくし御飯をたく、林さんと河にゆきます。

沖　さう、御苦勞だが頼む。この邊に河があるのかね?

張　きれいな河ある。

横川　(臥ながら)ちやかへりに水を一つ汲んで來てくれ給へ。冷たい水が呑みたい。

林　よろしいあります。

二人は出てゆく。横川と沖は長くなつて、つい〳〵とうと寢入る。長き間、と、俄に張が叫ぶ「よろしい——」その聲と共にピストルの音。ハタと蹄の聲街ゆ

二人はハッと起き上る

横川　沖君!來たぞ!一人二人ならやつつけろ!(ピストルを取つて身構へる)

沖　よし、さあ來い!

二人は扉を楯にしてゐる。ゼヴネッフ六名のコサック騎兵を從へて右手からかけて出る

横川　敵はまだゐるだらう。いま斬死するは犬死に過ぎぬ。一時運を天に任せて捕虜にならう。その上でいけなければ脱走する

沖君、かねて打合せたやうにあくまで毛皮商の支那人に——

沖　よろしい。

二人はピストルをかくして床上におとなしく座る。ゼヴネッフ、ピストルを擬して入つて來る

ゼヴネッフ　(支那語で)お前達はどこから來た?そしてどこへゆくのか?

横川　(支那語で)わたくし達は北京の毛皮商人で、蒙古へ買ひ出しにゆくところであります。ハイ旦那樣!

ゼヴネッフ　ウソつけ、お前達は日本人だ、而も軍人だ。變裝してスパイに來たのだ。グズ〳〵云はずに白狀しろ、生命だけは助けてやる。

横川　いゝえ、とんでもない、旦那樣、何でわたくし達が日本人など?

ゼヴネッフ　かくしてもだめだ。ちやんと報告が來てゐるのだ。日本軍司令官仙波少將と森世凱との密約で、五千の馬賊と六十人の日本將校が十五手に分れて鐵道破壞にかゝつてゐると——

沖　うむ……(横川へ)もうだめだ、やつつけよう(と目くばせする)

横川　(いけないと押へる)

ゼヴネッフ　(沖に)君は隱しても分る、その威風は決して支那人ではない。日本將校だ。

横川　いゝえ、わたくしの仲間、鄭成功といふ者であります(沖に)お前の顏付きが日本人に似てゐるので旦那の疑ひをうけるのだ。(此の野郎!)(沖を打つ)

ゼヴネッフ　はゝは。まあよい、ともかく身體檢査をするから、(部下に露語で)荷物を調べろ

横川、沖はもうだめだと心を決めてゐる。部下の兵二人の荷物を調べる——地圖、ダイナマイト、その他種々の品が出て來る。二人のピストルも沒收される

ゼヴネッフ　(部下に)二人を捕縛しろ。

兵士三人に飛びかゝる。沖は二人ばかりを投げつける。横川、沖をなだめ二人は已むなく縛られる

ゼヴネッフ　起て!歩め!

二人をひきたてゝ外へ出る。そこで林がコック兵に縛られて出て來る

林　張さんは殺されました、わたしは縛られました、横川大將、もうだめあります!(日本語で叫んでワツと泣き出す)

横川　むッ?(びつくりする)

沖　萬事休矣!

ゼヴネッフ　(それを聞き)ヨコガワ?ふむ!(云つてほゝゑむ)

二人は荒々しく右手木立の中へ引立てられてゆく。林の泣き聲いつまでも續いて聞ゆる——日がかげる……(幕)

試筆　堅山坦氏

玄海上を飛翔して　內地の景況を探る(上)

KK生

除夜廿七日の除雪直後——廿八日正午汝矣島發の航空機に搭乘して一路東京を眼差して旅立つた私は生れて初めて飛行機上の人となつたゞけに『飛燕玄海を渡る』で四分の嬉しさと六分の危惧の念に驅られたことは何としても蔽ふ可くもない事實であつた。雲は低く垂れては居るし、大邱、平壤からの聯絡機は豫定より一時間も後れるし四分の物好きから十分の懸念にアノ際卑樂りしたのも已むを得ざる次第であつた

『お父ちやん、行つていらつしやい』とでも言つたらしい子供の口の動き、手の振り方を窓外に認めて早くも機體は地上滑走を初めたと思ふ間もなく機體の動搖——それは二つの車と地殼の相觸る烈しい動き——はヘタと止んだと思ふ瞬間にフワリと地上を離れて車輪の回轉は段々緩くなり、やがてハタと止まつた時には漢江の鐵橋上から右折して班に稍ね幾る桐の小山の山頂を靜かに上へ〳〵と昇り初めて居た。何の事はない。水鳥が足を縮めて飛翔する形其儘である。水原の東南かと思はれる頭にガクンとエーア・ポケットに這入るとすぐ又スーと上昇し、引續きガク〳〵と二、三度左右に搖れるとその儘元の位置に返る。高度計は一千米を示してゐる。綿のやうな白雲は左右に目まぐるしい程の速力で後退する。千五百米二千米まではあやめも判らぬ雲の中、二千五百米で漸く雲の上に出た。旭光はキラ〳〵と眩いて居る。千切つて捨てたやうな白雲は機下に擴がつて居て、下界は全然見得ぬ機は東南に向つてまつしぐらに爆音高く進んで行く。靜かだ。實に靜かだ。之れなん雲の上に撫觸んで居ると些の異りもない。白雲の上の世界は地上のあらゆる醜き物象、總ての爭ひを蔽ひ隱して名狀す可からざる清い、澄んだ氣持ちを起させる。われに自由の翼あれば、暇ある毎に雲表に立ちて濁つた塵氣、一切の邪念を吐き捨てゝ地上活躍の原動力を遜ひ度いものと熟々感じさせられた。

◇

彼れ是れ一時間も經過した時分に前方右依りに青黒い何物かゞ現はれた。山か海か睫張り見當がつかぬ。それは近寄つて見ると私の蝦な地上の一部が雲の切れ目から覗いて居るのだ。機體はその穴を眼差してダン〳〵下降して行く。二千米、千五百米、千米に降ると見るわく〳〵。赤黒い山、黒褐色の田圃、村落、街道、川だ、貯水池だ。一枚の紙片が正面の扉から操縱士の手によつて廻される。『右は永川邑です』とあつた。飾り氣いたことのない町だ。次いで『左方は迎日灣である』といふ風景が來る。何の遺跡が通項かしらん?と血眼になつて探してゐる間に又もや眼下が前の客から後の客の手に渡される。それには『左は慶州です』とある。寺も町も判然しない機體は何時の間にやら五百米まで下降してゐる『もう蔚山に着りました』といふ最後の紙片が運ばれる。プロペラーの音は心なしか遂に少なくなつてゐる。地上滑走が初まつてゐる。紅白の吹流が會社の事務員の手に翳されて居る。機は其處に向つて走つてゐる。止まつた蔚山飛行場に先づ到着した驚である。脈搏、氣分も一向平氣だ。私も遲れ走せに降りて休憩所に這入る。綿を詰めた位ではアノ烈しい爆音を防ぎ兼ねるのかしらん。地上の人となつても耳はガーンと鳴り、頭はボーツとなつて居る。操縱士の壯擧に依つて鼻をつまみ、ツンと力むとスーッと頭も輕くなり、耳鳴りも次ツカリ快癒して仕舞ふ。郵便券と內地紙幣の交換に係員のお客は忙殺される。提携品の檢證が初まる。案外簡單に濟むさあ之れからが玄海だ。一寸緊張させられる。

小坂　韓準鐊

元朝述懷
風雨雪霜於舊年　寒梅消息小窓前
扶桑瑞旭千時出　彼美人芳望要天

盆梅
歲寒心事託盆梅　玉骨瓊姿合瑞靈
暗香浮動黃昏月　更訪孤山鶴十回

曉雞聲
爆促劍鋒夜五更　憤然不寢待天明
流光維緊又添齒　饒舌應分雞一聲

新年所懷
陰窮陽動遞今辰　匪比三元百感新
想望北滿瞻氣想　天更何時恩播臨

雪中出獵
亂雪滿空風怒呼　林間即鹿欲無虞
遊獵可以知千鶴　議過何如範我驅

聞在滿同胞罹災
朔風隘雪大江干　百萬生靈逃退難
聞來不盡同情淚　落々殊方賞耐寒

吊坂本少尉名譽戰死
彈雨砲烟交戰場　堂々殉職欽能當
惟知皇國忘其命　靑史流芳尤有光

學藝界

◇働く婦人(一月創刊號)河上肇、中條百合子、湯淺芳子その他の諸氏執筆、細田源吉、窪川いね子の二氏が小說を書いたが發賣禁止となつた

駐日キューバ公使ウイツトマアシ氏作

傀儡師

外交官ポール・モーラン、ポール・クローデルの文名は言はずもがな、在京キューバ公使ウイツトマアシ氏が、世を驚倒せしむるに足る大探偵小說を發表す!本篇の野心的題名は何を語る?

露顯する人物はシャーロック・ホームズかルパンか『世に我を敗北せしめたるはモンテ・カルロのルウレツトのみ!』と豪語する主人公は如何なる大敵を相手に如何なる驚嘆!脈搏の巧妙と相俟つて舞台を驚かすであらうか血の花火、青空にあがる!

(駐日キューバ公使)ウイツトマアシ氏

君よ『國家の秘密』に何を感じ給ふや?之を讀まずして近代人とは?

★國家の秘密
◆露國(地下に踊る人)北村喜八
◆伊國(黑色ファッショの選手)牛込三郎
◆獨國(賠償金錬金術師となつた獨逸)池田林儀
◆佛國(當然すぎる避妊)道家齊一郎
◆支那(統一に惱む支那)武藏二郎
◆米國(ドライ・アメリカ)宮本光一
◆英國(印度に對する英國の對策の裏)慈姑熊郎

連作小說　諏訪未七人
(第一話)旅客機墜落事件……延原謙
(第二話)死……吉岡龍
(第三話)地下街第七號室……海野十三
(第四話)G・P・U……角田喜久雄
(第五話)地下街の崩壞……横溝正史

滿蒙觀戰座談會
朔風吹きすさぶ滿蒙の凍天下に孤獨の勇士の近況を親しく見聞して語る七將
(東京朝日)荒垣秀雄
(新聞聯合)萩野伊八
(報知新聞)楠瀬正澄
(國民新聞)直海善三
(報知新聞)安田榮治

此の他數十篇!懸賞百圓をかけて海外小說お求解決

二月號　六十錢(送料二錢半)
東京小石川　博文館　振替東京二四〇番

新青年

賀正

天安公立學校　職員一同
天安郡廳
天安電燈株式會社
天安自動車　運輸株式會社
外科、婦人科、ギアテルミー　田中醫院　天安
富田健　天安
發動機　山陽商會　天安
牙山郡廳
溫陽水利組合
溫泉內湯　石田旅館　溫陽溫泉
溫陽米穀商組合
成歡繩叺株式會社
大沉堤水利組合　成歡
天安病院　田邊寬一
藥種商　小籔定　天安驛前
柴崎定介　天安
東洋拓殖會社天安主任　李圭夏

咸南長津郡東下面梨興里　長津金融王　咸興府會議員　大川市二　咸興府新興里
咸南咸州郡上岐川面長　韓有瀠
成歡郵便所長　千綿十郎
笠場郵便所長　石澤彌太郎
笠場公立普通學校　職員一同
笠場公立小學校長　田中眞午
成歡面職員一同
禮山郡　新禮院水利組合
仙場郵便所長　横川光太郎
牙山　道高水利組合
天安穀物商　閔載棋
保寧郡　森林組合
保寧郡大川　東一銀行支店
天安良金　中央金鑛株式會社
瑞山公立普通學校長　武藤不二夫
洪城十五日會
竹山郵便所長　須々木定四郎
海外拓殖會社　禮山牧場
天安邑事務所

成歡公立普通學校長　乃村善太郎
成歡公立小學校長　松岡定彦
成歡驛職員一同
成業社　錦原炭坑長　片山隆三
朝鮮運送株式會社代行營業所主任　萬木喜太郎　京元線
資本金壹千萬圓　朝鮮京南鐵道株式會社　本社　天安
天安春洋會
東一銀行天安支店　支店長　李喆衡
京南鐵道囑　吏家齒科醫院　天安本町
會席料理　開花亭　溫陽溫泉
禮山金曜會
忠南電氣株式會社　本社　禮山
唐陽自動車組合　組合長　渡邊周平
唐津郡廳
忠南道評議員　赤井賢兒　瑞山
笠場面　公醫　野村萬儀
忠南道評議員　成元慶　禮山
成歡　有信鑛業社　社長　角忠藏　專務　前井太次郎
天安良金　山又鑛業所
忠南瑞山　株式會社鹿生商店　安眠島林業部　主任　林省三

一千名の馬賊 我軍の列車を襲ふ
應戰直ちに撃退し 尚三頭目を人質とす
七日奉天にて 佐藤特派員發

多門○師團が〇〇ンスの根據地を〇〇師團に任ねて海城に向つて輸送中第四列車が打虎山附近に差しかゝつた際約一千名の馬賊が鐵橋を破壞し我が軍用列車を停止せしめた上猛烈な攻撃をしたので我が軍は直に下車し機關銃隊、小銃隊をもつて此に應戰約一時間の交戰の後賊を撃退した、我軍は直に鐵橋の修理を終り七日午前五時打虎山を發し奉天經由海城へ向つた、この戰ひにおいて敵は約百名の戰死傷者を出し馬賊十名を捕虜としその中三名の頭目を人質とし七名は『武器を持ち來たらば三名の頭目を返す』と依命七馬賊隊に歸した、我軍は十余名の負傷者を出したのみで戰死者は一名もなく損害輕微である

闇より狙撃を受けて 惜しき勇士を殺す
錦州警戒中の損害

【奉天にて七日佐藤特派員特電】四日午後十一時卅分頃錦州城内北門に於いて我軍警戒兵と便衣隊との間に錦州城内最初の物凄い交戰が突發した。錦州入城式擧行の當夜である。野砲兵第二大隊某將校が兵士十餘名を引率して城内の警戒巡察の際偶々北門に來り警戒兵士三名に對し警戒注意を指示中暗黑な闇を衝いて物凄い最初の銃聲が響いたと見るや矢繼ぎ早やに巧妙なる狙擊によつて連續的に發砲、將校はじめ警戒兵は直に散兵し要所々々に伏線してこれに應じたが敵は約廿余名にて北門斜右の小銃より熾烈なる狙擊をなし、交戰約廿分にして混雜極りなき錦州城内の狭隘小路を右に拔け左に出でして逃退した。それがため不意の狙擊のため我警戒兵は上等兵一名の即死、一等卒一名の重傷者を出だした。敵は何等の損害なく行方をくらましたが、この事變は單に便衣隊の行動とは見られず錦州城内舍營家屋在所からも正規軍の軍帽軍服が發見されたる點より錦州城内には便衣隊の潛伏し居るは勿論、正規軍の一部が今尚潛在する事を物語るもので軍司令部は之に對し、城内の徹底的便衣隊掃蕩を緊急に實行することとなつた

渾河附近に 六十余名の匪賊
我軍討伐行動開始

【奉天六日發電】六日夕刻奉山線渾河附近に六十名の匪賊現はれ奉天に向け前進の形勢にあるので我守備隊二個〇隊は明七日午前二時を期し之が討伐を爲すべく行動を開始したが、昨今奉天より安奉線千戸屯方面一帶に亘り匪賊の出沒甚だしく、安奉線は危險に曝されてゐるので我軍はこれら匪賊の徹底的討伐を爲すことゝなつた

羅府で大評判の神式結婚
最近羅府の仲買人梶近盛氏と同地生れの服部タリイ嬢の結婚式が外國では珍しい神式で擧行されたが、日本の神道に異常な興味を持つてゐて外國人の參觀で大賑はひで、純外國風の式服を着た花婿、花嫁が神前で古風的な三々九度の式を擧げる光景に好奇の眼を瞠つた（寫眞は羅府で人氣を集めた神式結婚）

わが黨の對滿政策を 一くさり辯ず
犬養さんがトーキーを前に

【東京電報】日本の新首相の姿と聲を世界に紹介したいとのフォックス映畫會社の希ひを容れた犬養首相は紹介役のフォックス米大使、ネヴィル參事官と愛孫みち子さんと共に七日午後三時から官邸庭園で約二十分間トーキのネガに入り政友會の對滿政策を一くさり辯じ上げたがネガはそのまゝアメリカに急送、複製の上また日本にも逆輸入されて公開される筈

旅客機 新義州寄航

日本航空輸送株式會社では現在鮮内の飛行は蔚山、京城、平壤の三ヶ所を使用してゐたが來る廿八日より新義州臨時飛行場の完備と共に上下便とも寄航することゝなつた、新義州と大連間の飛行開始によつて從來のダイヤに殆んど變更はないが大連より京城着の上り便は十二時に到着し京城發は十二時十分となつた鮮米撫には從來通り寄航すると

お年玉を 兵隊さんに
令孃の美しい心

府內若草町眼科醫金井貢一氏の令孃絹子、道子の兩孃は去る六日午前打連れて京城府內務課に出頭「お年玉に頂いたものです、滿洲の兵隊さんへ四圓、傷病兵へ三圓お取次願ひます」とお年玉の金七圓を差出して辭去した

昨夜ついた 昭和の鶯孃
けふより龍山で看護に 從事する救護班

龍山衛戍病院に收容されてゐる約百二十名の傷病兵看護のため赤十字朝鮮支部で編成された第五救護班の大和橋子外廿四名の看護婦は加藤秀雄班長に引率されて七日夕六時五十分龍山驛着列車で入城、軍司令部、愛婦、將校婦人會その他關係方面多數の人に歡迎され直ちに軍の命令と師團命令をうけて步兵七八聯隊の將校合同宿舍に入り休養、明九日から同病院長の指揮下に屬するはずであるが、それに先立ち八日午前九時宣誓式を行ひ午後一時朝鮮神宮に參拜して九日午後から病院の勤務に服し痛ましい傷病者達のために甲斐々々しく活動するはずである

四年間に廿四回 火が出た昌信洞
京城名物火事の町洞別 發生度數の比較統計

人口四十萬を誇る京城府も火事と傳染病の發生數では內地六大都市をしのぐ有樣で京城府は火事と傳染病の都であると斷じても過言ではない位であるが、この程府廳では昭和三年一月から同六年十月末迄三年十ヶ月間に發生した府內の火事につき町洞別の比較を提供したが、關係當局は勿論一般府民にも有益な參考資料となろう

☆―☆

この期間內に發生した火事の度數は昭和三年三百十八回、同四年三百五十二回、同五年三百五回、同六年（十月迄）二百六十回、合計一千二百三十六回で、損害總計は二百二十萬六千餘圓となつてゐる府內二百一町洞のうちこの期間內に火事が一度もおこらなかつたのは左の十三ヶ町洞で居住町洞民は鼻高々と誇るに足らう

倭城臺町▲南山町二▲日の出町▲三淸洞▲岩根町▲漢江通一▲漢江通四▲漢江通五▲漢江通六▲漢江通七▲漢江通十二▲漢江通十四▲漢江通十五

☆―☆

火事の多い方では昌信洞の二十四回が筆頭で、次が元町一の二十二回、續いて鍾路五の二十一回、中林洞、光熙町の二十回と云ふ成績になつてゐる、その他の町洞を火事の度數別に擧げると次の通りである

一回 東崇洞▲鳳翼洞▲太平通一▲蓬萊町二▲寬勳洞▲宮井洞▲雲泥洞▲漢江通二▲漢江通九▲漢江通十

二回 崇一洞▲蓮建洞▲臥龍洞▲授恩洞▲勸農洞▲貞洞▲渼芹洞▲玉川洞▲南大門通一▲紅把洞▲水下洞▲黃金町六▲花園町▲永樂町一▲蓬萊町▲旭町三▲南山町三▲八判洞▲松峴洞▲玉仁洞▲昌成洞▲堅志洞▲新橋洞▲壽松洞▲樓上洞▲敦義洞▲淸水町▲漢江通八

三回 仁義洞▲梨花洞▲崇三洞▲惠化洞▲觀峴洞▲吉野町二▲諸昌洞▲武橋町▲平洞▲希洞▲南大門通二▲芳山町▲南大門通三▲明治町一▲旭町二▲南山町一▲大和町三▲嘉會洞▲花洞▲中學洞▲通義洞▲通洞▲二村洞

四回 觀水洞▲御成町▲西小門町▲義州通三▲天然洞▲松月洞▲茶屋町▲三角町▲明治町二▲大和町一▲東四軒町▲孝子洞▲仁寺洞▲積善洞▲元町四▲彌生町▲山手町▲漢江通十一

五回 崇四洞▲長谷川町▲竹添町一▲長橋町▲黃金町一▲本町一▲都染洞▲寬勳洞▲錦町

六回 花町三▲榮町▲安國洞▲昭格洞▲苑南洞▲崇二洞▲通仁洞▲西大門二▲西界洞▲館洞▲杏村洞▲橋南洞▲樓下洞▲南大門通四▲本町五▲大和町二▲社稷洞▲諫洞▲瑞雲洞▲觀水洞▲沙洞▲益善洞▲漢江通十六▲北洞

七回 鍾路二▲鍾路四▲町三▲笠井町▲黃金町七▲西四軒町▲瑞麟洞▲若草町二▲元町二▲京町▲唐珠洞

八回 鍾路三▲忠信洞▲內資洞▲崇仁洞▲吉野町一▲蓬萊町一▲樓上洞▲嶺底洞▲儒府洞▲水標町▲櫻井町二▲本町二▲本町三▲貫鐵洞▲樂園洞▲漢江通三▲漢江通十三

九回 體智洞▲鍾路二▲鍾路六▲義州通一▲永樂町二

十回 社稷洞▲古市町▲和泉町▲北米倉町▲舟橋町▲南大門通五▲黃金町三▲櫻井町一▲清進洞▲青葉町

十一回 竹添町二▲若草町▲光熙町二▲苑洞▲青葉町三

十二回 西大門一▲竹添町三▲黃金町二▲黃金町四▲南米倉町▲旭町一▲公平洞▲大島町▲桃花洞

十三回 初音町▲並木町▲新町▲敦浦洞

十五回 蓬萊町四▲黃金町五▲林町

十六回 ▲本町四丁目

十七回 ▲光化門通▲太平通二

飯が食へない― 選米女工の罷業
物價が高くなつたと 賃銀引上を要求して

【鎮南浦發電】當地三成精米所の選米女工約百名は物價高につれ生活に脅威を感ずるとの理由のもとに勞働賃銀の引上その他の過去二三の要求條項を所主に提出し、その解決を見るまで就業せずといきなき七日朝から同盟罷業を斷行したゝめ目下精米所側にて善後策を講じてゐるが、多分圓滿なる解決を見るものと豫想されてゐる

英傑逝いて三歳 一陽來復の慰靈祭
恨みの學良が沒落したので 楊、徐の墓前に報告

【奉天七日發電】英傑楊宇霆及び黑龍江省首席常蔭槐が張學良に忌避されて容れられず一月十日學良の奸策に陥り大帥府の一室で恨みを殘して無殘な死を遂げてからまる三年、各地に散在する楊、徐の殘黨が『打倒學良』を標榜して反張運動をおこしてから三歳―遂に學良軍閥は沒落して東北には三千萬民衆の要請する新政府が成立し彼等殘黨には一陽來復公然と滿洲の天地に濶步する時が來た此の學良沒落の役落を墓前に報告し楊徐の靈を慰むべく本日午後二時から奉天大東門外普濟寺において楊、徐の遺族初め奉天省長臧式毅代表、奉天市長趙欣伯博士等官民三百余名參集盛大な慰靈祭が行はれた、學良の沒落を傳へて響き渡る支那街の紛絲に故楊、徐の靈も漸く安せるかの如く見られ、斯くて遺族、參集者の燒香あり午後四時無事終了し靜寂裡に慰靈祭は終了した

體操講習會 終る

本社主催第八回體操講習會は斯界の注視のうちに去る二日から本社來賓閣において擧行されてゐたが七日午後四時を以つて滯りなく閉會した、この僅五日間における講師の熱心な指導と會員の精進と努力は相まつて有終の美を納め講習の全課程を修了したが、同日午後四時からこの修了式が會場において擧行された、先づ市尾本社編輯局長は修了式に對する祝辭と閉會の辭を述べ、上杉、宮田兩講師の挨拶があり講習生總代として振大輝氏が答辭を述べ修了證書授與式があつて本社より會員一同に記念品を贈呈して本會を閉じた

連勝の京城師範ラツガー

不相應な品から 股たび泥棒發覺
京城太郎等を荒した 泥的釜山で御用

【釜山特電】七日午後二時過ぎ釜山本町五丁目朝鮮人旅館に自稱慶北永川生れ鄭春植（二五）といふ擧動不審の朝鮮人紳士が投宿してゐるのを發見し所持品を調べたところ純金製かんざし六本、プラチナ懷中時計一個その他貴金屬、ラッコの襟など身分不相應の貴重品を持つてゐるので一應釜山署へ同行して訊問の結果全部竊取したことを自白したが京城、大邱、釜山を股にかけて竊盜を専門に荒しまわつたもので被害額も約二千圓に達し他にも餘罪ある見込みで目下各地に照會中である

入夢湯

▲年末年始はいはゆる物騒な犯罪シーズンであるが、今年はレコード破りに暖かすぎたせいか▲大したこともなく折角の年末警戒も骨折り損の感で手持無沙汰に終つた▲そこでこの方面の元締をしてゐる野村道地事課長が第六感なるものを感ずつて▲御年末は反動的に寒くなるだらうし、餓にも寒さの結果ガセン強盜が頻發するだらうと豫言したへみなさん今から御用心のこと／＼

掠奪のため 共産軍殺到

【漢口七日發電】福建省從來において第六十九師を撃破し市長を捕へて銃殺した。總功の率ゆる共產軍の大部隊はその後饒返つた正規兵を合して勢ひよく／＼強大となり營步兵隊內に殺到し縣下兼商を掠奪しつゝあるので目下同方面住民は續々武漢に避難し縣城の運命旦夕に迫る

改革運動に 東方合流を拒絕
西方の勸告を退け 協會にその意を通ず

【東京電報】西方力士の改革運動に就き東方力士十關以下は七日午後二時緊急會議を開いた結果西方力士の合流勸告拒絕に決定、協會に此の旨を通告したので協會は聊か愁眉を開くに至つた

陳相屯に 二百の兵匪

【奉天七日發電】六日夜來奉天東南方十里の陳相屯に步騎兵より成る二百の兵匪來襲安奉線方面に進軍しつゝあるので本溪湖守備隊は十日朝討伐に向つた

京師再び優勝
全國中等ラグビー戰に 壓倒的鬪力を示す

【大阪特電】第十四回全國中等學校ラグビー蹴球大會優勝戰は七日午後二時から阪神國道沿線南甲子園競技場において關西で強剛を誇る同志社中學對朝鮮代表京城師範と對戰したが、京師は終始優勢壓倒的戰をもつて結果三十對五をもつて光輝ある優勝を再び獲得した

ガセン上つた 燃料の賣行
寒さに現金 なお客さん

暖かいので燃料界は恐慌になつて居たある新炭屋丈けは『寒くなれ寒くなれ』と祈つて居たと云ふ。其の祈願叶つてか、俄然今日の寒さはどうだ。『うー寒い』と苦虫噛んだ様な街の人々の中に、今日ばかりはたゞ一人新炭屋達の晴れやかな顔よ、新炭屋の店頭は俄然活氣を呈した。主人とも小僧さんまでお內儀さんまで總出で働き、微笑の唇から白い齒をのぞかせて居る。其處で三國商會の七日の賣上高が石炭百トンを突破、煉炭八、九十トン、薪炭が二、三十トン位だつたが、と聞いて寒いとは言ひながら、何んと現金なものではないか

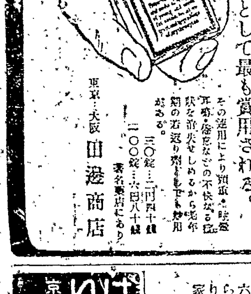
活躍を期する 愛婦會の會合
皇軍慰問その他につき 家を守るもの決心

愛國婦人會朝鮮本部では昨年度に既定の幼稚園、姙産婦保護事業としての産院、乳幼兒健康相談所等の事業を着々遂行させた外、滿洲事變突發するや政務總監夫人今井田本部長を初め府內の會員二百餘名は戰地に赴く皇軍の士氣を鼓舞するため自ら慰問金品募集、京城驛頭の迎送、龍山衛戍病院の訪問等、家を守るものゝ第一線にたちその行動は深く世人を感動させたために、慰問袋の如きも十二月卅一日現在四萬袋を突破するの好成績を收むるに至り、今年に入るやこれに力を得て更に一層、全鮮會員に檄を飛ばし一段の積極的活動に入る事を申合はしてゐることに決定した、それからあらためて七日正午京城ホテルで開かれた同本部の新年互禮會には、前首をみせない民間側會員が殆んど全部出席する外宇垣總督、林軍司令官、室師團長、兒玉參謀長の各夫人等も會に臨まれ例年にない盛大に終始した、尚今井田本部長の名で本庄司令官、多門師團長宛に長文の謝電を打電した、これに對し大橋同主事は痛く感動して左の如く語つた

本部の意氣が今日程あがつた事は今までになかつたことです？滿洲にある皇軍の奮鬪を考へるときに我々はヂッとしてはゐられません、昨年以上の積極的態度でその慰問のために全力を傾注したいと思ひます（寫眞は會場）

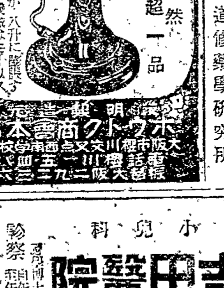
鍾路の強盜 搜査困難

六日午前四時府內鳳翼洞二番地趙基三（三〇）方に侵入した強盜事件は所轄鍾路署で犯人は內部關係のものと睨み、鋭意搜査の歩を進めて居たが、七日も全く晴れてしまつた。同署は新なる搜査方針を以て極力探中であるが、何等の證據物件を得ず犯人逮捕は困難の模樣である

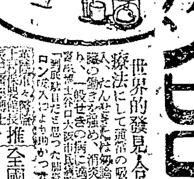


腦溢血 血管硬化の豫防に アニマザ
單なる血壓降下劑でない。心臟及び血管の彈力性を恢復し、血壓を生理的安全度に下げて腦溢血又は狹心症の危險を未然に阻止する。
特に肥滿型、多血質、飲酒家、美食家頭腦過勞者、遺傳的中風素質者等の保健的常用劑として最も賞用される。
東京・大阪 田邊商店

資生堂齒磨
專賣特許
クリーム質の煉齒磨は之れ一つ
大 二十五錢 小 十錢
資生堂齒磨（大）一個御買上げに付き資生堂せんたく石鹼一個進呈



モーリス
斷然超一品
【特約店募集】
五合の米が一八升に膨脹する時期は今 機械はモーリス
ホウトク商會本店



感冒・肺炎 即效吸入藥 カンピロン
せきどめ
世界的發見合理的吸入療法にして通常の吸入器で適宜吸入、たん切れ
推奬 全國藥店にあり
定價 一圓
大阪 道修藥學研究所

於第二回全鮮酒類品評會受賞
鮮內第一酒 品質第一酒 賣行第一酒
釀造元 仁川 京城 增田屋商店

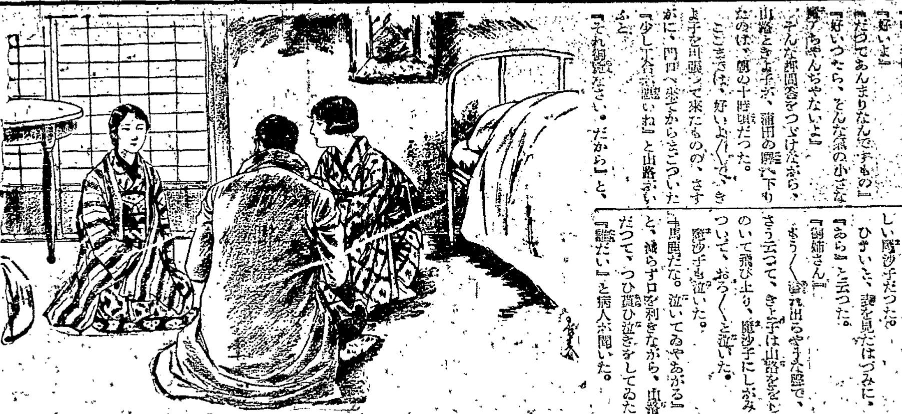
銘茶 卸 小賣
定價の一割引特賣 十二月一日ヨリ三十一日マデ
京城府大和町一丁目三番地 電話本局二〇七番

小兒科 吉田醫院
醫學博士 吉田得次
診察 自午前九時 至午後二時

京日案內
女給 數名至急入用 內地人活動的婦人歡迎 本町二
看護 婦大募集派遣多忙
電話
毛皮 專門店
寫眞 技師入用
貸家
金融
恩給
恩給
特別案內 下宿を求む
はいりん毒病專門 和田醫院

命の最高峰 (11)

平山蘆江作　布施長春畫

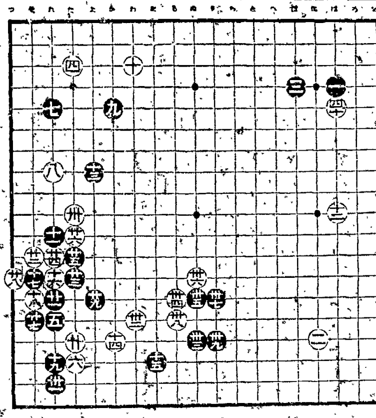


「申しわけがないわ」
「好いよ」
「だつてあんまりなんですもの」
「好いつたら、そんな氣の小さな事ぢやんぢやないよ」
そんな押問答をつゞけながら、山路ときよ子とが、蒲田の驛へ下りたのは、朝の十時頃だつた。
ここまでは、好いよ／＼と、きよ子を引張つて來たものゝ、さすがに、門口へ來てからまごついた。
「少し工合が惡いね」と山路がいふと、
「それ御覧なさい。だから」と、きよ子がいひかける。
「まア可いや、蒲川とおれの仲だ入れ／＼」
がらりと格子戸を威勢よく開けた。
「只今」
「山路さん、まア、どこへ行つてらしたの。怖ろしく早く起きたと思つたら、急に見えなくなつたんでー」
家の中でこんな風に云ひながら

丁度、御飯ごしらへをしてゐたらしい麗沙子だつた。
ひずいと、顔を見たはづみに、
「あら」と云つた。
「御姉さん」
もう／＼溢れ出るやうな聲で、さう云つて、きよ子は山路をそつちのけて飛び上り、麗沙子にしがみついて、おろ／＼と泣いた。
麗沙子も泣いた。
「馬鹿だな。泣いてゐやあがる」と、減らず口を利きながら、山路だつて、つひ貰ひ泣きをしてゐた。
「誰だい」と病人が聞いた。
「妹が來たんだよ。きよ子が、逃げて來たんだよ」と、山路は立つたまゝで云つて
「おい／＼、蒲川君に挨拶をしないかい」などと、間抜け聲を出した。
「逃げて來たんだつて」と蒲川は、やつと麗沙子の手から離れて、自分の枕許に両手をついてゐるきよ子を見つめる。
「逃げるなんて、卑怯な眞似をする氣はないんですが、どうしてもさうしなければならなかつたんですの」
きよ子は云ひわけでもするやうに云つた。
「何しろ相手が上方商人だからなア」と山路も、人のよささうな目付をして、云ひわけの口添をする。
蒲川は咎める氣ではなかつたのだ。
「逃げるとなれば、追つかけて來るんぢやないか」
「追つかけるといひますと」と、きよ子が不安さうに云へば、
「上方の人はしつこいぞ。殊に、金といふ問題が入つてゐるからなア」
「ほゝ、その事は覺悟をして居りますの。逃げると申しましても、明けかたに、手紙を出して浪速デパートを引下つてまゐつたんですから。私、その事については、あの及ばずながら決心をして居りますの」
「どんな風に」と麗沙子が熱心に聞いた。
きよ子の唇が、きりと引きしまつて、強い決心のほどを示してゐる。
「あの、お姉さま。私、東京にゐて、何でも好いから、やつて見るつもりなんですの。一生懸命になつたら、何だつてやれない事ないと想ひますわ。たとへば、あの――」
と急に聲が低まつた。
「……あの、女給でも、ダンサーでも、それからあの、マネキンガールでも――何だか判りませんが、お姉さまに御考へを願ひまして、たとへ、どんな苦勞でも厭はないつもりですわ」
聲は低まつたが、言葉の調子はすばらしい強さを見せてゐた。麗沙子はそれをいぢらしげに聞いてゐた。
蒲川は仰向けに寝たまゝ、目をつむつた。
山路はあぐらを掻いた上へ、自分の大きな手のひらを二つ並べて、手の筋を、無心に眺めてゐる。
「身装を構はず稼いで、そして、たとへ、十圓でも五圓でもお金が出來ましたら、それを、總額へ送金して、三百圓の返濟を必らず致しますといふ手紙を、出して置いて、大阪を出發しましたの」
きよ子は獨り言のやうに云ひつづけた。
「うん、さうだつたら、おれだつて稼ぐよ。お前んだけあの借金を背負はせるやうな事は斷じてしないつもりだがね」
山路が議論でもするやうに云ひはじめたが、蒲川は簡單に
「駄目だらう」と云つた。
「なぜ、なぜ駄目だ」と山路が膝をすゝめる。
「つまり出來ない相談さ」と病人の聲はつめたい調子で天井につきあたつた。

圍碁新局（二）

先二先先番　向井一男（四段）　宮下秀洋（初段）



廿一 れ十四	廿二 た十二	廿三 よ十四	廿四 ぬ十六	廿五 り十四
廿六 そ十二	廿七 た十一	廿八 た十	廿九 る十四	卅 る十五
卅一 た十三	卅二 そ十五	卅三 れ十八	卅四 ぬ十四	卅五 り十六
卅六 れ十二	卅七 つ十三	卅八 ね十五	卅九 ぬ十三	四十 は十五

讀者らん

▲龍山驛勇消防組に告ぐ　消防出初式に各町を巡回し梯子登り其他の藝事をなすは消防義勇心を大いに鼓舞して、我等の感謝する所である、併しながら本年は特に上からの達しのあるに拘らず各戸毎を訪ひ祝儀を請ひて一驚をなすが如きは消防義勇心を大いに缺いて居るものと思ふ（町民）
▲満州高等當局者に告ぐ、實利剛健を誇る満高當局の御兒がゲートルを使用してゐるのは實に時代遅れである、ゲートルを一日巻いてみては實に時間の空費と勞力の損失である父兄側の迷惑を害し何處から見ても非衛生的なゲートルを使用さす事は實に考へものである（一父兄）
▲五氏次四人連れで京樂館改札口で割引券一枚を出した受取らないで問題が起つた、結局客の方では大衆の前での水掛論はあまり體裁の良いことではないと思ひながら五十錢出して汚名を着て黙つて入場した、京樂館お客と爭つて五十錢の入場料を餘分に搾取して氣持が良いのか？三人の改札係の内に館主も客と爭つて居たこと公開して置く、こんな汚名を受けた客は其の夜二三あつた改札口で御注意下さい（其の夜の憤激生）
▲神宮遷行の暦には昭和七年一月一日は月齢十「一月二十三日とあり民間發行の柱暦には十一月廿四日となつてをります、此の一日の相違は祭祀等の場合七曜の見方にも疑惑を生ずることと思はれます、識者の示教を請ふ（愚か者）
▲四日午後六時過頃南大門方面より電車にて東大門にて下車された（或は初様かも知れません）六歳位の女兒と十二三歳の緑色の帽子の少女とを連れた四十五六の婦人の方、落し物を預かつて居ります御住所又は御子様の學校に御届してもいゝと思ひます（龍山）
▲渡ろう二十九日京城驛發満洲へ出征した友よりのことづけを御通知下された御親切な御方（京城府外の水色様）有難う御座いました（東大門外飯田勝一郎）▲中學生ですが、一週に二三時間英語（初歩）を教へて下さるところはありませんか（一父兄）

演藝案内

中央館（キネマ）
八日正午封切　お正月映畫界を斷然リードした中央館は亦新なる番組を持つて第三週富る八日ヨリ上映致候
新興キネマ特作現代大活劇　富澤進太郎監督作品
大學はやめても　全六巻
杉狂兒　小宮一晃　徳川良子　英百合子　共演
超特作映畫　メトロ・ゴールドウヰン・メーヤー社
美男ラモン・ナヴァロ主演　ドロシー・ジョルダン助演
黎明の剣士　全九巻
時は革命時代のフランス、長剣をとつては天下に双びなき美男の剣士ありエルバの島に流浪のナポレオンに忠勤を盡さん赤心溢れて熱闘又熱闘の爭闘が續く。
阪東妻三郎プロダクション超特作　阪妻提携第一回提供作品
原作 不二屋寛人　監督 東隆史
風雲長門城　全九巻
時代劇界の王者阪東妻三郎主演　妖艶鈴木澄子特別出演
維新の風雲急なるとき會主の命に叫び出す大衆の革命兒高杉晋作が描き出す……

朝鮮劇場
仁寺洞　パゴダ公園横
一月八日より特別公開
パラマウント超特作全發聲映畫　監督ジョセフ・フォン・スタンバーグ氏
アメリカの悲劇　全十巻
（邦文字幕挿入）
フイリップス・ホームズ氏主演　シルヴイア・シドニー孃
宮めの運命の娘と貧しき娘との愛にあれた青年が、何まりに敏感な愛にこの匠手で殺さねばならなかつた……この米國文學最高の傑作を見よ！
パラマウント社特作全發聲映畫　監督エドウイン・タノップ氏
喜活劇　脱線泥棒　全九巻
珍優レオン・エロール氏　リチャード・アーレン氏主演

朝日座
本町五丁目
一月元日より　新春特別大興行
松竹合名社巡業部喜樂會
新喜劇　中島寶蝶　一幕
喜劇　重ね井筒　全三景
喜劇　打てぬ仇討　全二景
人情劇　紅燈の影　全一場
喜劇　魚屋の娘　全二場
◎毎夕正六時開演　入場料は時節柄破格の大勉強仕候

浪花館
京城府明治町一
當る一月八日より
△新春の天地に響き渡る新興浪曲大會
△浪界の尖端に輝く精鋭を網羅せる大陣容
△各社レコードやラジオで御馴染み深き巨豪と新星提ひ
浪曲名流會
桃山神風　廣澤菊一文字　京山呑風　三座長の熱演

京龍館
東亞キネマ
七日より封切　新春異彩第三に放つ
入場料破格大値下　階下大人二十錢
東亞キネマ超特作提供　仁科熊彦監督
清水次郎長
幸運百二〇パーセント
東亞キネマ現代劇　高木鐵也監督
橋から橋へ　深川一郎主演

大正館
黄金町
◎新春第四週特別大公開
超特作　青春の力　全五巻
蒲田最新の超特作品
花の雨　全十一巻
時代劇　女の求むる男　全十巻
維新血涙史　まぼろし峠　全九巻

京城喜樂館
二月上日より新公開
錦州陷落
前後の皇軍　第一報及第二報
鈴木主水

京城演藝館
本町三
一月元日より各夜二回公開
曾我廼家一行　男女優四十餘名
喜劇　出來心　一場
喜劇　隣の支那人　一場
社會劇　新野崎　二幕
喜劇　秋の聲　二幕
チヤーリー・チヤツプリン氏主演
チヤツプリンの珍假面
線の地平　前篇

喜樂館
日活特作　白い姉　全十六巻
心の血煙

セキとゼンソクに無くてはならぬ

參天セキ藥

効能　かぜのセキ、百日セキ、ゼンソク、咽喉、及び肺結核、肺炎、肺炎カタル、咽喉カタル等の咳、痰に著効あり

三十錢（二日分）　一圓（九日分）　五十錢（四日分）　三圓（卅日分）

▼各地の藥店に有升▼直接御注文は郵券代用で願ます　振替貯金大阪三六六番へ

醫學博士小田俊三先生の著「呼吸器病と咳嗽及び喀痰の話」（全一冊）及び諸博士の文獻を無代進呈致します

かぜを引いても、セキが出なければ治りも早いが、セキは大切な呼吸器に関係が深いから、たとへ軽いセキでも、油断をすると思はぬ難症となつて生命が脅かされる事となります。「參天セキ藥」は、かぜのセキは勿論ゼンソクにも、百日咳にも、咽喉カタル、氣管支カタル、肺結核、肺炎、肋膜炎等の頑固なセキやタンにも、ピタリと効力を現はして、セキを鎮め、タンを去り、呼吸を滑にし、咽喉をラクにし、胸の痛み、氣分を爽快ならしむる、病者の病勢深き最新良藥である。小兒の頑固なセキや百日咳に効果が極めて偉大である。

大阪北濱一丁目　參天堂株式會社

クラブ美身クリームの大懸賞募集

日ヤケ止め
アレ止めに
一番よくきく

素晴しい大賞品

賞品當選人員總額四萬三千五百二十四名餘

一等	クラブ特選金時計又は上等鏡臺	壹組宛	拾名
二等	大家揮毫畫入羽二重肩裏地並に副賞クラブ化粧品詰合函	壹組宛	貳拾名
三等	拾圓勧業債券並に副賞クラブ化粧品詰合函	壹枚宛	貳拾名
四等	御婦人用上等洋傘	壹本宛	五拾名
五等	十四金特製萬年筆プラトン萬年筆	壹本宛	壹百名
六等	クラブ化粧品詰合函	壹函宛	貳百名
七等	クラブ煉歯磨チューブ入大	壹組宛	五拾名六百
八等	クラブ歯刷子組合せ	壹瓶宛	貳千名
九等	クラブ美身クリーム中瓶	壹袋宛	壹萬名
十等	家庭一品クラブ歯磨大袋	壹袋宛	壹萬名
十一等	クラブカテイ洗粉布袋入	參本宛	壹萬
	プラトン鉛筆		貳千名

（但し賞品送料は全部クラブ本店で負擔致します）

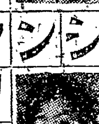
販賣店並に御店員御優待規定は
東京各新聞紙上及び本陽堂月報紙上に發表致します

懸賞新題
＝クラブ・メイロ＝

【第一課題】下圖の如く三十六の假名文字で四つの正方形が重なつてゐます。

ク	ラ	ブ	ビ		
ラ	[写真]		シ		
ブ			ン		
ビ	シ	ン	ク	ラ	ブ
			リ	[写真]	ビ
	[写真]		ー		シ
ク	ン	シ	ム	ー	リ
				ク	ン
				[写真]	ク
ム	ー	リ			

この文字をタテ、ヨコ自由に讀み合せて行きますと……



日ヤケ止めアレ止めに一番よくきく國産美身料の名が幾組か出來ます。その名と幾組出來るかをお知らせ下さい。

【第二課題】クラブ・メイロの中に四名の寫眞が入つてゐますがいづれもクラブ化粧品愛用のスターです。この中の一名以上その名を書いて下さい。（入江〇〇　高津〇〇　川崎〇〇）

應募規定

答案用紙　クラブ美身クリーム（クラブ洗白クリーム、クラブコールドクリーム）等の箱中にある紙面に左の順序で御記入願ひます。（又は官製葉書も可）

1	2	3
第一課題の解答（日ヤケ止めアレ止めに一番よくきく美身料の名とその數）　クラブ美身クリーム〇	第二課題の解答（クラブ化粧品愛用のスターの名一名以上）　〇〇〇〇〇	クラブ美身クリームをお買求めの店名と住所　あなたの御住所と御姓名

答案の書き方

答案の送り先　大阪市浪速區水崎町　中山太陽堂クリーム懸賞係宛

御注意　右の規定は必ずお守り下さい。規定以外の解答や文字不明瞭の場合は無効となります。何枚應募せられても構ひません。なるべく御近所のクラブ化粧品販賣店へお届け下さい。又は郵便でも差支へありません。

締切　昭和七年二月末日限

發表　昭和七年三月末日

抽籤方法　新聞社、通信社、所轄警察署立會の上嚴正公平な抽籤により當選者を決定致します。

仁川出帆豫定

仁川支部　鮮航同盟會

阿波共同汽船出帆

芝罘、威海衛、大連行　利通號
威海衛、芝罘、大連行　共同丸

鎮南浦、大連、天津行　長山丸

代理店　野口商會

朝鮮郵船　京城南大門通り

大阪商船　代理店

朝鮮汽船

日本郵船

北日本汽船

尼崎汽船　天津航路

原田汽船

大連汽船

近海郵船

朝鮮汽船　鎮南浦

宮地朝鮮郵船

釜山出帆　代理店

木浦出帆